

AUSTRALIA MINERALS

REALISE THE OPPORTUNITY

オーストラリア重要鉱物の優位性:
安定供給で確固たる協力関係を

Marina Costelloe
Branch Head, Minerals Geoscience Branch
Geoscience Australia



Australian Government
Geoscience Australia

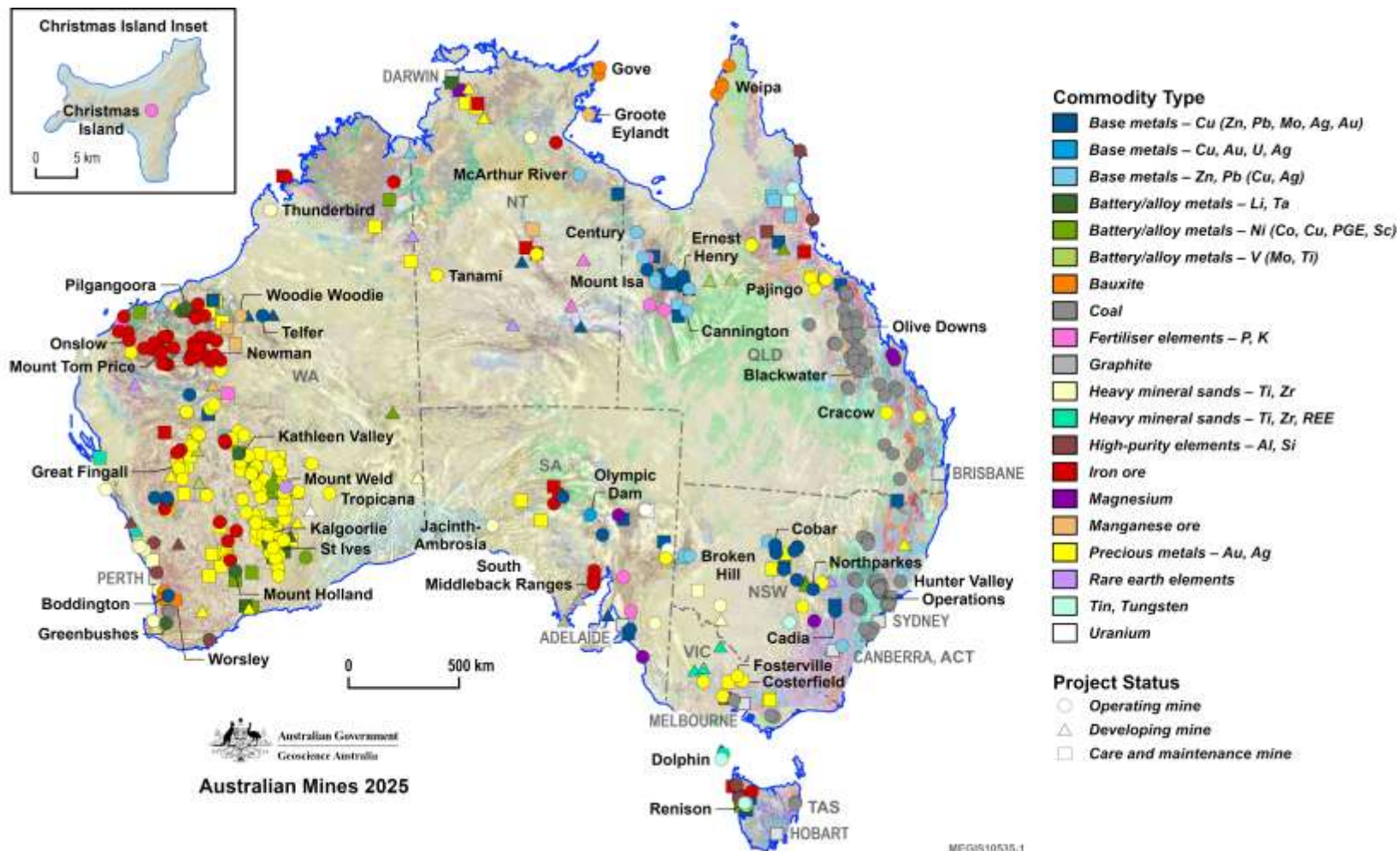
Australia Minerals



- オーストラリア鉱業部門への投資誘致に向けて、8つの地質調査機関が連携
- 貿易、投資、技術分野の専門家が、適切な担当者やプロジェクトに引き合わせ
- 鉱物探査・採掘におけるオーストラリアの優れた実績が基盤に

www.australiaminerals.gov.au

2025年のオーストラリア鉱業



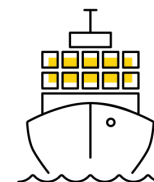
340超の鉱山が稼働中



GDPの11%



直接雇用31万人
間接雇用110万人

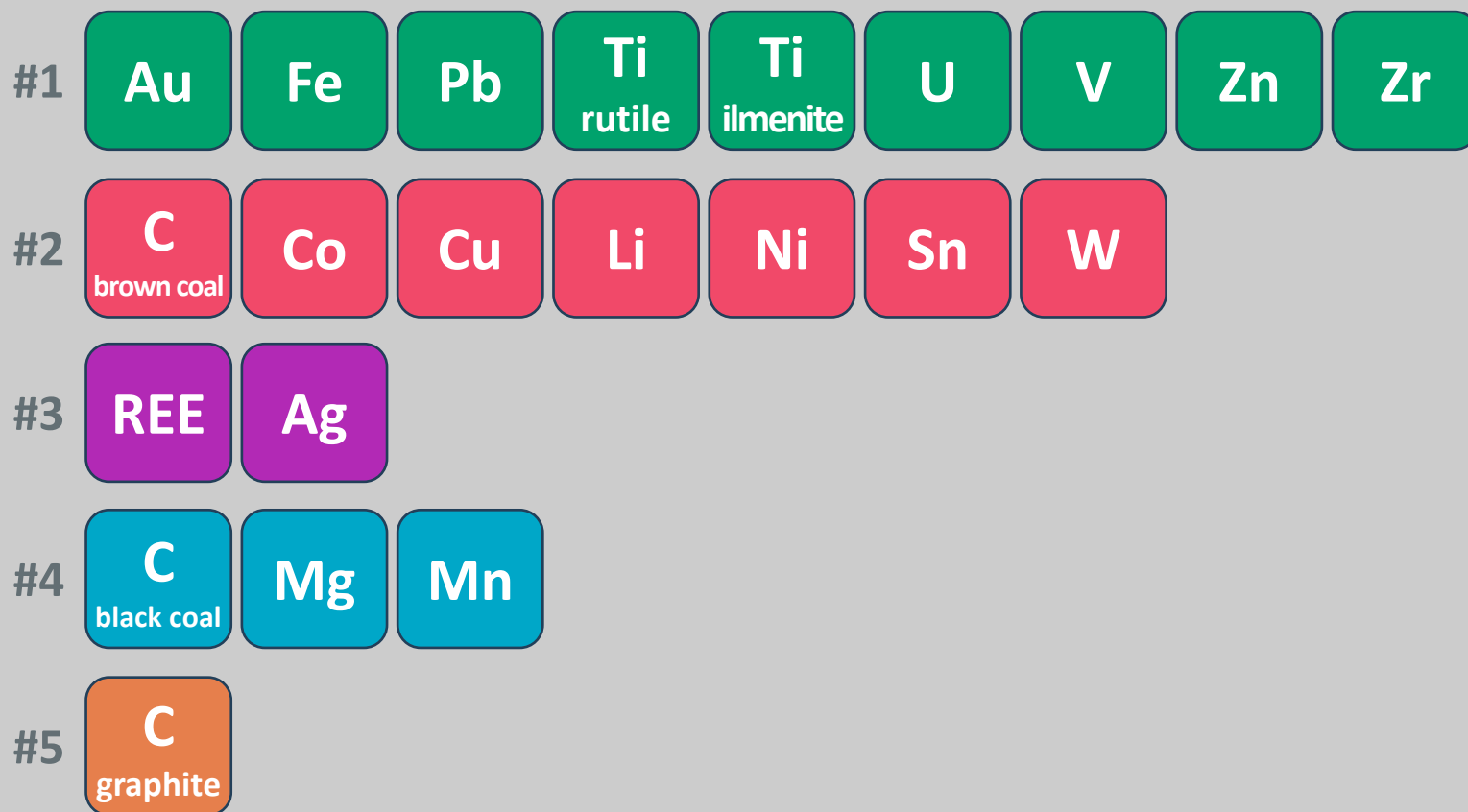


輸出\$3160億ドル
(総輸出の48%)

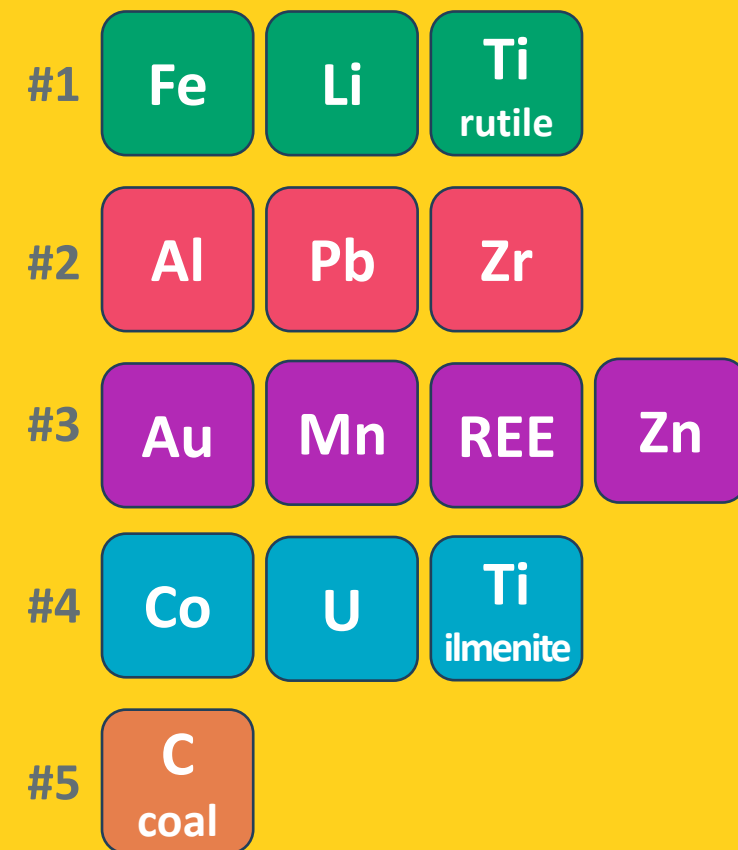
参考文献: Resources and Energy Quarterly, June 2026; Australian Operating Mines Map 2025.

オーストラリアの鉱物資源埋蔵量と生産

世界1位～5位の資源量



世界1位～5位の生産量



参考文献: Resources and Energy Quarterly, June 2026; Australian Operating Mines Map 2025; Australia's Identified Minerals Resources 2026.

日本の重要鉱物リスト：オーストラリアによる供給可能性



可能性：高



可能性：中



可能性：低

現在
生産中生産の
可能性有

アンチモン



ガリウム



ニッケル



ストロンチウム



バリウム



ゲルマニウム



ニオブ



タンタル



ベリリウム



グラファイト



リン



テルル



ビスマス



ハフニウム



白金族



タリウム



ボロン



インジウム



希土類金属



チタン



セシウム



リチウム



レニウム



タングステン



クロム



マグネシウム



ルビジウム



ウラン



コバルト



マンガン



セレン



バナジウム



フッ素



モリブデン



シリコン



ジルコニウム

Australia Minerals – 資源分野への強力な政府支援



Australian Government
Geoscience Australia

- オーストラリア繁栄へのリソース活用
- 重要鉱物生産税インセンティブ
- 重要鉱物ファシリティ
- 重要鉱物戦略リザーブ



- 重要鉱物/金属探査プログラム
- 重要鉱物ロイヤルティ猶予制度
- 重要鉱物加工および先端素材イノベーションプログラム



- Resourcing the Territoryイニシアチブ
- 探査助成金



Queensland Government
Australia

- Queensland州重要鉱物未来戦略2026-30
- Queensland州重要鉱物オフィス
- Queensland州重要鉱物投資案内書
- Queensland州重要鉱物基金
- 鉱物開発加速プログラム



- PACE鉱物探査共同助成金制度
- SARIGコア・インテリジェンスプログラム
- Eyre半島空中磁波探査（AEMサーベイ）



- タスマニアの鉱業・探査・採石部門を支援
- 探査掘削助成金イニシアチブ



- State of Discovery—鉱物資源戦略
- Victoria州各種イニシアチブ&プロジェクト
- Victoria's州の重要鉱物プログラム策定



Department of Mines,
Petroleum and Exploration

- 探査インセンティブ制度
- 地球科学データトランスフォーメーション・プログラム
- 西オーストラリア州広域地震観測網

Resourcing Australia's Prosperity

持続可能な未来のためのオーストラリアの資源のマッピング

「Resourcing Australia's Prosperity」は、オーストラリア政府による35年間に渡る商業化前地球科学イニシアチブへの投資プログラムです。Geoscience Australiaが主導し、重要鉱物やその他の資源の発見を加速させ、オーストラリアのネットゼロへの移行を支援するとともに、全資源の責任ある管理の実現を目的としています。



持続可能な未来のための
オーストラリアの資源の
マッピング

4つの関連する構成要素:

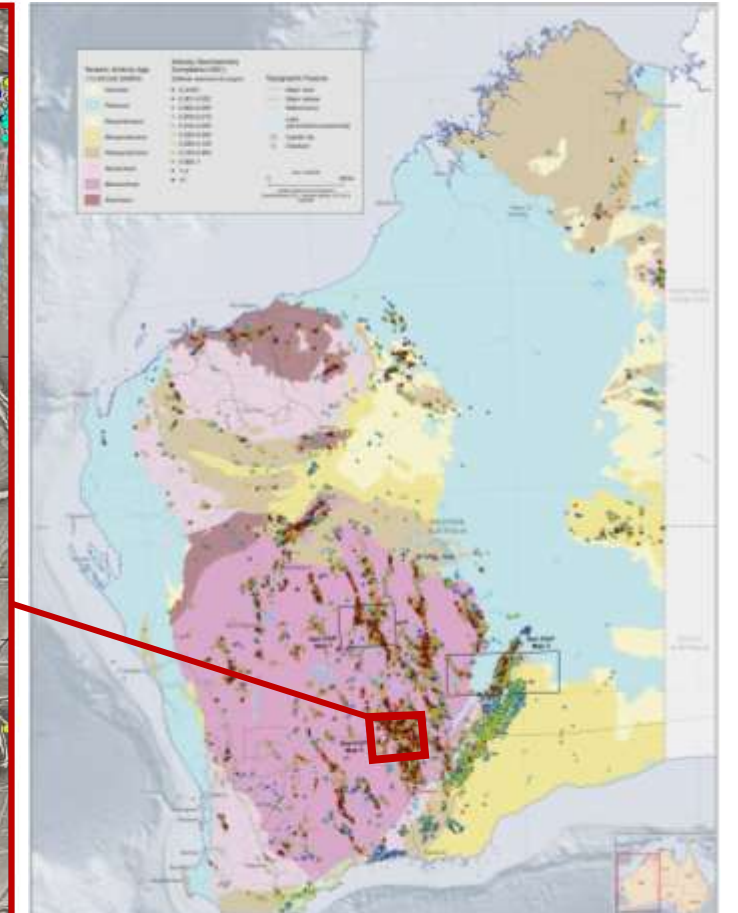
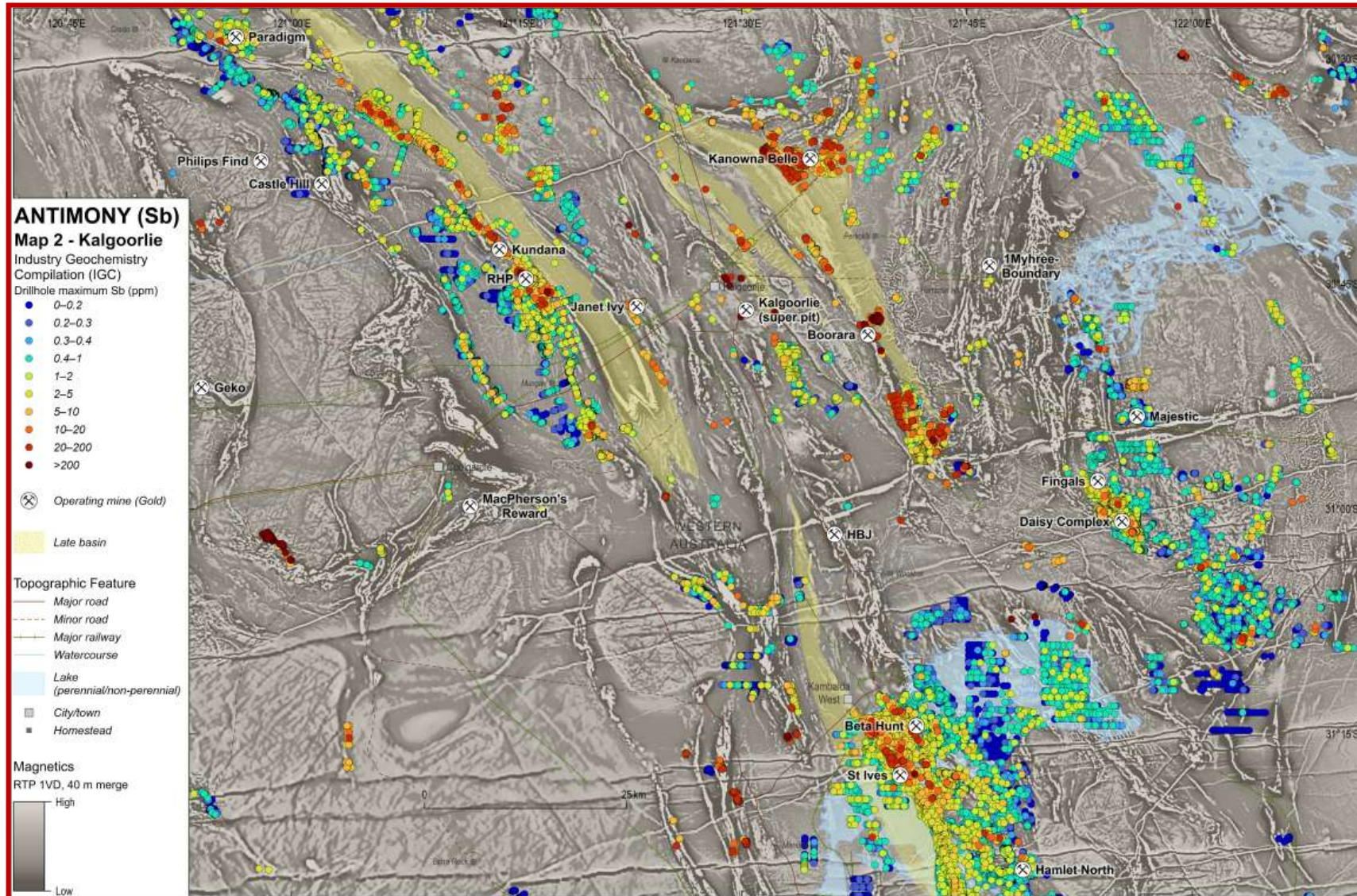
1. オーストラリア全土の地球科学
2. 国家資源評価
3. ディープダイブ
4. データとエンゲージメント

成果

- 力強い資源産業の実現
- ネットゼロへの移行支援
- 先住民族や地域社会の自立支援
- 鉱業・天然資源管理への新技術導入支援

10年ロードマップが発表され、各構成要素における主要な成果が示された。

業界別地球化学データ



Download the IGC Pilot
reports and dataset

デラメリアンの鉱床システムと鉱物ポテンシャル

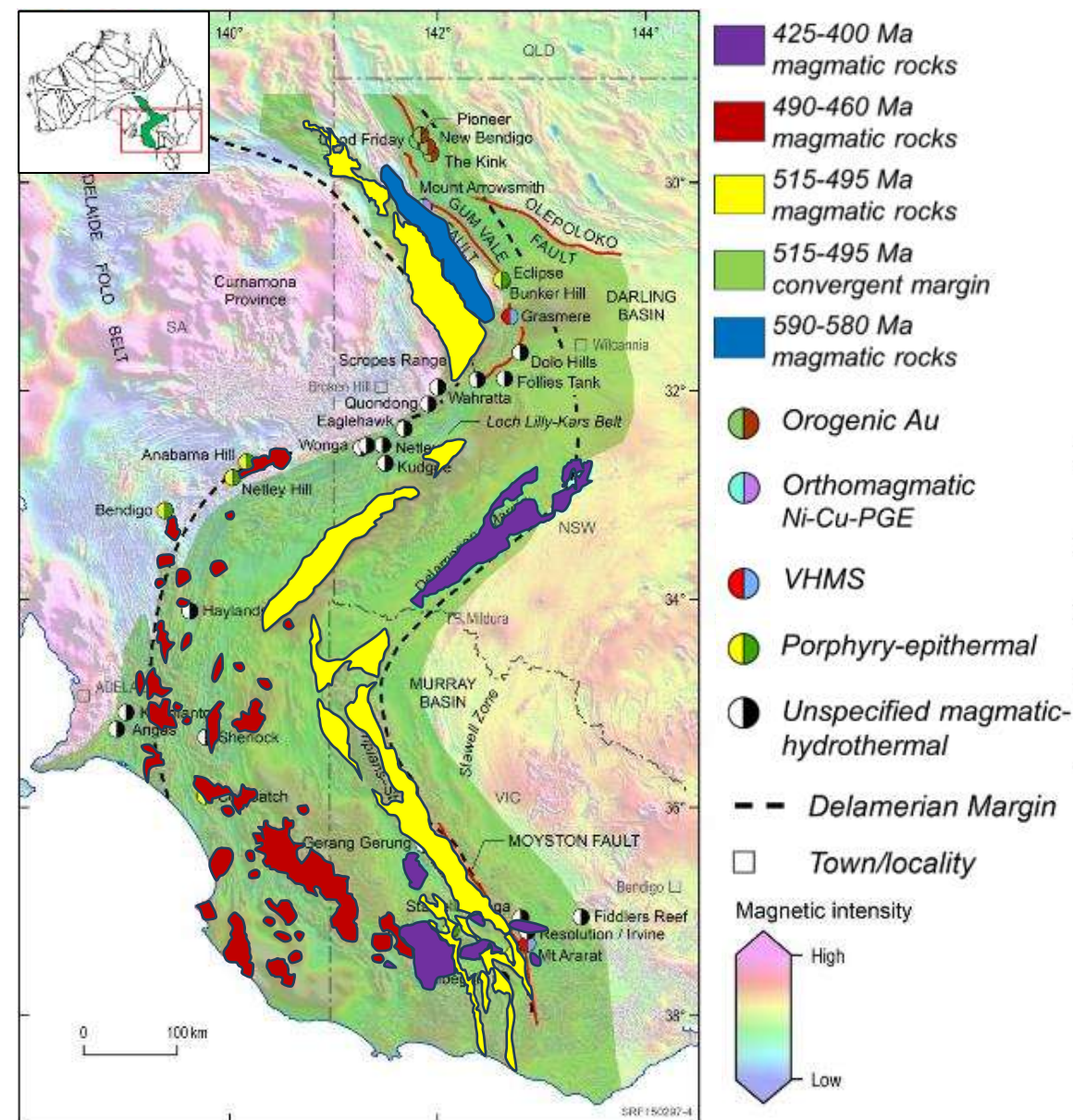
- 銅、金、および重要鉱物ポテンシャルの新知見
- 9月18日の無料セミナーに是非ご参加ください

ご登録はこちら:



資源: Cu, Au, Zn, Ni, Mo, Ag, Pb

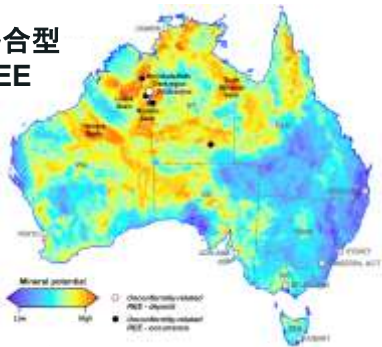
鉱物システム	600–580 Ma	515–495 Ma	480–460 Ma	450–430 Ma	420–400 Ma
斑岩・浅熱水床		✓	✓		✓
黒鉱型鉱床		✓			
マグマ性ニッケル・銅・白金族鉱床	✓				
造山型金鉱床				✓	
未特定のマグマ熱水型		✓			✓



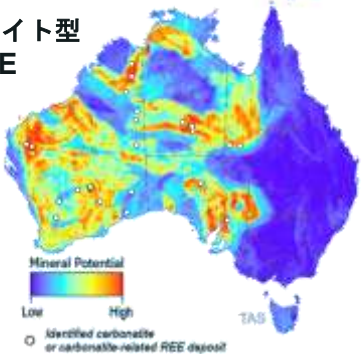
国家資源評価

レアアース（REE）のポテンシャル

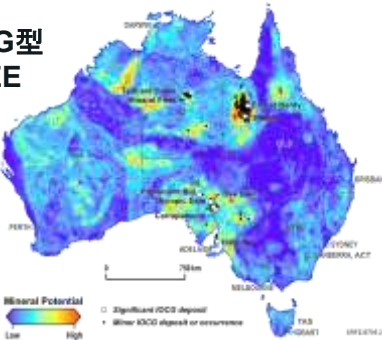
不整合型
REE



カーボナイト型
REE



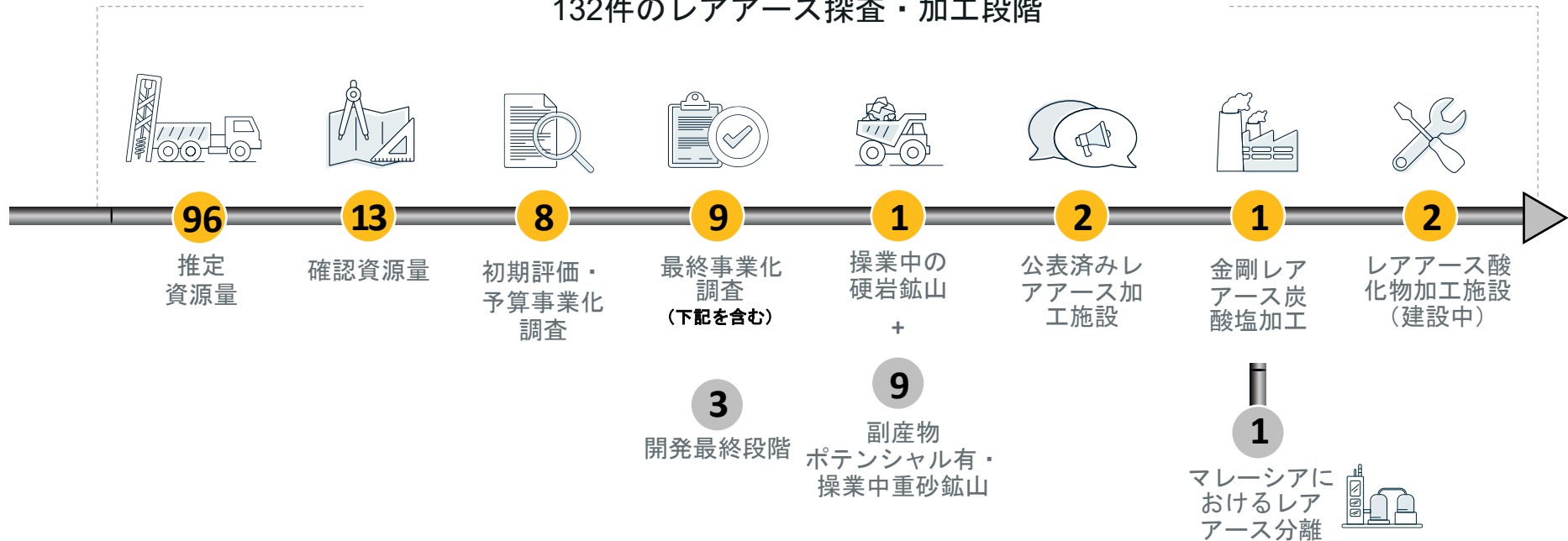
IOCG型
REE



重要鉱物および戦略物資のサプライチェーン上の
機会創出に重点を置く

探査ポテンシャルの可視化から副産物活用の機会
創出、そして探査から採掘・加工、さらにはネット
ゼロエネルギー移行に至るプロジェクトへの投資
誘致までをカバー

132件のレアアース探査・加工段階



計画上の
主な成果

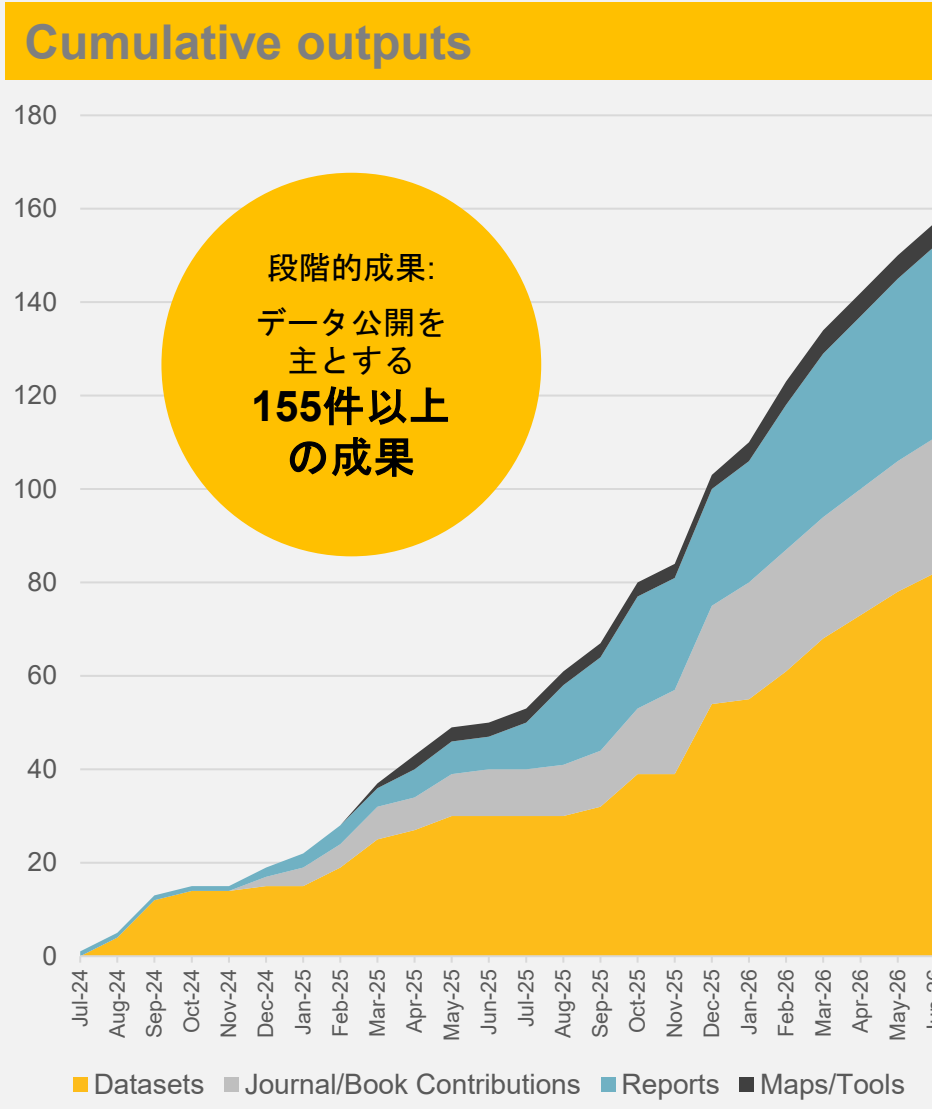
2026末: レアアース
事業計画書

2027: 水素ハブ
貯蔵評価

2028: CO₂
貯留アトラス

~2028: 銅事業
計画書

Resourcing Australia's Prosperityのこれまでの成果



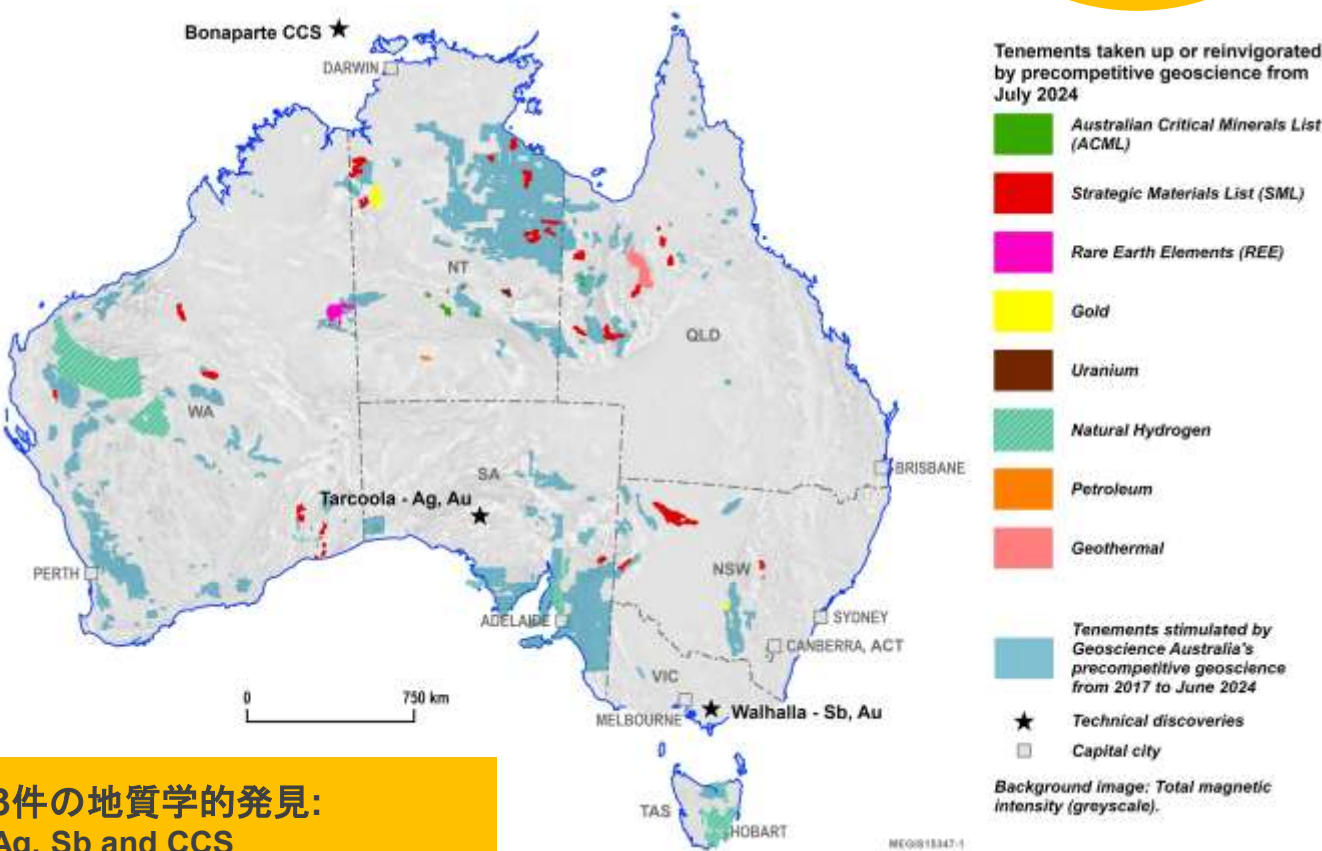
OFFICIAL

オーストラリア地球科学機構（Geoscience Australia）は過去10年で100万km²におよぶ基盤的地球科学データ探査を支援。

探索活動活性化

新イニシアチブの
成果:

42社 による
149鉱区
計 **162,500 km²**
の探査



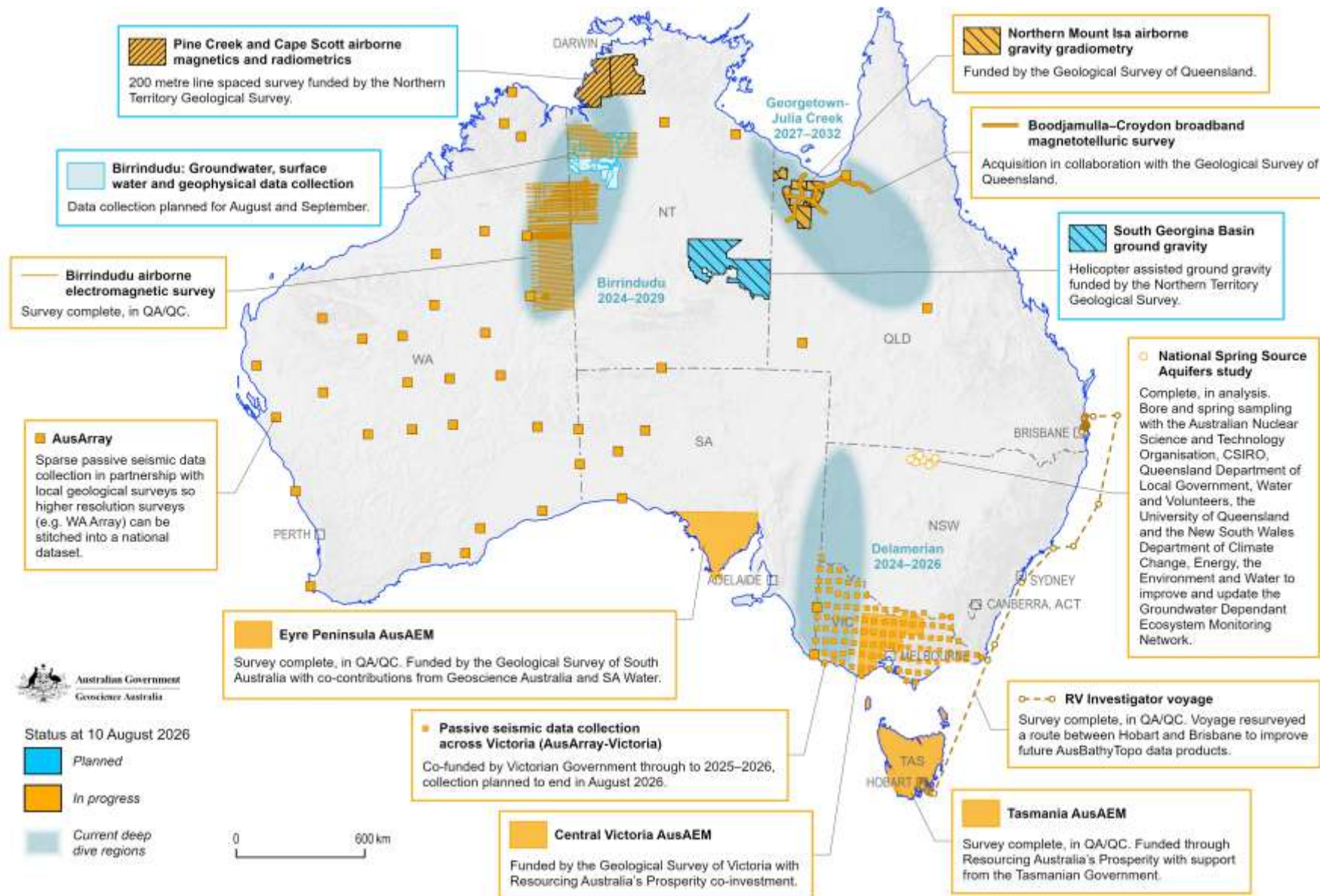
3件の地質学的発見:
Ag, Sb and CCS

OFFICIAL

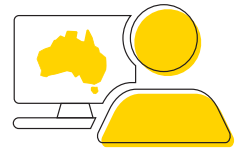
Geoscience Australiaによるデータ取得（計画・進行中）2026年8月現在



ご登録は
こちら:



詳細はこちら



データ探索ポータル
portal.ga.gov.au



Webサイト

australiaminerals.gov.au
ga.gov.au/prosperity
research.csiro.au/critical-minerals-hub



お問い合わせ先：

mineral.promotions@ga.gov.au
RAP@ga.gov.au



世界をリードする鉱業拠点



AUSTRALIA MINERALS

REALISE THE OPPORTUNITY

ありがとうございました。

Marina Costelloe
Branch Head, Minerals Geoscience Branch
Geoscience Australia



Australian Government
Geoscience Australia

OFFICIAL

AUSTRALIA MINERALS

REALISE THE OPPORTUNITY

オーストラリア Northern Territory 準州の 重要鉱物機会

Kate Mornane
A/Director Resources, Advice and Promotion
Northern Territory Geological Survey



日豪鉱物資源投資セミナー | 2026年9月 | #AustraliaMinerals

OFFICIAL

オーストラリア Northern Territory 準州



重要鉱物を含む世界有数の鉱床



2025/26年度、鉱物生産額が過去最高の
61億ドルを記録



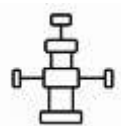
鉱物投資機会に関する高品質な
競争前地球科学データ



小規模行政の強みー 主要な意思決定者への
迅速なアクセス



東アジア市場に近い大水深港



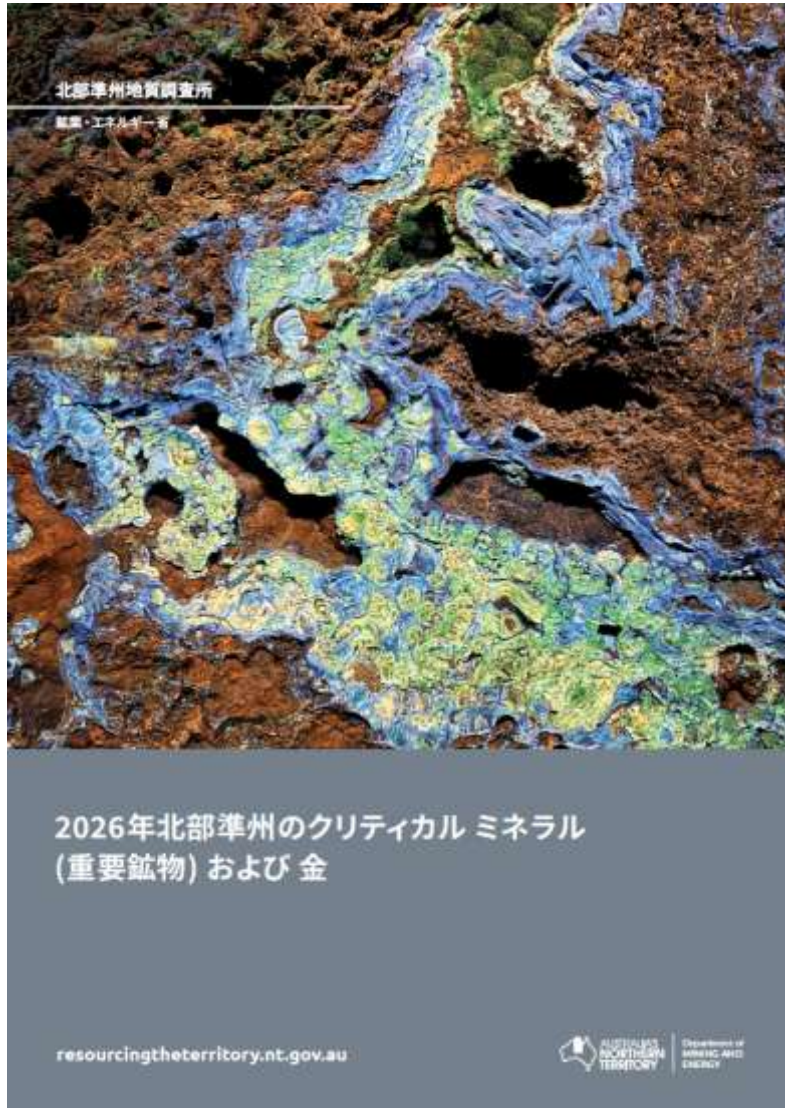
Beetaloo副盆地における初のガス供給開始



豊富な陸上ガス資源ならびに高水準の太陽光
照度により、長期的に安定し、かつコスト競争
力のある電力供給を実現し得るポテンシャルを
有す



2026年度 NT準州のクリティカルミネラル（重要鉱物） および金



北部準州のクリティカル ミネラル

アルミニウム (ボーキサイトとして) ¹	ニッケル
ビスマス ²	リン酸塩 ¹
コバルト	希土類元素
銅 ¹	銀 ³
黒鉛	チタン (イルメナイトとして)
鉄鉱石 ³	タングステン
鉛 ³	ウラン ³
リチウム	バナジウム
マグネシウム	亜鉛 ¹
マンガン	ジルコニウム (ジルコンとして)
モリブデン	

北部準州内の新興クリティカル ミネラル

アンチモン	白金族元素
ベリリウム ²	スカンジウム
フッ素	セレン ²
ガリウム	シリコン
ゲルマニウム	タンタル
高純度アルミナ	テルル
ニオブ	スズ ²



2026年に新規指定・追加済鉱物：
ウラン、銀、ビスマス、鉄鉱石、金

リチウム



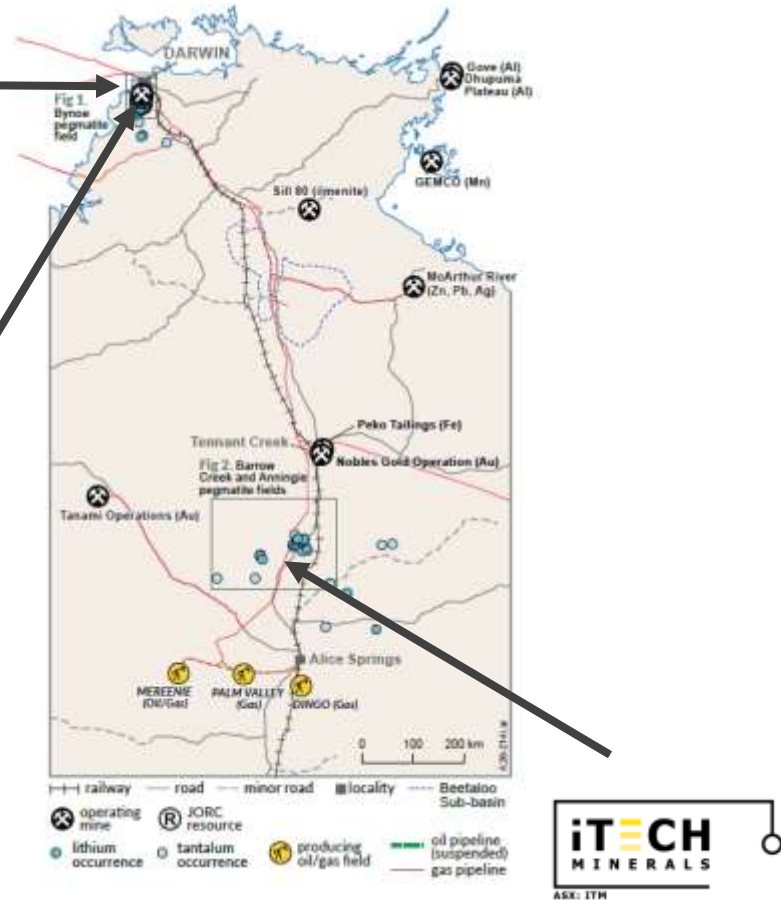
Core Lithium – Finniss Operations

- Finniss Operations 2026年5月、操業再開
- 鉱山資源量は15.6 Mt @ 1.27% Li₂Oに向上
- グランツオープンピットでの採掘再開／BP33坑内掘り鉱山の建設が進展
- 2026年度後半より年間214,000トンのスポジュメン精鉱生産を計画
- BP33における拡張ボーリングの最新結果:
34.08 m @ 2.09% Li₂O および 5.28 m @ 2.80% Li₂O
- Glencore International AG社がスポジュメン精鉱のマーケティング及び販売を統括

Lithium Plus Minerals – Lei鉱区



- 鉱物資源量は5.22 Mt @ 1.50% Li₂O
- 地下採掘および初期直接出荷鉱石(DSO)操業の環境と開発許認可手続き中



SQM社 – Reynolds Rangeリチウムプロジェクト

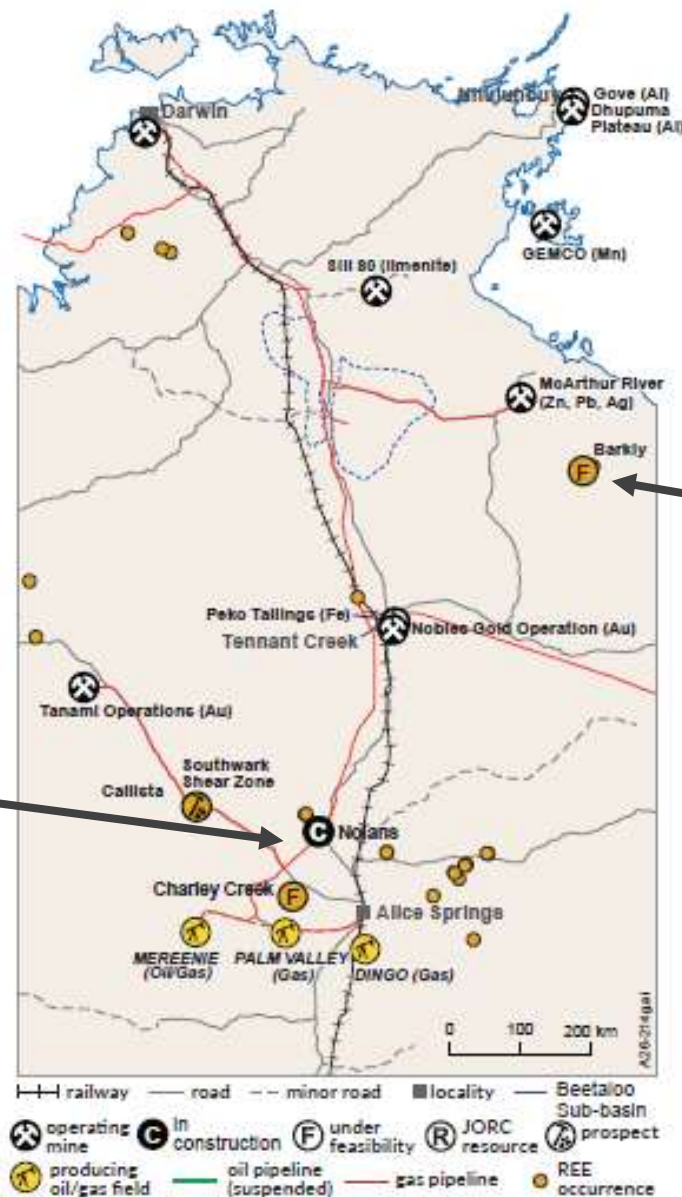
- iTech Minerals社との段階的権益所得形合弁契約
- 2024年Stafford山のスズ鉱床にてスポジュメンのペグマタイトを発見。
- 2026年、実地探査着手

レアース資源

• Arafura Rare Earths Ltd – Nolans



- 世界有数の磁石原料レアース(NdPr)資源、Alice Springsの北130km、鉄道沿線に位置
- 分離レアース産物(NdPr酸化物を含む)を生産するための現地下流処理
- 韓国、欧州、米国と法的拘束力のあるオフテイク協定、オーストラリア重要鉱物戦略備蓄に対する非拘束的な支援表明書を獲得
- 2026年5月にFIDを発表
- 2026年9月建設着工予定
- 第2フェーズとして軽レアースおよび重レアース酸化物を対象とした他社原料の受託加工を検討中



Barkly Rare Earths Ltd – Barkly Project



- カーペンタリア盆地・レゴリス断面におけるNdPr比率の高いレアースおよびバナジウム新規発見
- NT準州政府共同資金助成ボーリング探査により発見
- 資源量: 40 Mt @ 0.21% TREO (690 ppm NdPr含有)

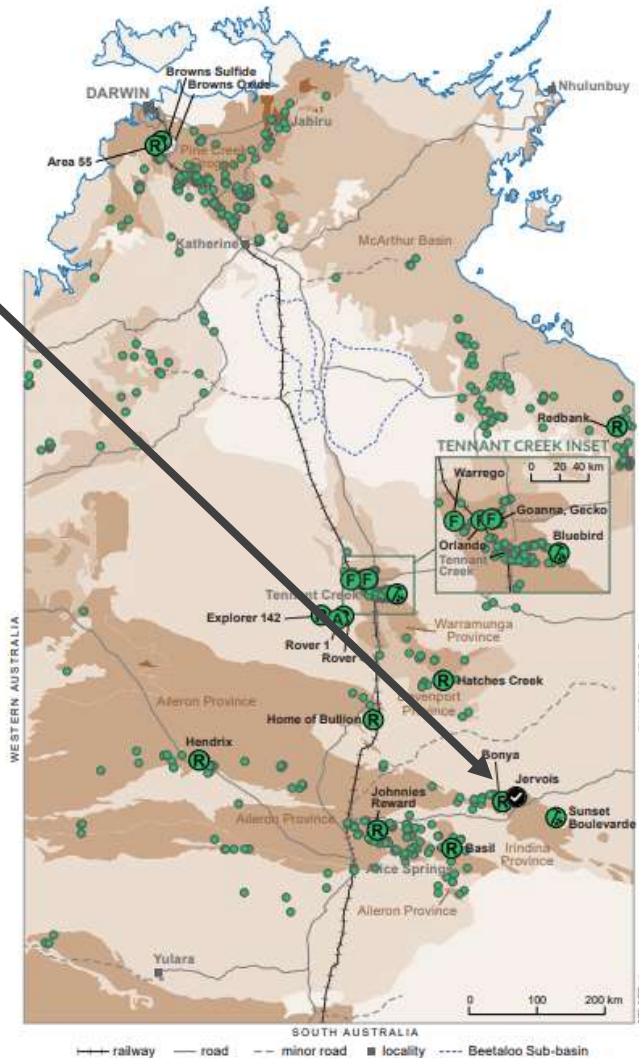
銅



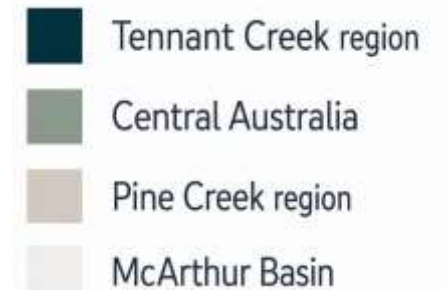
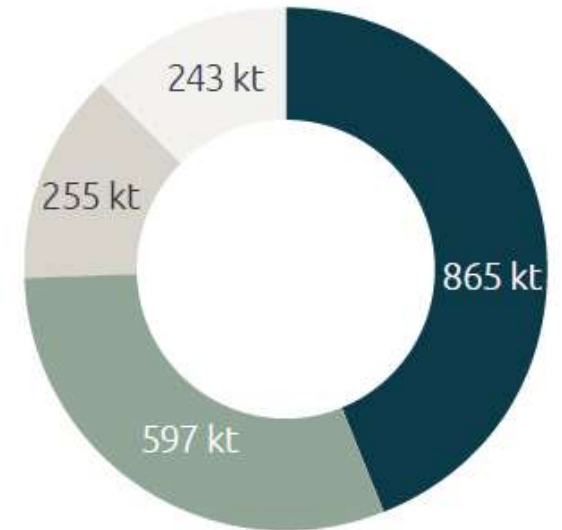
KGL Resources

KGL Resources – Jervois Copper Project

- Northern Territory 準州最大・最先端の銅開発事業
- 27.45 Mt @ 1.87% Cu, 25.3 g/t Ag, 0.24 g/t Au
- 鉱山寿命10年以上、年間3,000万トンの銅生産、副産物として銀約1,050kozおよび金約8.5kozを生産予定
- 2025年2月、改訂版FS発表
- Wheaton Precious Metals International Ltd 社と3億豪ドルの貴金属ストリーミング契約
- 2026年8月、3億豪ドル株式増資完了
- 開発完了まで資金調達完了 (負債なし)
- 銅オフテイクは制約なし
- 2026年9月のFIDを目指す



地域別含有銅量



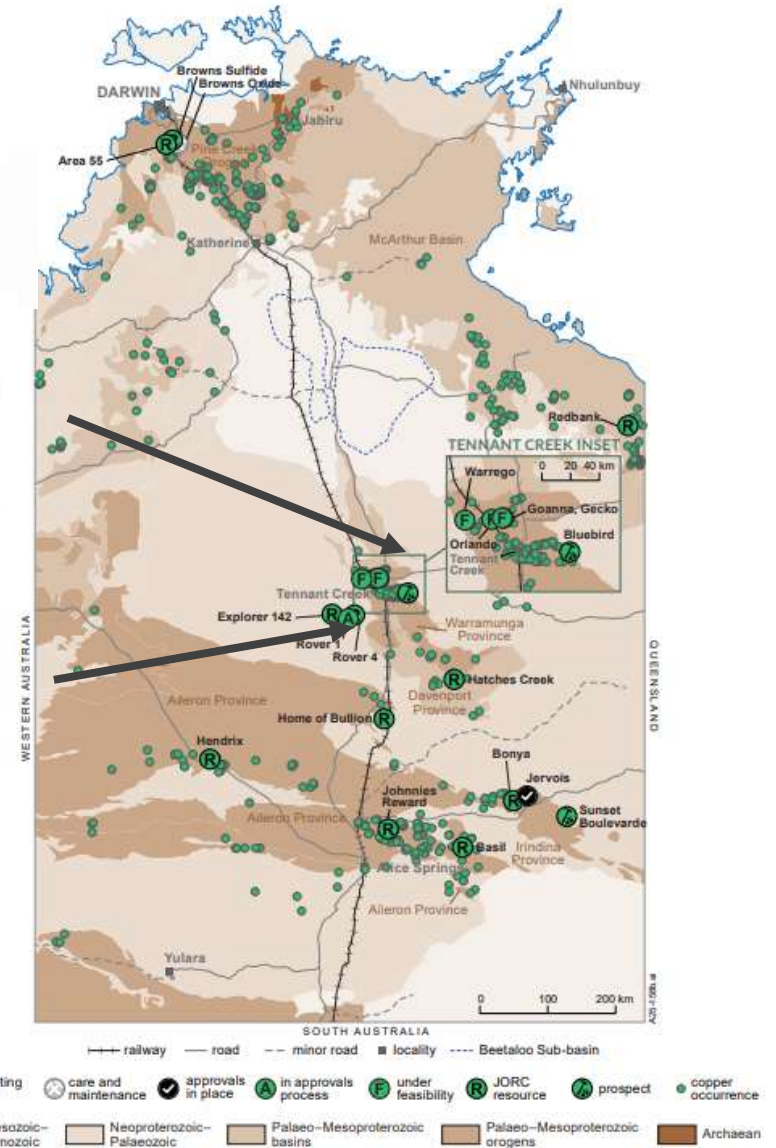
¹ Publicly announced JORC 2004, JORC 2012 or NI-4201 Inferred, Indicated and Measured Resources

銅

- Tennant Creek および Rover 鉱区は80万トン超の含有銅量を誇り、銅・金・コバルト・ビスマスは極めて高い将来的生産性
- 高品位鉱床の統合・共同開発を複数企業が評価
- Tennant Mines社のWarrego: **16.5 Mt @ 1.3% Cu, 1.1 g/t Au**
- CuFe 社の Gecko—Orlando: **23.5 Mt @ 1.73% Cu, 0.72 g/t Au**
- Castile Resources社のRover 1 Cu-Au-Bi-Co-magnetite プロジェクトは事業性調査に向け進展中高い経済性と11年の鉱山寿命を備え、全産出品が将来の戦略・オフテイク提携に利用可。最新資源量 **7.26 Mt @ 1.32 g/t Au, 1.05% Cu, 0.11% Bi, 0.06% Co, 22.9% Fe₃O₄**
- ワラムンガ省東部延長に探査ポテンシャル有り

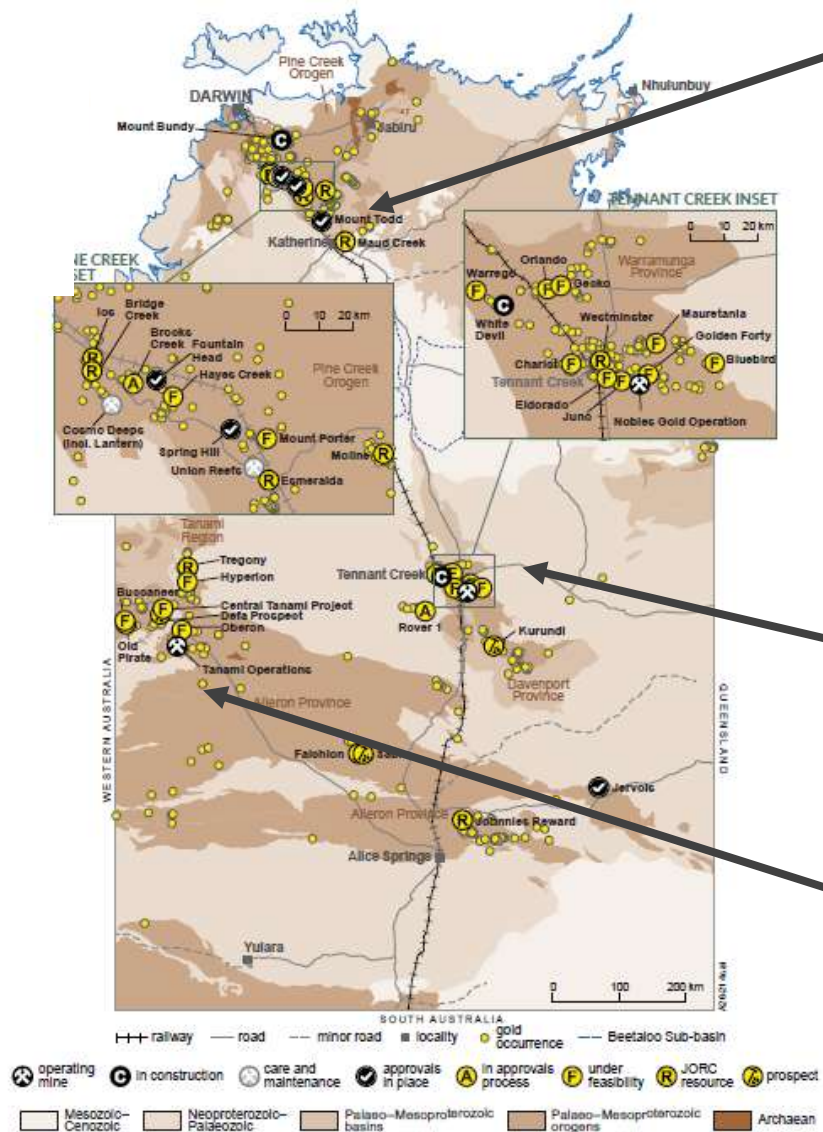
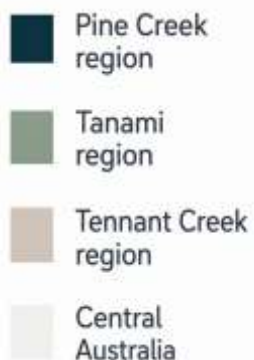
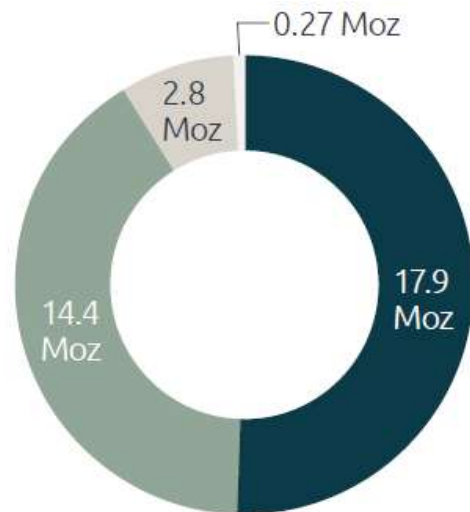
更なる探査ポテンシャルの継続

- McArthur, South Nicholson, Amadeus広域盆地およびLawn Hill Platformでの大規模堆積岩形銅のターゲット探査



金

地域別含有金量



Pine Creek



AGNICO EAGLE



- Primary Gold社 Mount Bundy: 目標生産量150 koz Au/年
- PC Gold社 Spring Hill: 資源量1.51 Moz Auへ大幅改訂、現在PFS 進行中
- Agnico Eagle社 Pine Creek: 金年にポートフォリオ約3 Moz、2026年に向け広域探査予定
- Vista Gold社 Mount Todd: 金資源量約9 Moz、開発準備完了

Tennant Creek



- Tennant Mines'社 White Devil: 金約620 Koz、建設着工

Tanami



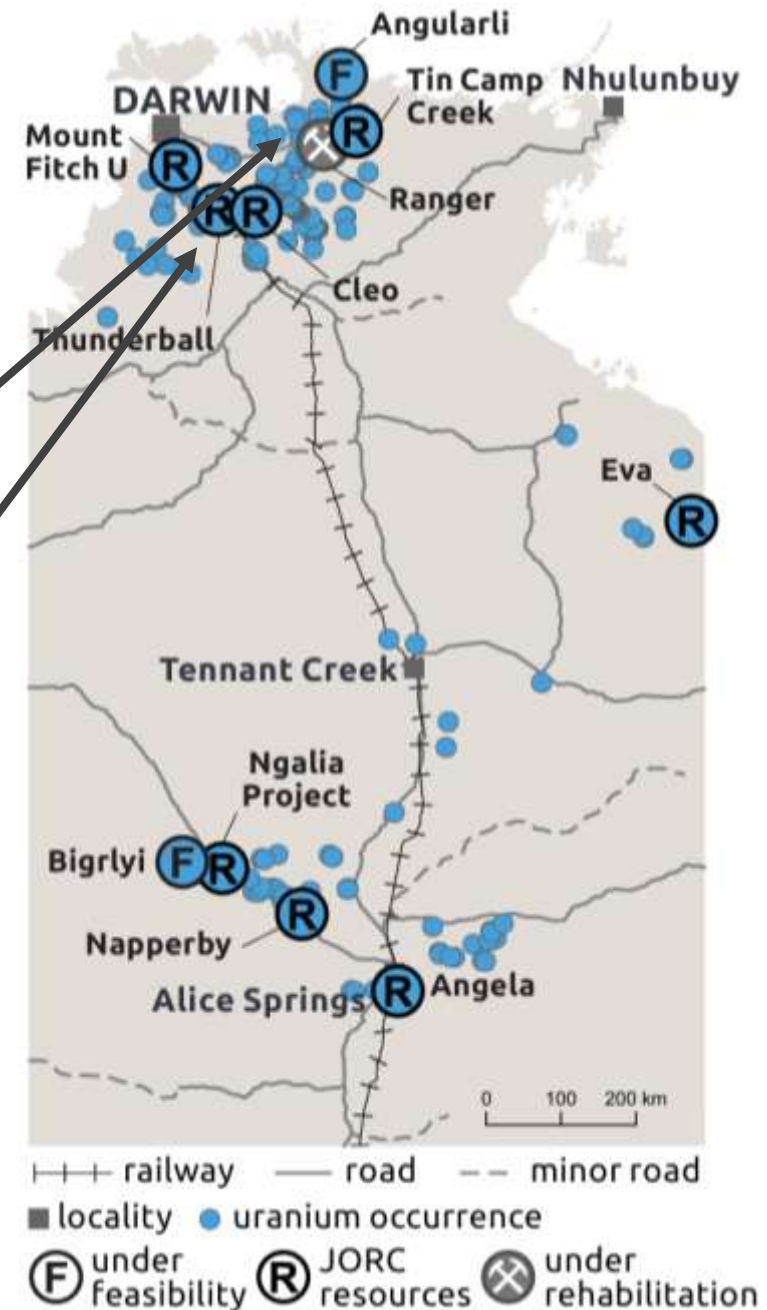
- MGX Resources社 Central Tanami JV: 金資源280万オンス探査斜坑開削中、Groundrush探査斜坑開削中
- ジュニア探査企業Prodigy Gold社、Old Pirateにおける早期金生産のポテンシャルを評価

ウラン

- 低排出エネルギーに対する世界的な需要拡大
- 南オーストラリア州と並びウラン唯一採掘認可済
- 鉱山開発を支援する優位な地質環境と確立された規制枠組み
- Alligator Rivers地域のRanger uranium鉱山: 40年以上にわたり132,000トンの U_3O_8 を生産してきた世界有数のウラン産地
- Pine Creek造山帯, McArthur盆地, Murphy区, 中央オーストラリアにおける探査が活発化
- Pine Creek内Thunderballにて最新の高品位ウラン掘削分析結果を発表 (10.76m @ 2.95% U_3O_8 を含む)



AUSTRALIA MINERALS | NORTHERN TERRITORY

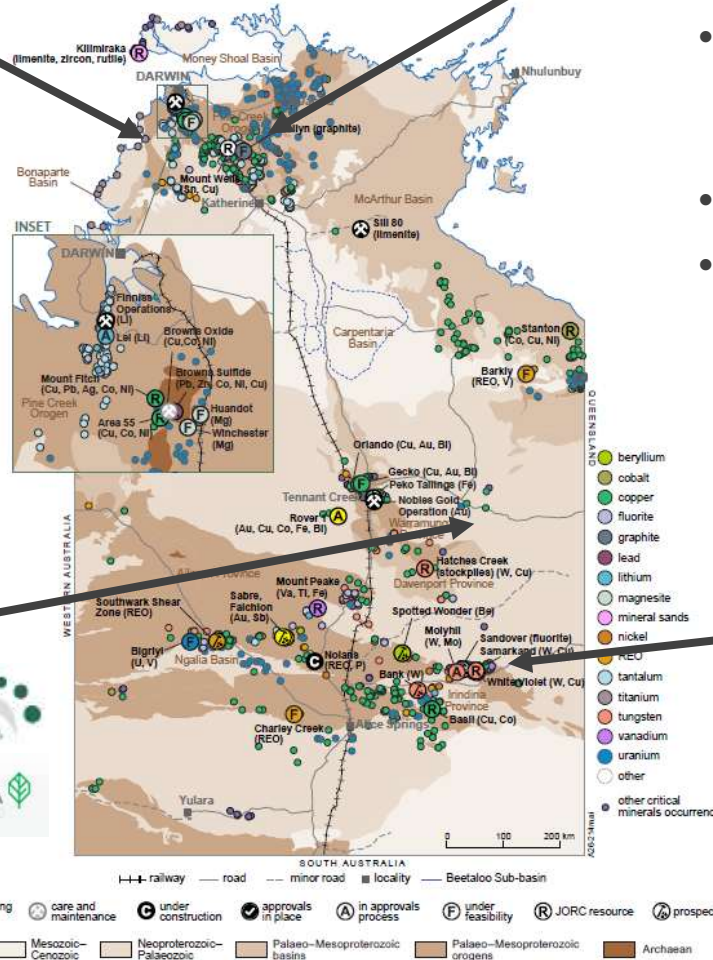


その他の重要鉱物

マグネシウム

THESSALLY
RESOURCES PTY LTD

- Darwin港近くの高品位のマグネサイト鉱床（Thessally Resources社）
- 製鉄試験用バルクサンプル14,000トンを日本へ輸出完了
- オーストラリアにてパイロット規模の煅焼実証テスト成功



リン酸塩

- オーストラリア最大の未開発リン鉱床 (Avenira 社および Verdant Minerals 社)



グラファイト

- Kingsland Minerals社Leliyn Project: オーストラリア最大級のグラファイト資源発見 (192.5 Mt @ 7.3% TGC)
- PFS 実施中。冶金試験ではアノード材料に適した99.97%の精製球状グラファイトの生産可能性が示される
- 副産物としてガリウムの評価中
- 戦略パートナーとしてQuinbrook社がDarwin近くのダウンストリームのグラファイト選鉱施設に投資

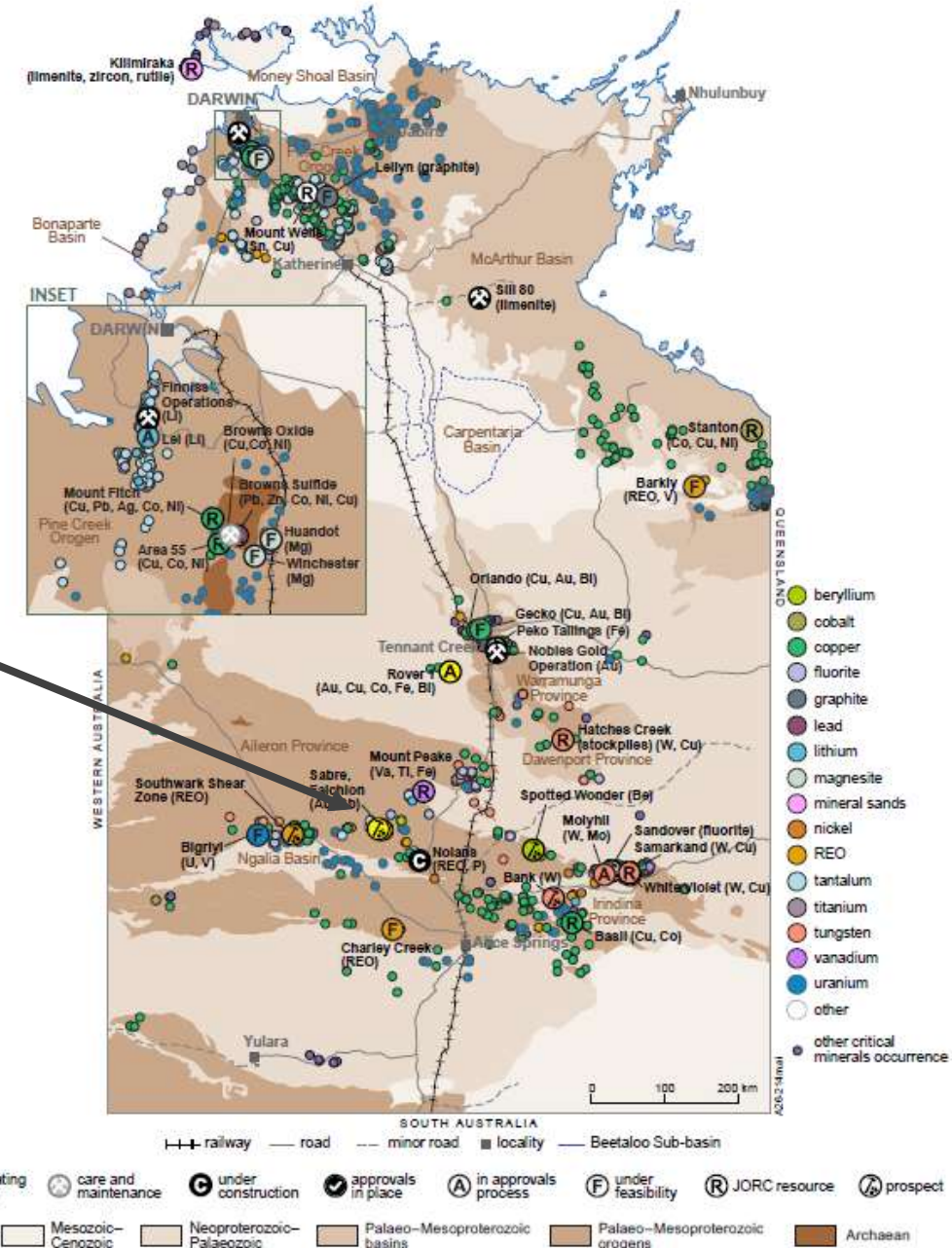
タングステン-モリブデン



- Tivan社、Molyhil W-Moプロジェクト開発に向け迅速な推進を計画
- Scoping study結果を公表。PFS 進行中、2027年後半のFIDを目指す
- 住友商事と5,000万豪ドルの合意、JOGMECとの間でMoU 締結

次世代重要鉱物

- iTech Minerals社 Reynolds Range: **36 m (5.60 g/t Au, 1.2% Sb / 2 m @ 8.30 g/t Au および 7.8% Sb)** を含む NT準州初の高品位アンチモン・金鉱床を発見
- Lithium Plus Minerals社 Spotted Wonder: ルビジウム・リチウム・ベリリウム等を含有する地表付近のフェルシック貫入岩を確認 (**11 m @ 0.11% BeO and 19 m @ 0.27% Rb₂O**)
- Tivan社、中央オーストラリアにおける高品位蛍石のポテンシャルを立証、Sandoverでの最新掘削結果を含む **18 m @ 25.1% CaF₂ (7 m @ 54.9% CaF₂ from 36 m)**
- 銅、希土類-ニオブ、ニッケル-白金族、リチウム、フッ素、アンチモン、スズ-タンタルなど、広範な重要鉱物を対象とした活発な探査が未開拓地帯で展開中

AUSTRALIA  MINERALS | NORTHERN TERRITORY

Northern Territory 準州政府による支援

Northern Territory Geological Survey

- 年間950万豪ドルの探査支援政策「Resourcing the Territory」を軸に、2026年の大規模物理探査を含む地球科学調査を実施し、重要鉱物評価を強化
- 探鉱の支援とリスク軽減に向け、年間400万豪ドルの競争的探査助成制度を提供
- 重要鉱物に関するJOGMECとのMOU締結推進におけるNorthern Territory準州側の主導機関 (2024年7月17日署名)

鉱物ロイヤルティ制度改革、鉱物権益法改正、およびテリトリー・コーディネーター法案整備

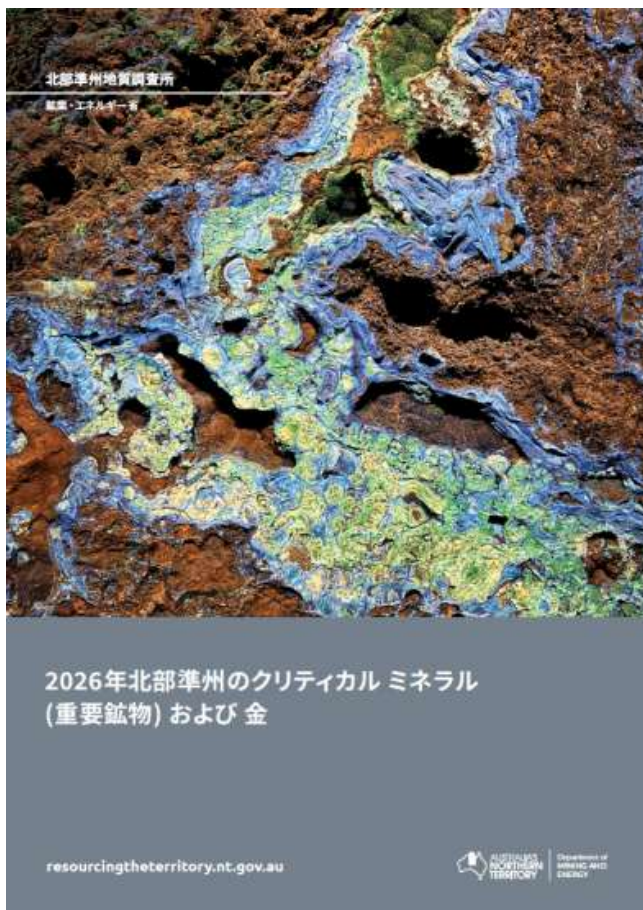
- 従価（アド・バロレム）ロイヤルティ制度の導入 (精鉱5%、加工鉱物3.5%、最終製品2.5)ならびに主要プロジェクトの許認可手続円滑化を目的とした法定権限を整備

準州内エネルギー

- Beetaloo副盆地における初回のパイロットガス生産、ならびにDarwin向け輸送開始(評価対象コンティンジェントガス資源量: 7 TCF超)

下流処理産業への重点的支援

- Darwin近郊のMiddle Arm地区における低排出炭化水素、先端製造、CCS、および選鉱のポテンシャル
- 中央インフラコリドー沿いでより多くの天然ガスと再エネを連系する「テリトリー・エネルギー・リンク」構想



北部準州のクリティカル
ミネラル
(重要鉱物)
(日本語版)



AUSTRALIA  MINERALS | NORTHERN TERRITORY



Mining developments in the
Northern Territory
August 2026



Northern Territory Geological Survey
Department of Mining and Energy

Mining Developments
in the Northern Territory
(北部準州における鉱
業開発)



Resourcing the Territory webサイト
www.resourcingtheterritory.nt.gov.au

地球科学データおよび生産物
gemis.nt.gov.au
電子メール:
geoscience.info@nt.gov.au

地球科学情報と所有権のマッピング
strike.nt.gov.au

直接お問い合わせください
Ian Scrimgeour
ian.scrimgeour@nt.gov.au
+61 8999 5377

Kate Mornane
Kate.mornane@nt.gov.au
+61 8999 5424

AUSTRALIA MINERALS

REALISE THE OPPORTUNITY

ありがとうございました。

Kate Mornane
A/Director Resources, Advice and Promotion
Northern Territory Geological Survey



AUSTRALIA MINERALS

REALISE THE OPPORTUNITY

ニューサウスウェールズ州 鉱山プロジェクトの投資機会に関して

棚瀬智仁 | 商務官
ニューサウスウェールズ州政府 駐日事務所



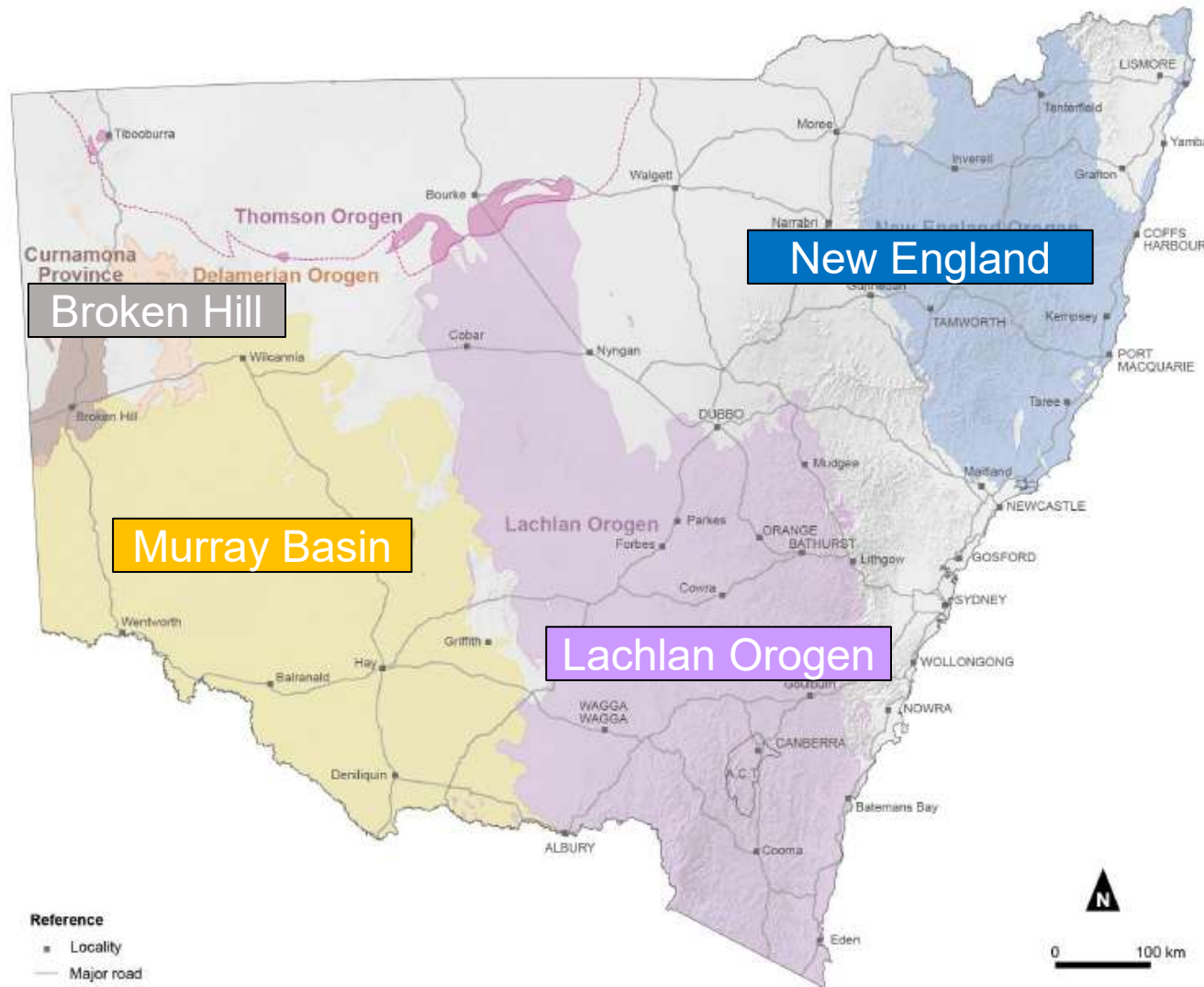
ニューサウスウェールズ州概要

- 州都: シドニー
- 人口: 870万人
- 面積: 80万km² (日本国土の2倍強)
- 州内総生産: 約8,550億豪ドル (≒94兆円)
 - * 国内総生産の3割強を占める * 豪州トップ100企業の42%がシドニー本社
- 主要産業: 資源・エネルギー、金融、教育 等
- 年間輸出額: 1,530億豪ドル (≒16.8兆円) 輸入額: 2,430億豪ドル (≒27兆円)
 - * 日本は輸出相手国1位(19%)、輸入相手国4位(5%)
- 州格付け: AAA (Moody's)



**人口・経済規模共に
豪州最大の州**

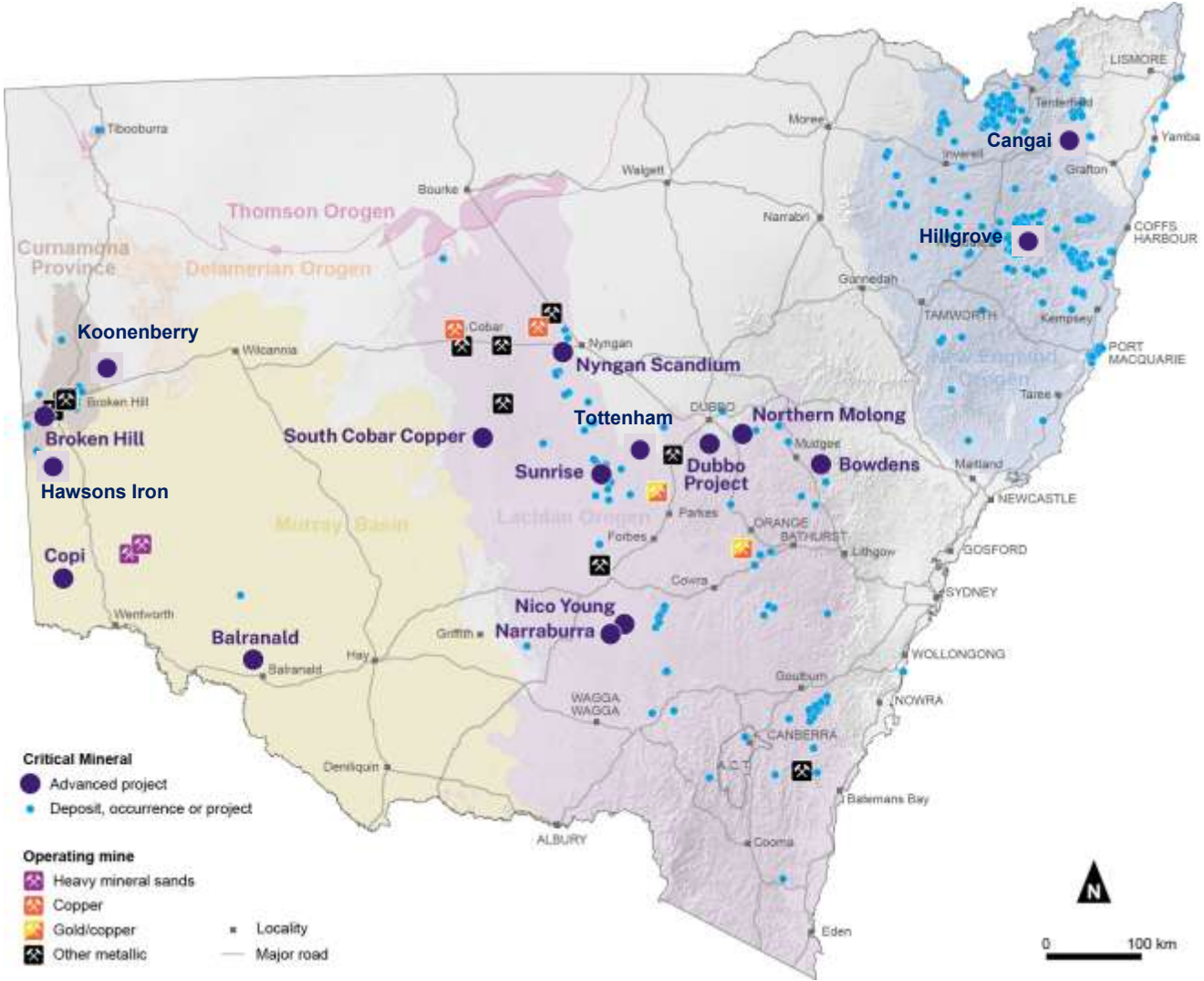
NSW州の鉱業地域



New England	Lachlan Orogen	Murray Basin	Broken Hill
コバルト アンチモン スカンジウム タングステン インジウム PGE アルミナ 石炭	銅 レアアース ニッケル コバルト 金 銀 鉛 亜鉛 ニオブ ハフニウム インジウム ビスマス マグネシウム PGE スカンジウム タンタル タングステン ジルコニウム アルミナ モリブデン	レアアース チタン ジルコニウム	コバルト タングステン PGE 銀 鉛 亜鉛

主な重要鉱物プロジェクト

プロジェクト	会社名	ステージ	品種
Dubbo	Australian Strategic Materials	開発許可済	<u>REE</u> , Zr, Nb, Hf, Ta
Narraburra	Godolphin Resources	アドバンス探査	<u>REE</u>
Copi	RZ Resources	FS	<u>REE</u> , Ti, Zr
Balranald	Iluka Resources	生産開始 (2026年1月)	<u>REE</u> , Ti, Zr
South Cobar Copper	Aeris Resources	FS	<u>Cu</u> , Au, Zn, Pb, Ag
Tottenham Copper-Gold	Locksley Resources	アドバンス探査	<u>Cu</u> , Au, Ag
Cangai Copper	Infinity Mining	アドバンス探査	<u>Cu</u> , Au, Zn, Ag
Koonenberry	G11 Resources	アドバンス探査	<u>Cu</u> , Au, Zn, Ag
Broken Hill Cobalt	Cobalt Blue	FS	<u>Co</u> , S
NiCo Young	Legacy Minerals	アドバンス探査	<u>Ni</u> , <u>Co</u>
Hillgrove	Larvotto Resources	操業開始予定 (Q2 2026)	<u>Sb</u> , <u>W</u> , Au
Hawsons Iron	Hawsons Iron	FS	<u>マグネタイト</u> (磁鉄鉱)



直近の新規または再開プロジェクト

1. Woodlawn Zn-Cu Mine (操業再開)

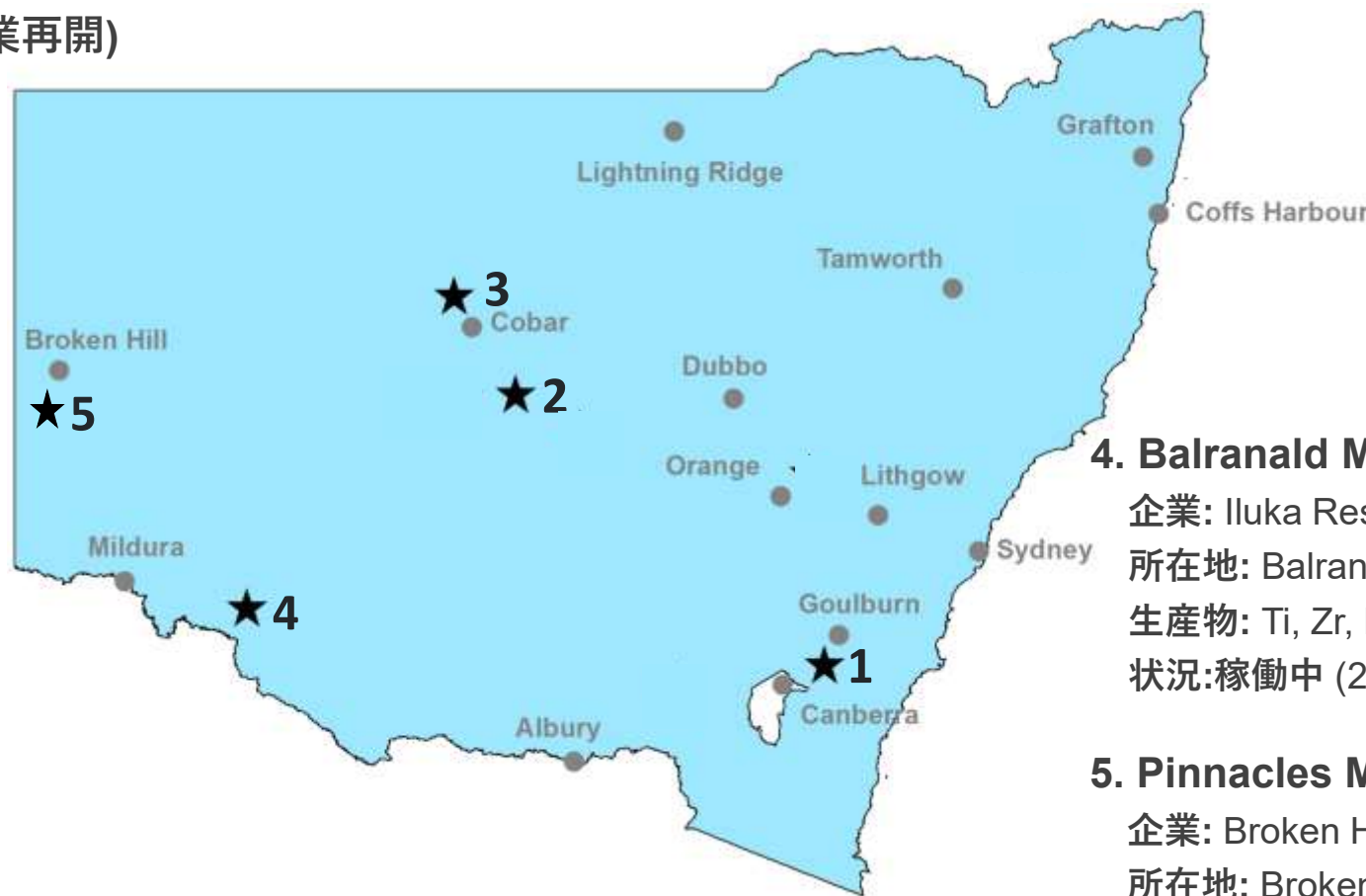
企業: DEVELOP Global
所在地: Goulburn
生産物: Zn, Cu
状況: 稼働中 (2025年4月～)

2. Federation Mine (新規)

企業: Aurelia Metals
所在地: Nymagee
生産物: Zn, Pb, Au, Cu, Ag
状況: 稼働中 (2024年9月～)

3. Endeavor Mine (操業再開)

企業: Polymetals Resources
所在地: Cobar
生産物: Ag, Zn, Pb
状況: 稼働中 (2025年6月～)



4. Balranald Mineral Sands Mine (新規)

企業: Iluka Resources
所在地: Balranald
生産物: Ti, Zr, REE
状況: 稼働中 (2026年1月～)

5. Pinnacles Mine (操業再開)

企業: Broken Hill Mines
所在地: Broken Hill
生産物: Ag, Pb, Zn
状況: 稼働中 (2026年5月～)

金属資源プロジェクト案件の見通し

Hillgrove (Au, Sb, W) – 2026



Wonawinta (Ag) & Mt Boppy (Au) – 2026



Constellation (Cu) – 2027



Great Cobar (Cu, Au, Ag, Zn, Pb) – 2028



Syerston (Sc) – 2028/29



Copi (Ti, REE) – 2029



Taronga (Sn) – 2029/30*



短期

Burra (Sc)*



Bowdens (Ag, Pb, Zn)*



Dubbo (REE, Nb, Hf, Zr)*



Tallebung (Sn)*

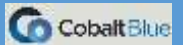


中期

Boda-Kaiser (Ag, Cu)*



Broken Hill Cobalt (Co)*



Narraburra (REE)*



長期

* 許認可、資金調達、市場環境、地政学情勢、労働力、インフラ整備費用など、様々な要因により変動する可能性あり。

プロジェクトリスト – 1

* 最新状況は都度各社に要確認 * その他にもプロジェクトあり。

ご興味あるプロジェクトがございましたら、お気軽にお知らせください。詳細情報・投資機会・オフテイク機会等を個別に確認・調査致します。

プロジェクト	企業名	上場名	プロジェクト段階	Au	Cu	Ni	Co	REE	Ag	Zn	Pb	Zr	Mineral Sands	その他	資源量
Cangai Copper Project	Infinity Mining	IMI	FS アドバンス探査		☉ 2.45%										4.6Mt
Koonenberry Project	G11 Resources	G11	埋蔵資源開発 アドバンス探査	○ 0.05 g/t	☉ 1.03%				○ 2.3g/t	○ 0.35%					5.75Mt
South Cobar Project (Aeris) Mallee Bull & Wirlong	Aeris Resources (Peel Mining より買収)	AIS	PFS	○ 0.25 g/t	☉ 1.76%				○ 19.9 g/t	○ 0.35%	○ 0.33%				11.31Mt
Tottenham Project	Locksley Resources	LKY	埋蔵資源開発 アドバンス探査	☉ 0.22 g/t	☉ 0.73%				○ 1.73 g/t						9.86Mt
Dubbo Project	Australian Strategic Materials	ASM	資金調達 Scoping					☉ 0.14% Y2O3 0.74% TREO				○ 1.89% (ZrO2)		0.04% (HfO2) 0.03% (Ta2O5) 0.44% (NbO5)	75.18Mt
Narraburra REE Project	Godolphin Resources	GRL	PFS/Scoping アドバンス探査					☉ 738.95 ppm TREO						☉ Dy, Tb 5.9wt% Y 36.9wt% etc	94.9Mt

プロジェクトリスト - 2

* 最新状況は都度各社に要確認 * その他にもプロジェクトあり。

ご興味あるプロジェクトがございましたら、お気軽にお知らせください。詳細情報・投資機会・オフテイク機会等を個別に確認・調査致します。

プロジェクト	企業名	上場名	プロジェクト段階	Au	Cu	Ni	Co	REE	Ag	Zn	Pb	Zr	Mineral Sands	その他	資源量
Copi Mineral Sands Project	RZ Resources	-	PFS/Scoping									☉ 0.2%	☉ Ilmenite 0.63% Rutile 0.21%	Monazite 0.01% Xenotime 0.0002% Leucoxene 0.11%	3,000Mt
Hillgrove Project	Larvotto Resources	LRV	操業再開 DFS	☉ 4.0 g/t										☉ Sb 1.1%	8.766Mt
Broken Hill Cobalt Project	Cobalt Blue Holdings	COB	PFS			○ 134 ppm	☉ 690 ppm							○ S 7.5%	126.5Mt
NiCo Young Project	Legacy Minerals Holdings	LGM	PFS/Scoping アドバンス探査			☉ 0.59%	○ 0.06%								167.8Mt
Sunrise Nickel-Cobalt Project	Sunrise Energy Metals	SRL	建設計画 DFS			☉ 0.53%	○ 0.10%								180Mt
Hawsons Iron Project	Hawsons Iron	HIO	PFS											☉ Fe (Magnetite) DTR 11.4% Fe Conc 68.4%	4,415Mt

NSW州政府 重要鉱物戦略

～本重要鉱物戦略は、5つの柱に基づき産業を支援～



<https://www.nsw.gov.au/sites/default/files/noindex/2024-10/nsw-critical-minerals-and-high-tech-metals-strategy-2024-35.pdf>



探査促進

・探査の共同投資

- ・ 探査活動前データ収集プログラムを実施



生産支援

- ・ 2025年7月～2030年6月に生産を開始する重要鉱物プロジェクトに対して、ロイヤルティ延期制度を実施(生産開始から5年間)。制度総額\$250百万豪ドル。

- ・ 許認可支援、早期評価制度の継続(RAF)



サプライチェーン開発

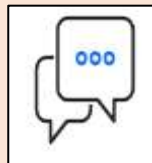
- ・ ANSTO(豪州原子力科学技術機構)と提携し、州内でのレアアース加工の可能性を調査。
- ・ 選鉱くず、尾鉱の再利用の促進。



熟練労働者の確保・開発

- ・ 若者の鉱業分野での就労を促進、支援。
- ・ スキル開発プランの作成。

コミュニティ関与



- ・ 鉱業に関する認知を高め、コミュニティの関与を強化。
- ・ 地域計画と重要鉱物戦略を合致。

NSW州政府サポート

- NSW州の法令では鉱山開発には許認可の取得が必要。(連邦政府や地方自治体の許認可も必要となる場合あり)
- 全ての鉱山プロジェクトは、経済性・環境・社会/文化への影響を精査される。
- アボリジニ・先住民コミュニティとのコンサルテーションは必須プロセス。

鉱山開発提案者に対するNSW州政府のサポート

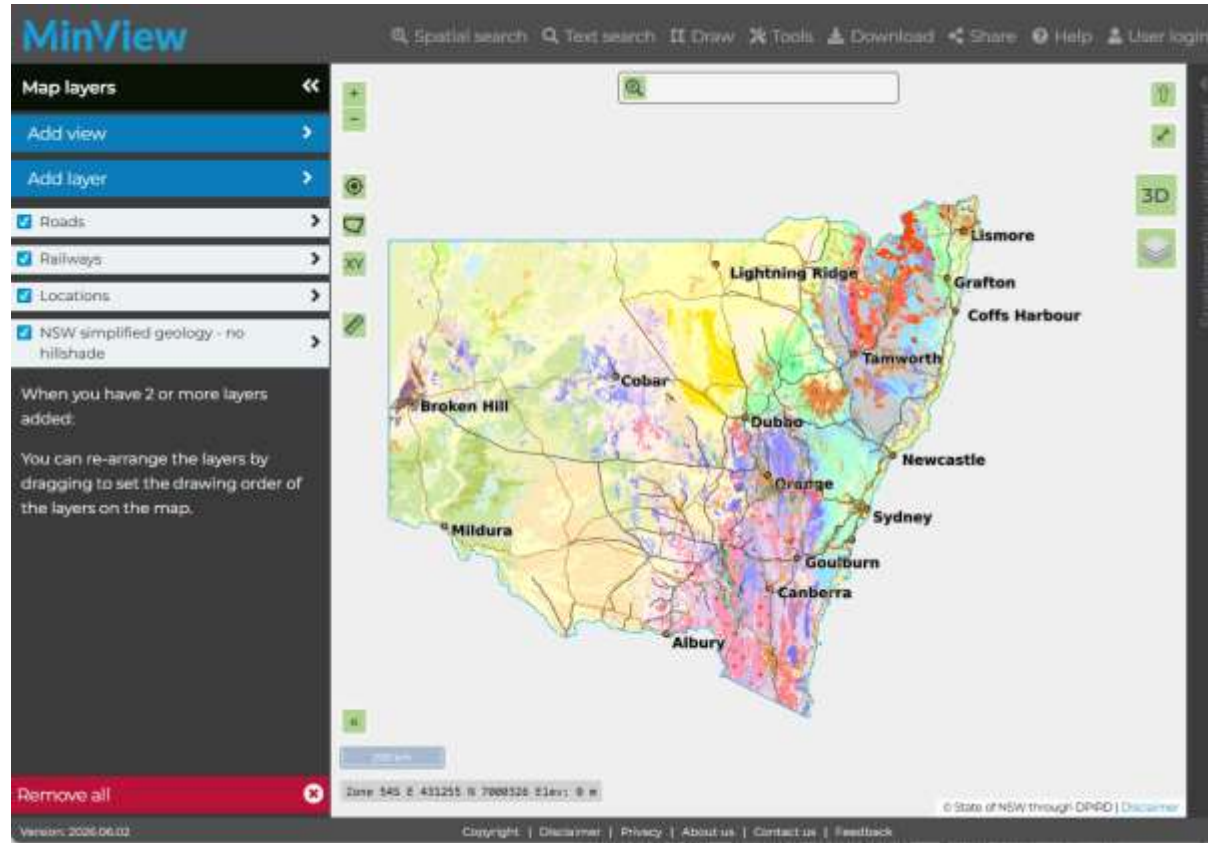
Department of Planning, Housing and Infrastructure	NSW Resources (鉱山部門)
政府全体 (州・連邦・地方) におけるプロジェクトの評価を調整 提案者に対して各種ガイドラインを提供 ガイドライン： • Social Impact Assessment • Cumulative Impact Assessment • Engagement • How to engage with Indigenous/Aboriginal community groups and landowners	NSW 鉱業コンシェルジュ • 鉱山会社へ州内での各種許認可や手続きの情報を提供 • 交通インフラ、水資源、生物多様性、先住民権利などに関して、各州政府組織やその他豪州内の政府とのコミュニケーションをサポート 評価 & 認可 • 探査や開発許可の申請評価、認可申請者に対するアドバイス提供 • 先住民権に特化したチームによる、土地所有や交渉権に対するアドバイス提供

金属資源の探査情報

* 州政府で地質調査を実施、データを公表

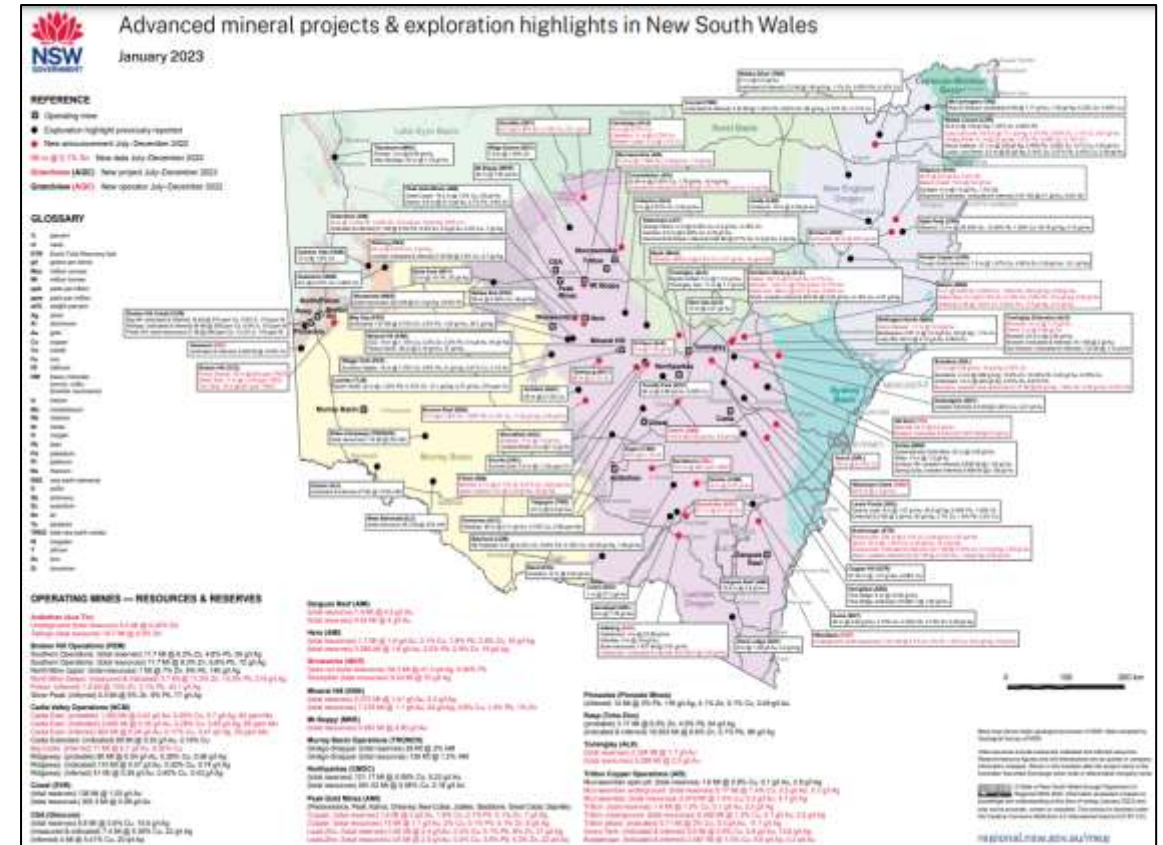
MinView

- ✓ NSW州の地質データ
- ✓ インフラ情報 (道路、鉄道、水源など)



DIGS

- ✓ 地質データに関するアーカイブ
- ✓ 6ヶ月毎にデータ更新 (金属品種、数量、品位など)



鉱物資源分野のスタートアップ

Novalith
Li : innovated

リチウム製錬技術
(低コスト & 環境フレンドリー)

- ✓ 二酸化炭素を活用した精錬
- ✓ スポジューメン鉱石等が対象
- ✓ 生産物は炭酸リチウム等
- ✓ シドニー大学にて技術を確立
- ✓ 商業生産に向けて進行中

Gega
Elements

ガリウム製錬技術
(低コスト & 新サプライチェーン)

- ✓ 特定の国に依存しない供給網
- ✓ 原料調達にて鉱山会社と提携
- ✓ 生産物は金属ガリウム等
- ✓ 環境負荷を低減した精錬方法
- ✓ パイロット生産に向けて進行中



豪州最大の鉱業展示会IMARC NSW州政府 重要鉱物ショーケースイベ ント

- **NSW州政府・重要鉱物の投資機会ショーケースイベント**
 - 10月26日 (月) 9:30～14:00 @ NSW Parliament, Sydney CBD
 - NSW政府及び複数の鉱山企業によるプレゼンテーション、その後交流会
- **IMARC 2026**
 - 10月27日 (火) ～10月29日 (木) @ ICC Sydney
 - 鉱業関係者のスピーチ、展示、ビジネス面談、交流会 etc

EOI(関心登録)

NSW州政府 重要鉱物ショーケースイベント (招待者限定イベント)

IMARC (3日間の投資関係者フリーパス)

Email: Tomohito.Tanase@global.investment.nsw.gov.au



Australia's International Mining Week



12,000 +
Registrants



120 +
Countries



500 +
Exhibitors & sponsors



20,000 sqm
Exhibition floor



500 +
Speakers



100 +
Mining juniors

お問い合わせ

棚瀬智仁 | 商務官

ニューサウスウェールズ州政府 駐日事務所

〒104-0031 東京都中央区京橋2-1-3 京橋トラストタワー9階

E: Tomohito.Tanase@global.investment.nsw.gov.au

W: <https://www.investment.nsw.gov.au/> / www.regional.nsw.gov.au/meg



Thank you

棚瀬智仁 | 商務官
ニューサウスウェールズ州政府 駐日事務所



Disclaimer

The information contained in this publication is based on knowledge and understanding at the time of writing and may not be accurate, current or complete.

The State of New South Wales (the entire New South Wales Government), the author and the publisher take no responsibility, and will accept no liability, for the accuracy, currency, reliability or correctness of any information included in the document (including material provided by third parties). Readers should make their own inquiries and rely on their own advice when making decisions related to material contained in this publication.

The NSW Government does not specifically endorse any particular project, rather these are a range of projects located in the State of New South Wales.

OFFICIAL

AUSTRALIA MINERALS

REALISE THE OPPORTUNITY

Queensland州

重要鉱物の未来を切り開く

Melissa Inooka
Queensland Trade and Investment Commissioner – Japan
Trade and Investment Queensland



**Queensland
Government**
Australia

OFFICIAL



Queensland州 重要鉱物の 優位性

Queensland州が誇る世界最高峰の資源ポテンシャル

貴金属

- ・金・銀

ベースメタル

- ・銅・鉛・亜鉛・ボーキサイト / アルミニウム

非金属資源

- ・シリカ・リン酸塩・マグネシウム

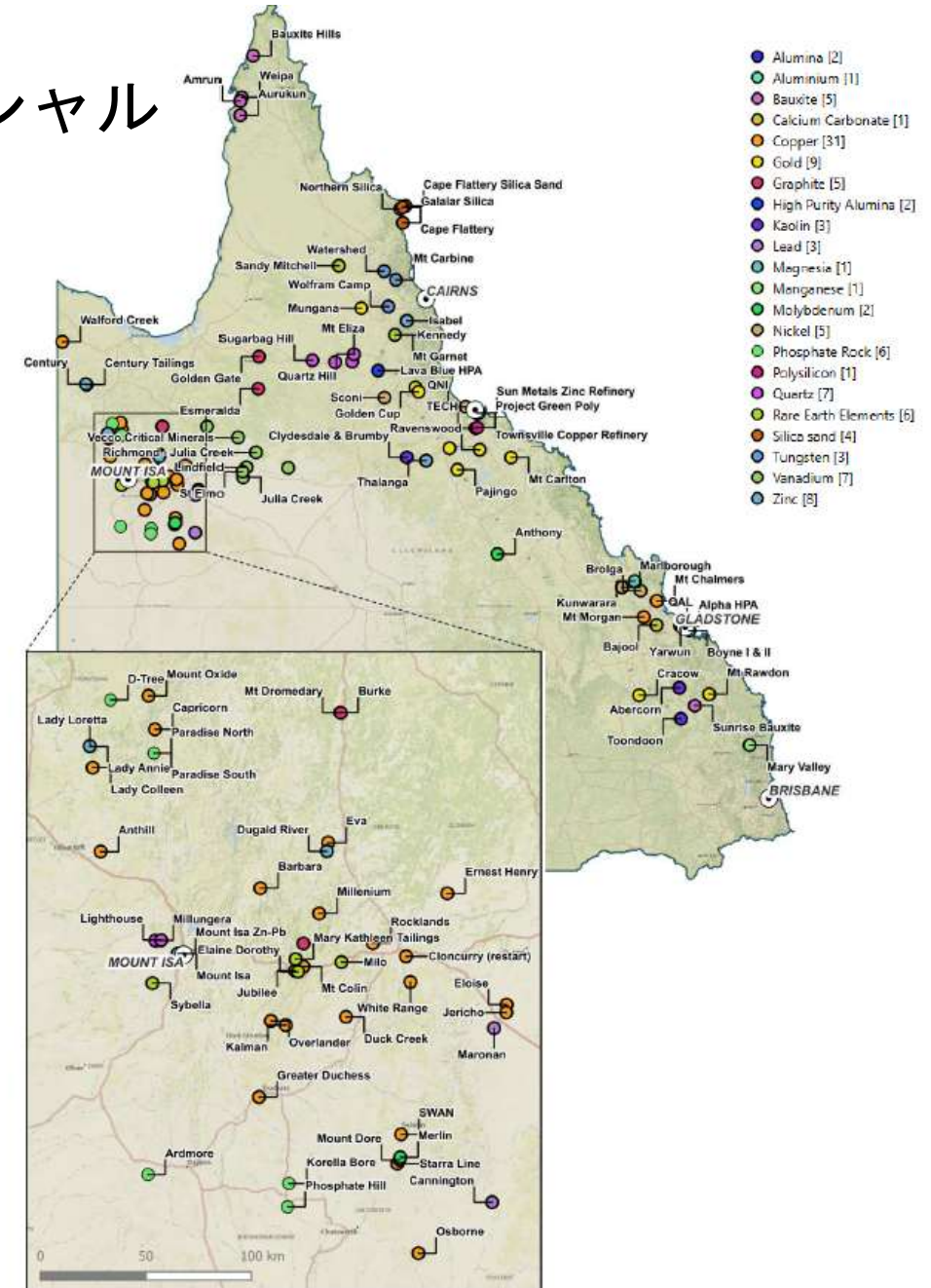
重要鉱物

一般工業用

- ・チタン・タングステン・バナジウム・マンガン・ニッケル
- ・モリブデン・スズ

高機能 / 防衛産業用

- ・レアアース（REE）・コバルト・アンチモン・ゲルマニウム
- ・ガリウム・ベリリウム



Queensland州：鉱業の一大拠点

Queensland州 鉱物資源概要

豪州地質調査所（Geoscience Australia）が2024年12月31日時点で推計したQueensland州における主要鉱物の経済的実証資源量（EDR）は、州および国家に極めて高い経済価値をもたらす



Delivering Queensland's Critical Minerals Future 2026–2030 (クイーンズランド州重要鉱物開発プラン2026-2030)

本プランは世界の重要鉱物サプライチェーンにおけるQueensland州の役割強化に向け、連携したアプローチを明示している



- » 鉱山プロジェクトの開発から市場投入までを加速
- » 加工能力及び統合型バリューチェーンの強化
- » グローバル投資家への機会拡大・プロモーション
- » 地域インフラおよび産業基盤への投資

Queensland州の優位性溢れる重要鉱物

Queensland州は単に鉱物資源量にとどまらず、
鉱物の製品化から付加価値産業、信頼できるサ
プライチェーンを構築・提供する力に競争優位
性を有する

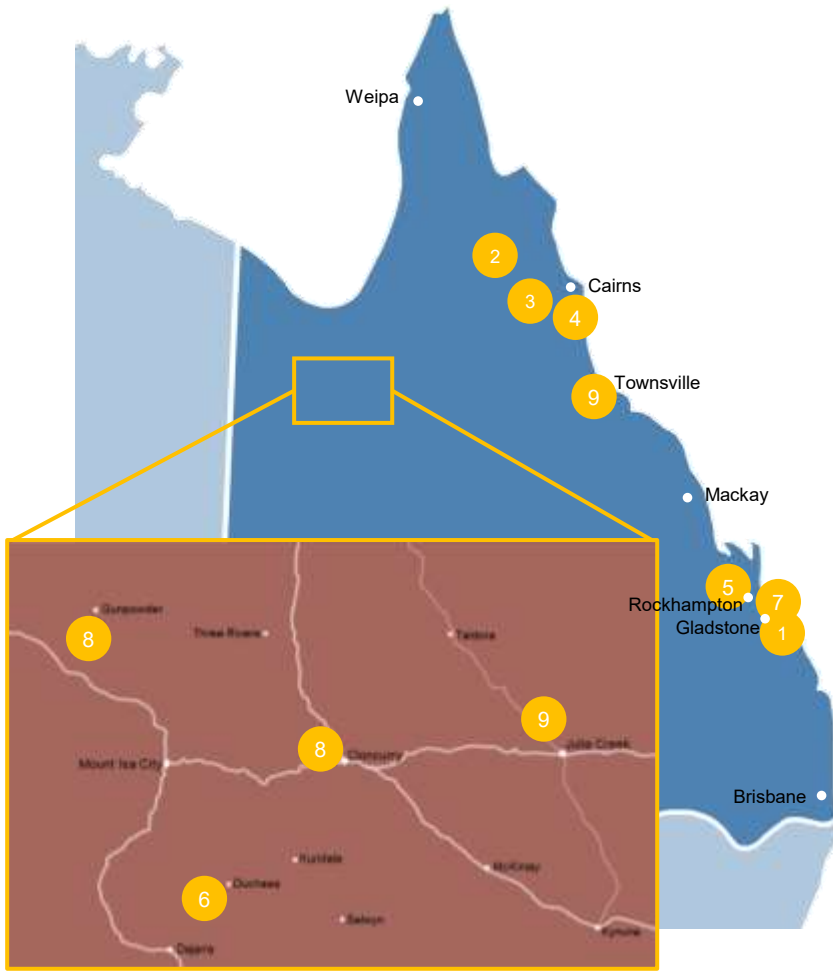
主な重要取り組み分野:

- 研究開発の推進
- 中間加工（midstream）の規模拡大
- 資源共同施設（Queensland Resources Common User Facility）の活用



Queensland重要鉱物基金

Queensland所在のアセット概要



- 1億5,500万豪ドル投資済み
- 9件の投資実績 (融資, 出資, ロイヤルティ)
- 1,500人以上の雇用創出見込み
- 重要鉱物採掘および加工の支援

ハイブリッドアセット

企業名	鉱区	資金調達手段	重要鉱物	プロジェクト名	フェーズ
1 Alpha HPA	Yarwun, Gladstone	Royalty	High Purity Alumina (HPA)	HPA First Alpha Sapphire	Construction / Production
2 Ark Mines	Mount Mulgrave	Royalty + Listed Equity	Rare Earth Elements	Sandy Mitchell Project	Pre-DFS
3 Iltani Resources	Herberton	Royalty + Listed Equity	Silver (Ag), Indium (In), Zinc (Zn), Antimony (Sb)	Herberton Project (Orient East, Orient West)	Pre Scoping Study
4 Silica Resources Australia	Mourilyan	Royalty + Debt	Silica (Si)	Mourilyan Silica Sands Project	Construction / Production
5 QMines	Rockhampton	Royalty + Listed Equity	Copper (Cu), Silver (Ag)	Mt Chalmers, Develin Creek, Mt Mackenzie	Pre-DFS

純粋株式アセット

企業名	鉱区	資金調達手段	重要鉱物	プロジェクト名	フェーズ
6 Carnaby Resources	Duchess	Listed equity	Copper (Cu)	Greater Duchess Copper- Gold Project (Trekellano, Nil Desperandum, Mt Hope, Lady Fanny)	Pre-DFS
7 Grenof Water Technologies	Yarwun, Gladstone	Private equity	Chemical Reagents (Chlor Alkali, Caustic Soda, NaOH)	Project Halogen	Pre-PFS
8 Austral Resources	Mt Isa & Cloncurry	Listed equity	Copper (Cu)	Rocklands, Mt Kelly, Lady Annie	Operating

純粋負債性アセット

企業名	鉱区	資金調達手段	重要鉱物	プロジェクト名	フェーズ
9 Vecco	Julia Creek (Mining) Townsville (Electrolyte)	Debt	Vanadium (V), Vanadium Electrolyte	Vecco Critical Minerals Project	Pre-DFS

2026年4月20日時点。本情報は、QIC（クイーンズランド投資公社）が過去に投資を実行した具体的な案件について記載したものです。これらの投資案件は情報提供および例示のみを目的として記載されており、QICが将来的に同様の投資を実行すること、または同様の投資機会が今後も利用可能であることを保証するものではありません。



鉱物促進プログラム

- Queensland州資源開発パイプライン加速に向け、1990万豪ドルを投じる
- 新たな鉱床発見および探査機会創出
- 優先度の高いプロジェクトの開発支援

Queensland's Critical Minerals Prospectus (クイーンズランド州重要鉱物投資概要)



- 強固な政府支援に裏打ちされた投資即応状態にある重要鉱物投資機会を有するQueensland州
- 加工能力拡張と統合型バリューチェーン構築に注力
- グローバル投資家に対する投資機会のプロモーション
- 投資即応可能な重要鉱物プロジェクト紹介

www.qld.gov.au/resourcesinvestment

AUSTRALIA MINERALS

REALISE THE OPPORTUNITY

ありがとうございました。

Melissa Inooka
Queensland Trade and Investment Commissioner – Japan
Trade and Investment Queensland



担当チームへの
ご連絡は
こちら



**Queensland
Government**
Australia

AUSTRALIA MINERALS

REALISE THE OPPORTUNITY

South Australia州: 銅の州

重要鉱物 & 戦略鉱物、銅|
マグネタイト、ウラン、天然水素

Dr Suzanne Hunt
Department for Energy and Mining
Geological Survey of South Australia



フレイザー研究所 2025年

鉱業企業年次調査におけるSouth Australia州の世界ランキング

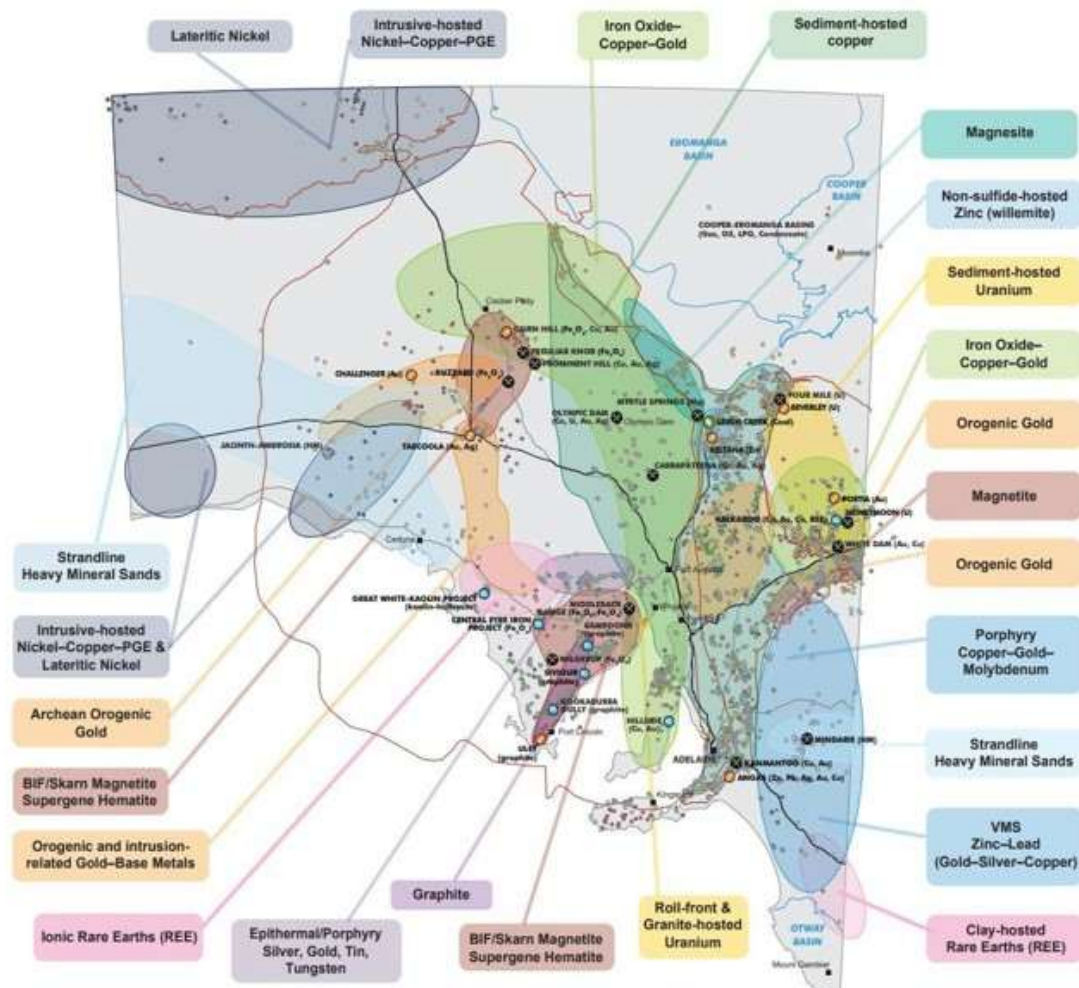


South Australia州: 銅の州++

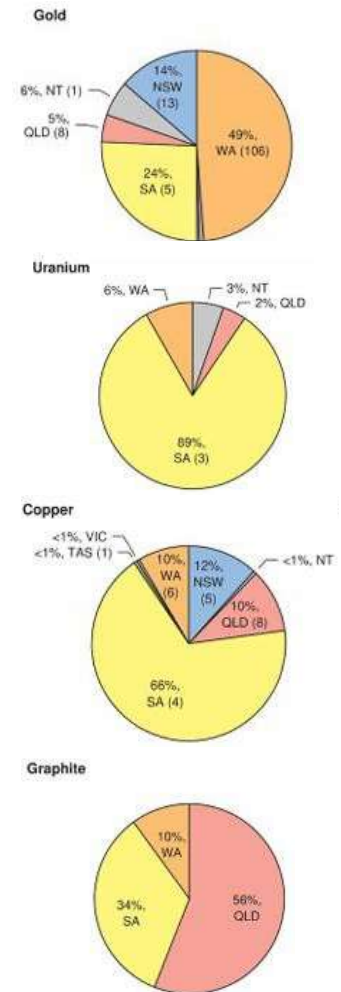


- 安定した規制環境と強固な政府支援を備えた世界的に競争力の高い資源投資先
- 国内銅埋蔵量の3分の2（既知）が集中するオーストラリア最大の銅産出地域
- 低排出エネルギーへの世界的移行
- 世界最大の単一鉱床を含むオーストラリアの既知ウラン資源の89%を保有。37年超の信頼の規制監督が長期投資の確実性に寄与
- 190億トンを超えるマグネタイト資源に加えグリーンアイアンや低炭素製鉄へのポテンシャルも保有

South Australia州: 銅 | グラファイト | マグネタイト | ウラン | 重要鉱物



- 金・銀ならびにグラファイト・ハロイサイト・カオリン・高純度アルミナをはじめとする主要な重要鉱物資源を保有
- ニッケル・コバルト・レアアース・リチウム・マンガン・マグネシウム・白銀族元素の極めて高い探査ポテンシャル
- オーストラリア全体の**66%の銅**、**34%のグラファイト**資源を保有
- 電池材料、再生可能エネルギー、低炭素燃料、およびグリーン産業開発の分野における新興リーダーへ
- オーストラリアにおける天然水素およびヘリウム探査セクターの最前線
- 迅速なプロジェクト推進体制と産業・インフラ・研究ネットワークへのアクセスを兼ね備えた手厚い行政支援



* [Australia's Identified Mineral Resources 2025 Economic Demonstrated Resources \(EDR\)](#) | [Geoscience Australia](#)

世界有数のマグネタイト

- South Australia州にはJORC準拠のマグネタイト鉱石が合計**196億トン**存在し、このうち**経済性を有する資源量は83億トン**
- South Australia州のマグネタイト鉱床は、North Gawler、Eyre半島、Braemarの3つの鉄鉱地域に分布
- South Australia州のBIF中マグネタイト鉱床は、現在採掘されているWestern Australia州、カナダ、米国の鉱床と類似した形態
- South Australia州はマグネタイトの資源量*において、カナダ、Western Australiaに次いで**世界第3位**
- South Australia州の鉱床における給鉱品位および精鉱品位に基づくマグネタイト回収率は、Western Australia州やカナダで現在稼働中の経済的に採算のとれる鉱山と同等
- 磨鉱サイズは鉱床によって異なり、粗砕 (>100 μm) が可能な鉱床もこれは世界の他の多くの競合と比べて大きな優位性
- ボンドの粉碎仕事指数から、South Australia州の一部鉱床は他地域に比べてより研磨性の低いマグネタイト鉱石を産出することが判明
- 天然水素が蓄積する根源岩が存在する可能性

* 一般公開データによる



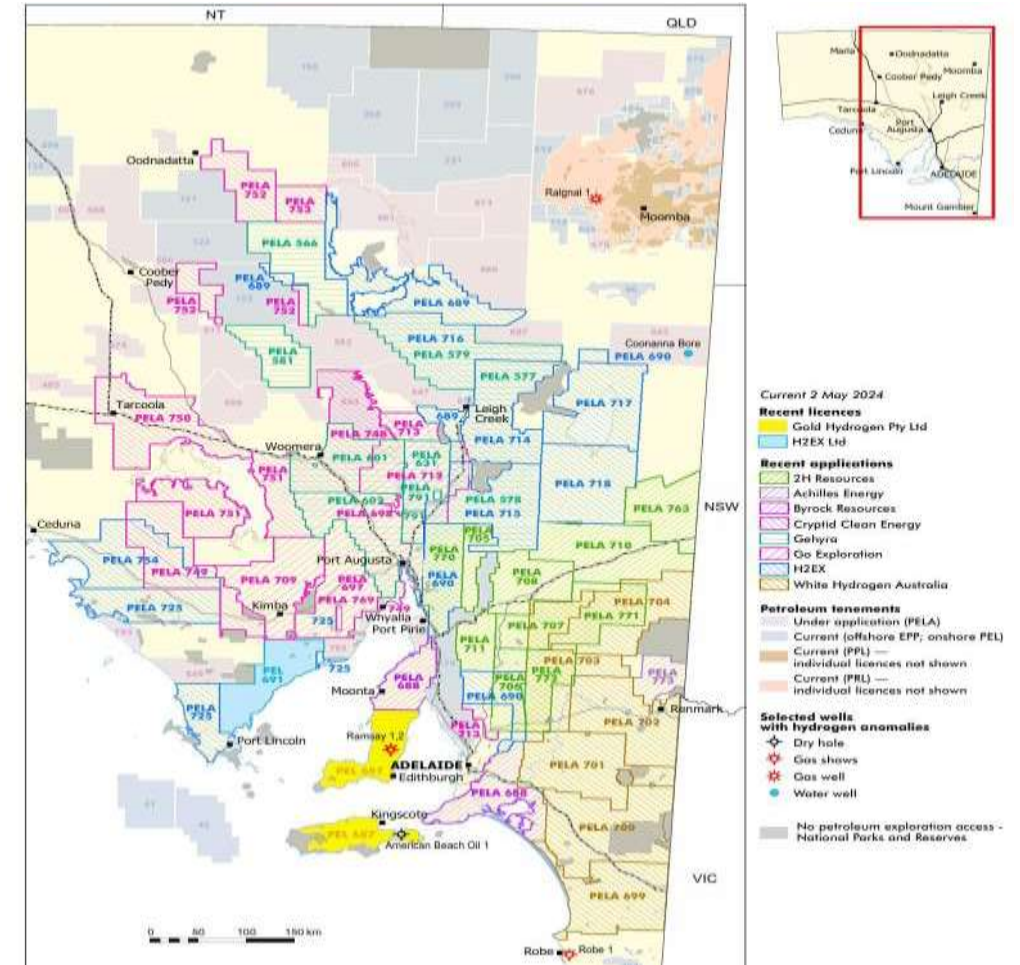
天然水素– South Australia州がグローバルリーダーに

なぜSouth Australia州なのか？

- 地質的優位性: 鉄とウランに富んだ基盤岩石、深層断層、塩湖
- 歴史的エビデンス: 1930年代の掘削孔で最大**84%**の水素濃度を確認.
- 規制面での支援: SA州はEnergy Resource Actおよび諸規制を水素を含めた形に改正

主要プロジェクト

- **Gold Hydrogen – Ramsayプロジェクト (Yorke半島)**
 - 天然水素の探査による600 kmに及ぶ2D地震データ取得、2つの坑井 Ramsay-1およびRamsay-2を掘削
 - 2023年には重力・磁気・デジタル地形地球物理探査を測線長10,529 line kmにわたり実施し、CSIROと共同で土壌ガス調査も併せて実施
 - Ramsay-1 および Ramsay-2 坑井の試験掘削で水素濃度95.8%を記録、ヘリウム (36.9%) も新規に発見
 - 8月27日発表: Ramsay-2にてRamsay-1と同様の成果を実証し、ヘリウムの自噴流出、分離、および回収に成功
- **H2EX – Eyre半島** –Hyrilyte技術活用に向け、Carbon 280社と基本合意書 (MOU) 締結
- **2H Resources – Adelaide Fold Belt**

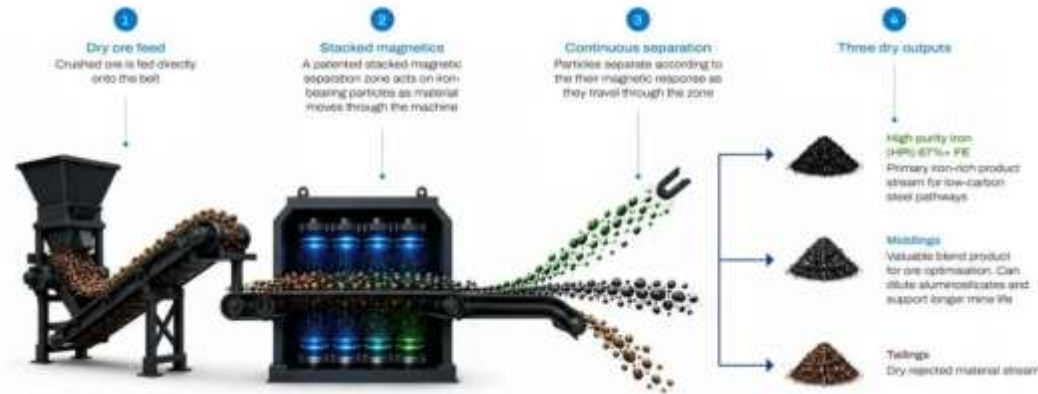


- ✓ 2021年以降、**35件超の認可申請**
- ✓ 活性水素システムの承認
- ✓ SA州の規制枠組みにより迅速な開発と投資を支援

South Australia州の鉱業技術イノベーション

How the DryFlow technology works

Patented stacked magnetics separate iron-bearing particles on-belt into three dry streams



South Australia州のNyrstar社Port Pirie製錬所、2026年初頭に重要鉱物アンチモン金属の初生産および初の商業出荷という大きなマイルストーン達成

- **成果:** 2025年後半に初のアンチモン金属の鑄造達成、2026年2月初回商業出荷完了
- **生産能力:** 年間最大5,000トンのアンチモン金属を生産可能 (世界シェアの約15%)
- **資金面:** オーストラリア連邦政府、South Australia州政府、タスマニア州政府による数百万ドル規模の共同支援に加え、Nyrstar社および親会社Trafigura社からの投資により推進

Why Partner with Andromeda

Australian company

- Geopolitically low risk jurisdiction
- Proprietary process and flexible forms
- Vertically integrated - secure, scalable kaolin feedstock
- Designed for long term supply

Strategic partnership

- Supply chain diversification - outside traditional geographically concentrated suppliers
- Ground floor opportunity to unlock a new source in market facing supply deficit
- Potential for shared value creation - scalable supply solutions aligned to customer needs
- Focus on consistency, quality assurance and long-term supply partnership
- Purpose-built products tailored to your requirements

Product benefits

- Ultra high purity HPA (99.99%)
- Multiple crystalline forms (alpha, gamma, beta, and amorphous HPA)
- Avoids aluminium metal feedstock - less exposure to aluminium price volatility
- Lower environmental impact
 - No use of acid at high temperatures and high pressures
 - Lower energy and carbon intensity than traditional processes

Next Steps - Collaborative Product Development

- Confidential engagement
- Discussions on technical requirements
- Sample evaluation
- Shared learnings to deliver a customer specific HPA solution

Premium HPA for Cleaner Technology Value Chains

Andromeda is developing an ultra high purity alumina product range to support the diversification and decarbonisation of the supply chains

Nyrstar marks Port Pirie's first shipment of Australian-produced Antimony metal

Tuesday February 17, 2026

South Australia州 | 地球科学イノベーション



GEOLOGICAL SURVEY OF
South Australia



HyLogger™

5900 metres scanned since delivery

1681 drillholes available online

488,827 metres scanned since 2013



SA Geodata Standardisation

Onsite Core Digitisation

SA Geodata Ready

Virtual Core Collection

SA Core Library Digitisation

Future Data

SARIG Core Intelligence

South Australian National Drilling Initiative Northern Gawler Dashboard

Project Drillholes
7

Total Drilling Depth(m)
2,309

Completion Date
Tuesday, 20 February 2025

Project progress: The 7th @-drillhole has been submitted to Core Library

Project start → Drilling → CH Core Extracted → Site Recovered → QSA Review → Data Audit → Data Released → New Publications

Drillhole: NDING_01

Method 1 and Method 2: COILED TUBING

NDI NG Drillhole Locations



Site Images



Image Selection

Depth Metre Selection

Northern Gawler NDI Tray Image

Scroll up or down for more images



Drillhole Name
NDING_01

Drilling Method
COILED TUBING

Method from Depth
0.00

Method to Depth
482.95

Commencing in October 2024, the Northern Gawler NDI provides new insights into the geological history of the Eromanga and Anikaringa basin sediments through to the crystalline basement.

This project will provide constraints to the geological events which have shaped northern South Australia and will provide critical context for determining the mineral potential of the region.

Drillhole Information

Drillhole Name	Maximum Depth (m)	Elevation	Method1	Method2	Core Length	Lithology	Stratigraphy	Year	Month	Day
NDING_01	482.95	134.134.134.134	COILED TUBING	COILED TUBING	482.95			2024	October	15
NDING_02	333.50	250.00	COILED TUBING	COILED TUBING	333.50			2024	October	26
NDING_03	266.00	250.00	COILED TUBING	COILED TUBING	266.00			2024	November	14
NDING_04	482.95	134.134.134.134	COILED TUBING	COILED TUBING	482.95			2024	November	14

Home Title

All NDI Project Information

NDI NG Information

NDI NG Downhole Surveys

NDI NG pXRF Geochemistry

Check metadata at SARIG

SARIG Gateway

SOUTH AUSTRALIAN RESOURCES INFORMATION GATEWAY

A place to find, access, share and connect to geoscientific information

Search catalogue

Search 100 records by keyword

BROWSE BY TYPE OF RECORD

Service 20

Model 20

Map 20

Document 20

Dataset 20

Application 20

EXPLORE BY CATEGORY

Exploration

Energy

Geology

Geophysics

Environment

Spatial

EXPLORE BY COLLECTION

Departmental publications

Mineral exploration company reports

Mineral mining reports

Legislation and guidance

Exploration initiatives

Geoscience reports and publications

AUSTRALIA MINERALS | SOUTH AUSTRALIA

日豪鉱物資源投資セミナー | 2026年9月 | #AustraliaMinerals

OFFICIAL

便利なリンクとお問い合わせ先 | South Australia州



Dr Suzanne Hunt:

Director, Geological Survey South Australia, Department for Energy and Mining
Suzanne.hunt@sa.gov.au



Sally Townsend:

Regional Director South Australia – Japan & Korea, Department of State Development
Sally.Townsend@austrade.gov.au



Webサイト リンク:

Department for Energy and Mining [Energy & Mining | Energy & Mining](#)

Geological Survey South Australia [Geological Survey | Energy & Mining](#)

Minerals and Mining [Minerals and mining | Energy & Mining](#)

Green Iron and Steel [Green iron and steel | Energy & Mining](#)

Regulation [Regulatory services | Energy & Mining](#)

Energy Resources [Energy resources | Energy & Mining](#)

Department for State Development [Invest In Prosperity Projects SA](#)

OFFICIAL

AUSTRALIA MINERALS

REALISE THE OPPORTUNITY

Tasmania州・鉱物資源の優位性

日本企業における投資機会

Joe Gayton
Trade Advocate
Trade Tasmania



OFFICIAL

Lutruwita/Tasmania

「島」州

- 面積はオーストラリア大陸の0.9%
- きわめて多様性に富んだ地質、鉱物資源の宝庫
- オーストラリアで最も鉱物資源の鉱床密度が高い
(100,000 km²あたり25鉱床)
- 鉱物資源・選鉱製品が経済輸出に占める割合は65%超



Tasmania州 – 鉱業に優しい州

- **政府の支援:**
ソブリン・リスクを最小限に抑える政策・法制度・イニシアチブを通じ、政府が鉱業を積極的に促進する
- **確立された認可プロセス:**
認可取得のワークフローが事前に定められている
- **持続可能なエネルギー:**
他州に例のない、水力・風力によるネットゼロ排出を実現している
- **堅牢なインフラ:**
鉱業活動を支える発達したインフラを誇り、鉄道や港湾施設の改良にも注力している
- **地質学的枠組み:**
競争前段階の地球科学データセットを入手でき、探査リスクを最小化できる
- **高技能の労働力:**
100年以上の鉱業事業の歴史をもち、経験豊かな現地労働力を擁する



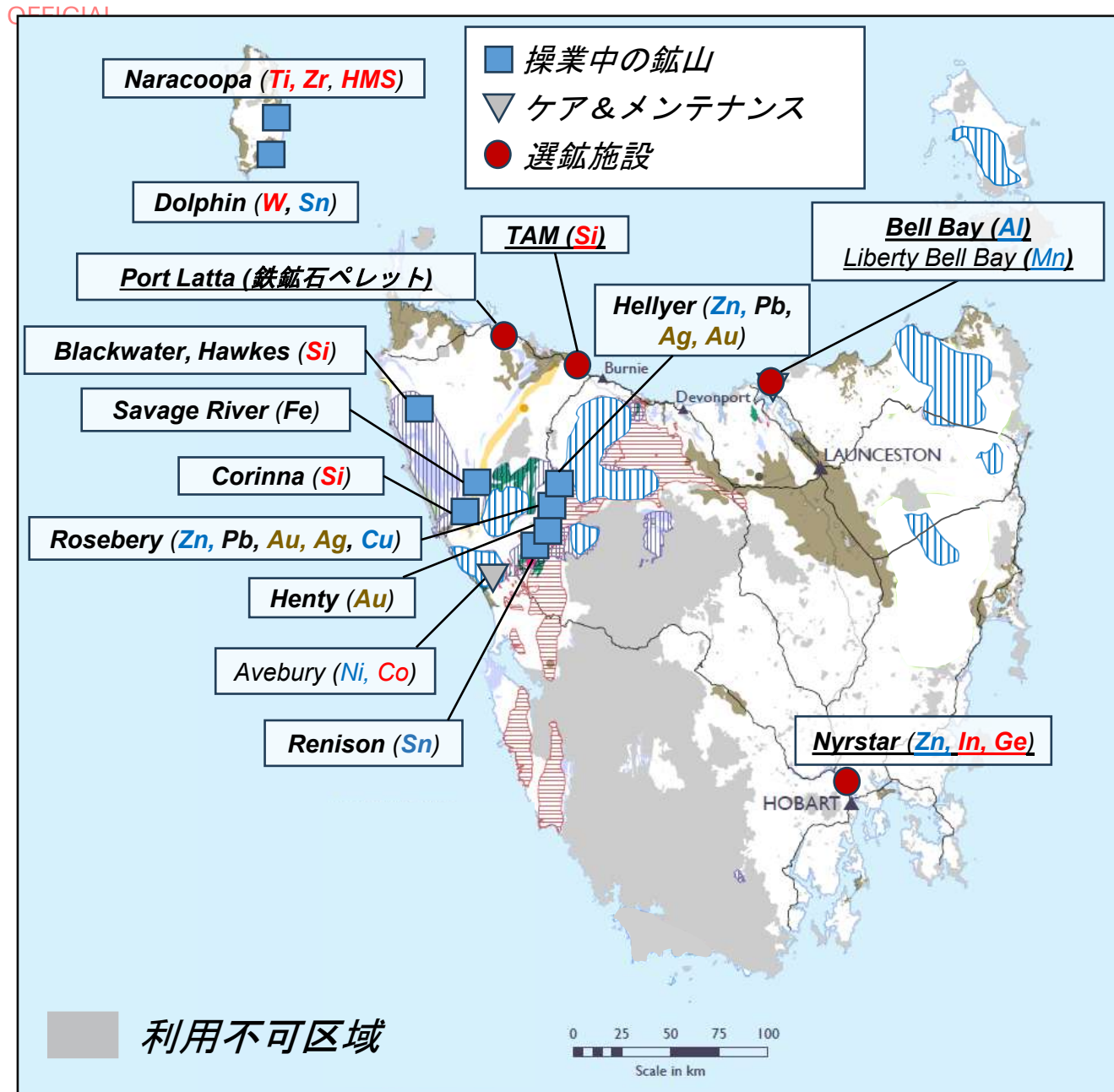
採鉱・選鉱の現状

有望資源ベルト地帯

-  **Cu, Zn, Pb, Au, In, Ge, Sb**
-  **Sn, W, F, Sb, Cu, As, Ag**
-  **Fe (マグネタイト), レアアース, Cu, Au, Mg**
-  **Ni, Co, Cu, PGE, Cr**
-  **Si (シリカ粉)**
-  **REE, Ti, Zr**

採鉱
選鉱

戦略的鉱物
重要鉱物
希少鉱物



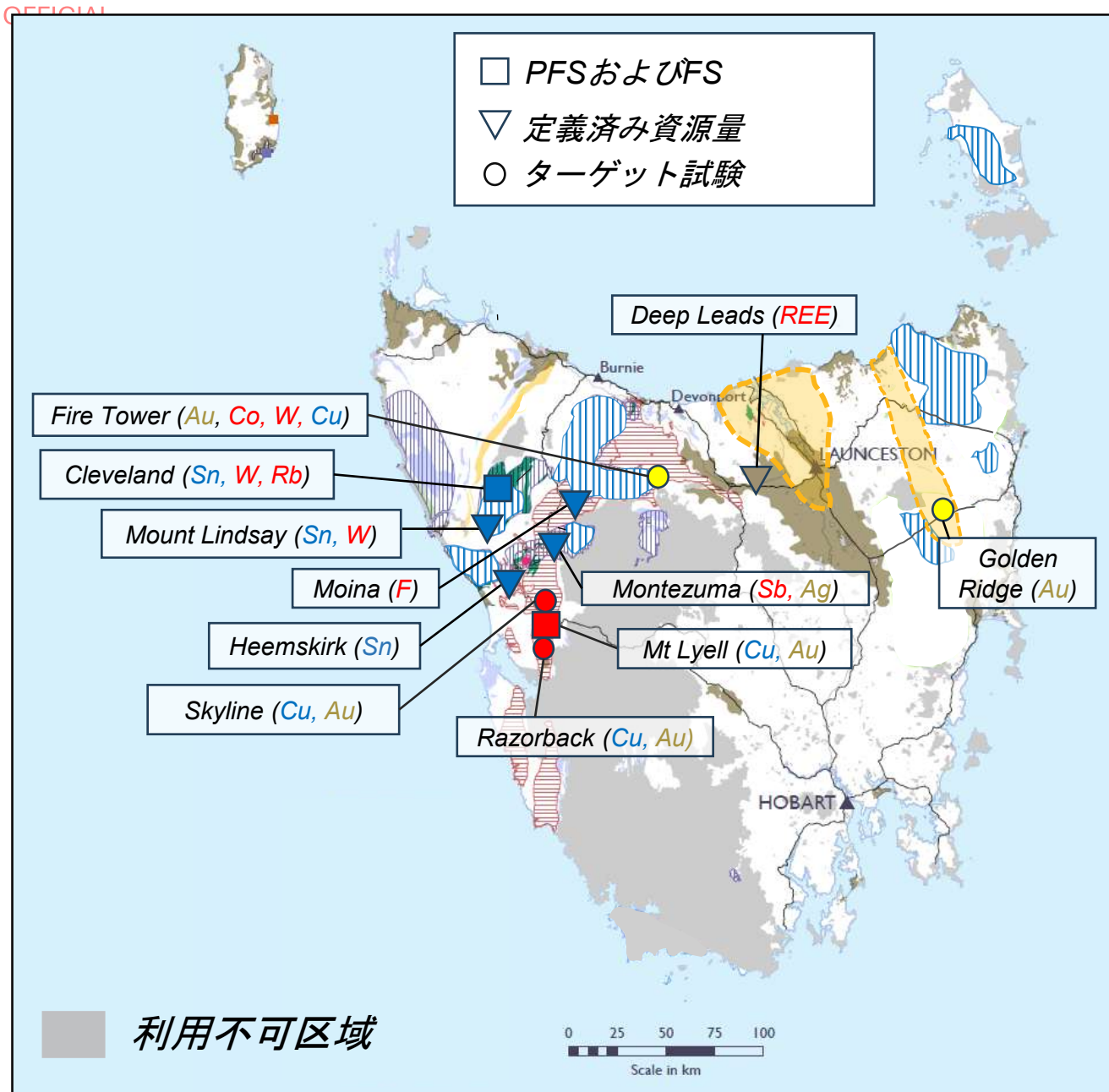
機会のパイプライン

有望資源ベルト地帯

-  **Cu, Zn, Pb, Au, In, Ge, Sb**
-  **Sn, W, F, Sb, Cu, As, Ag**
-  **Fe (マグネタイト), レアアース, Cu, Au, Mg**
-  **Ni, Co, Cu, PGE, Cr**
-  **Si (シリカ粉)**
-  **REE, Ti, Zr**

採鉱
選鉱

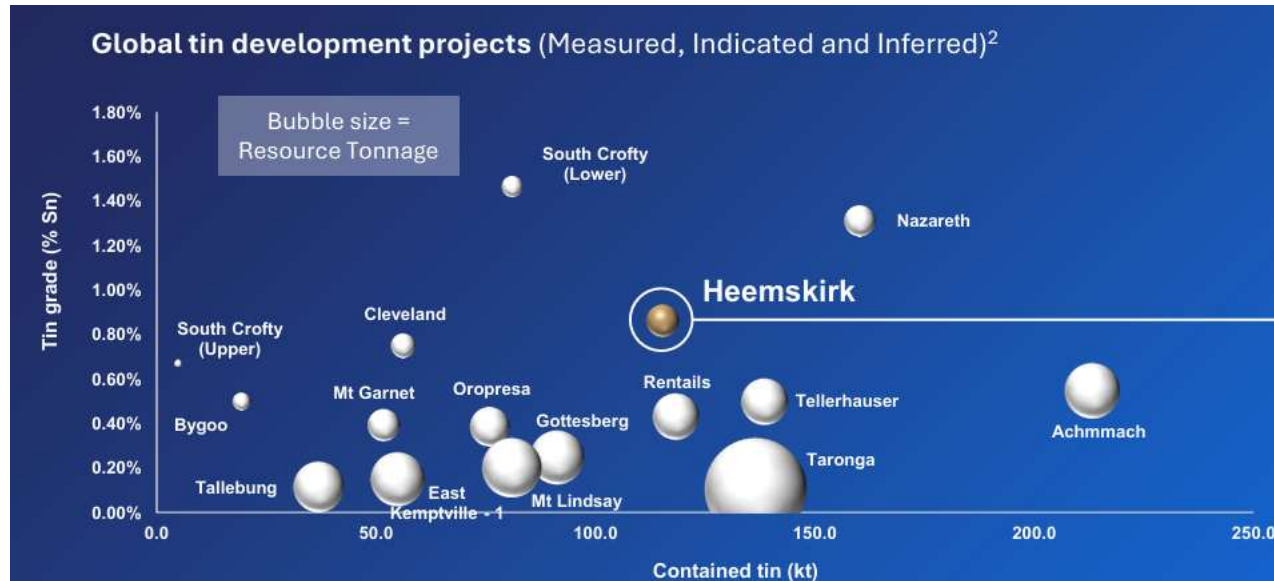
戦略的鉱物
重要鉱物
希少鉱物



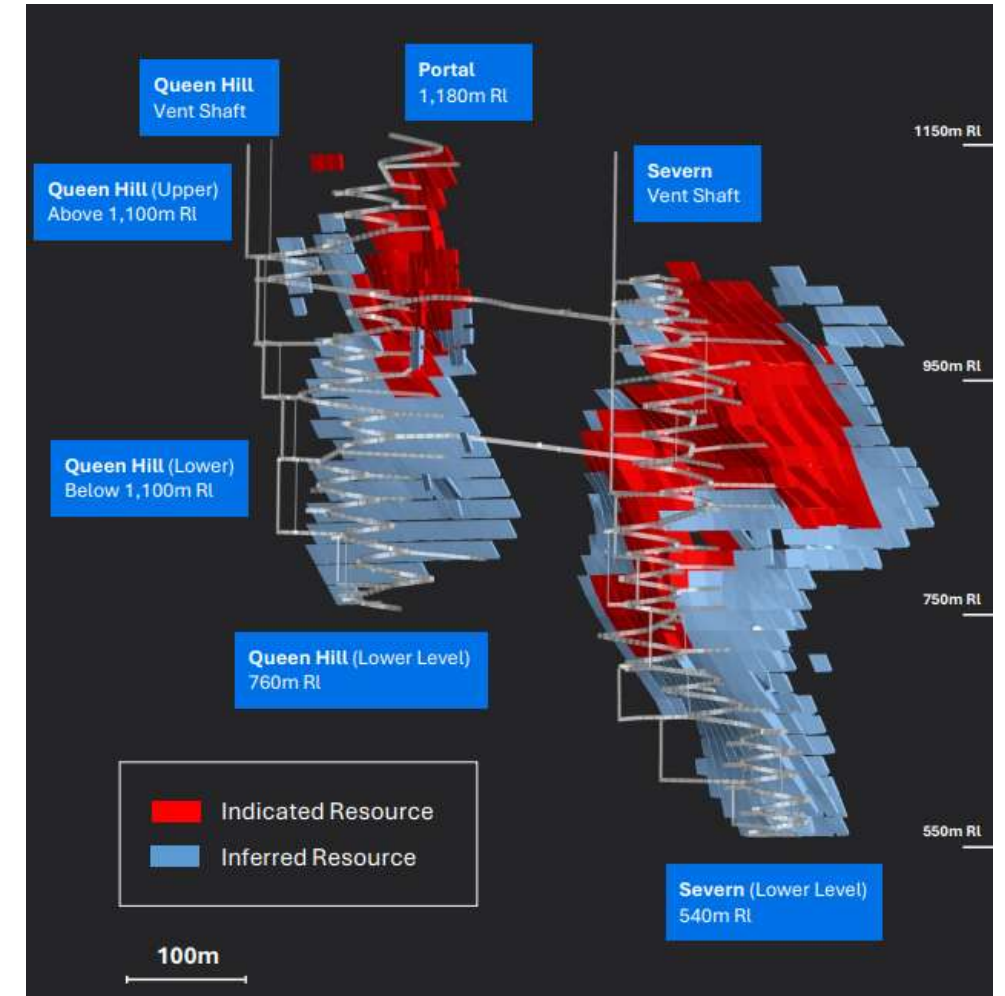
プロジェクト・パイプラインー Heemskirk

スズ

- ・ 総資源量13.4 Mt @ 0.86% Sn (Sn含有量115 kt)
- ・ オーストラリアで最高品位、世界第3位の規模を誇る未開発スズプロジェクト
- ・ 良好な冶金学的条件 – スズ石98%
- ・ PFS進行中
- ・ オフテイク制約なし



AUSTRALIA MINERALS | TASMANIA



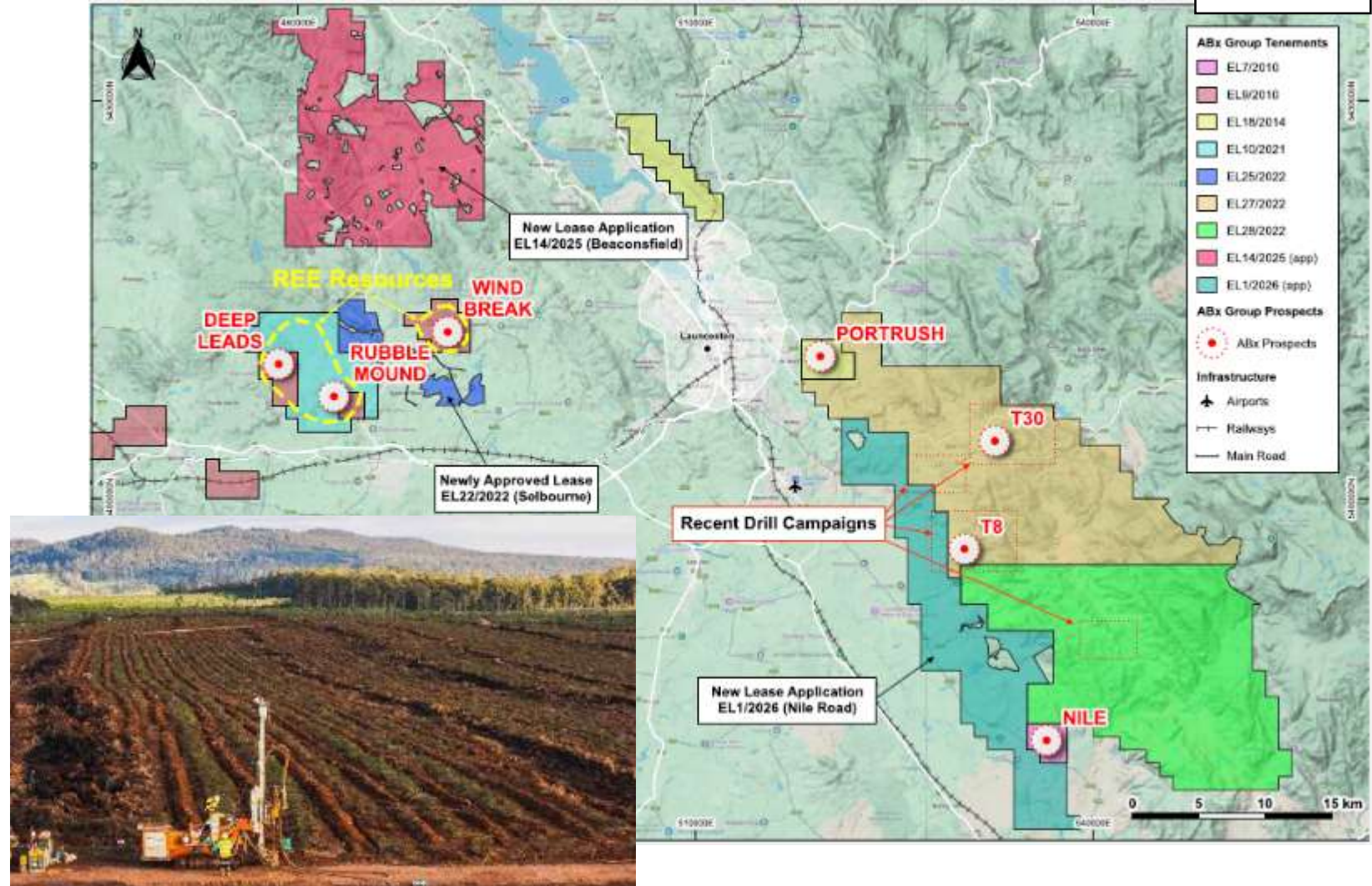
日豪鉱物資源投資セミナー | 2026年9月 | #AustraliaMinerals

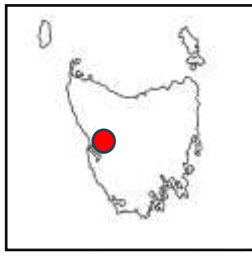
プロジェクト・パイプライン– Deep Leads



レアアース

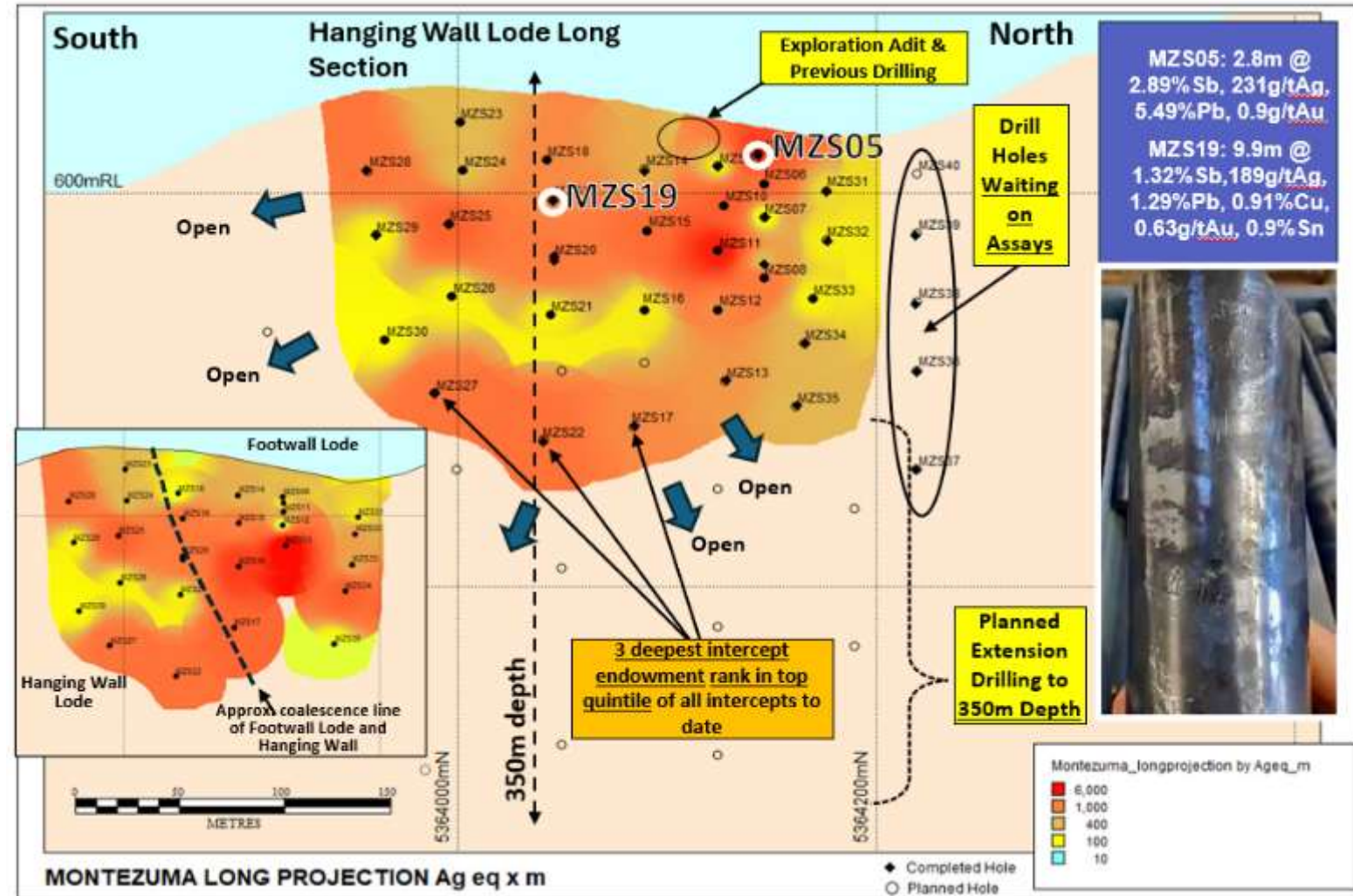
- 89 Mt @ 844 ppm TREO
- イオン吸着粘土（IAC）型鉱床、DyとTbの含有割合は世界のIAC型鉱床の中で最大
- テスト結果はきわめて良好でpH4超で30分未満の抽出でのレアアース抽出率が高い
 - 薬剤費低減、不純物処理コスト低減、高抽出率によるレアアース損出（ロス）の抑制
- ABx社のDeep Leads産MREC（混合レアアース炭酸塩）は競合他社のMRECと比較して2.8~4.7倍のDyとTb含有率を誇る





アンチモンおよび銀

- 地表調査・探査坑道・試掘結果より、高品位アンチモンおよび銀鉛床を確認
- 新規掘削により鉛床深度220mまで延伸を確認・350mまで掘削予定
- 鉛床は複数方向へ拡大中
- 初回MRE (鉛物資源量): 480 kt @ 533 g/t AgEq / 8.2 Moz AgEq (Ag, Au, Cu, Pb, Sb, Sn, S, Asを含む)
- 初期試験で優れた選鉛性能確認、良好な浮選・浸出回収率を達成

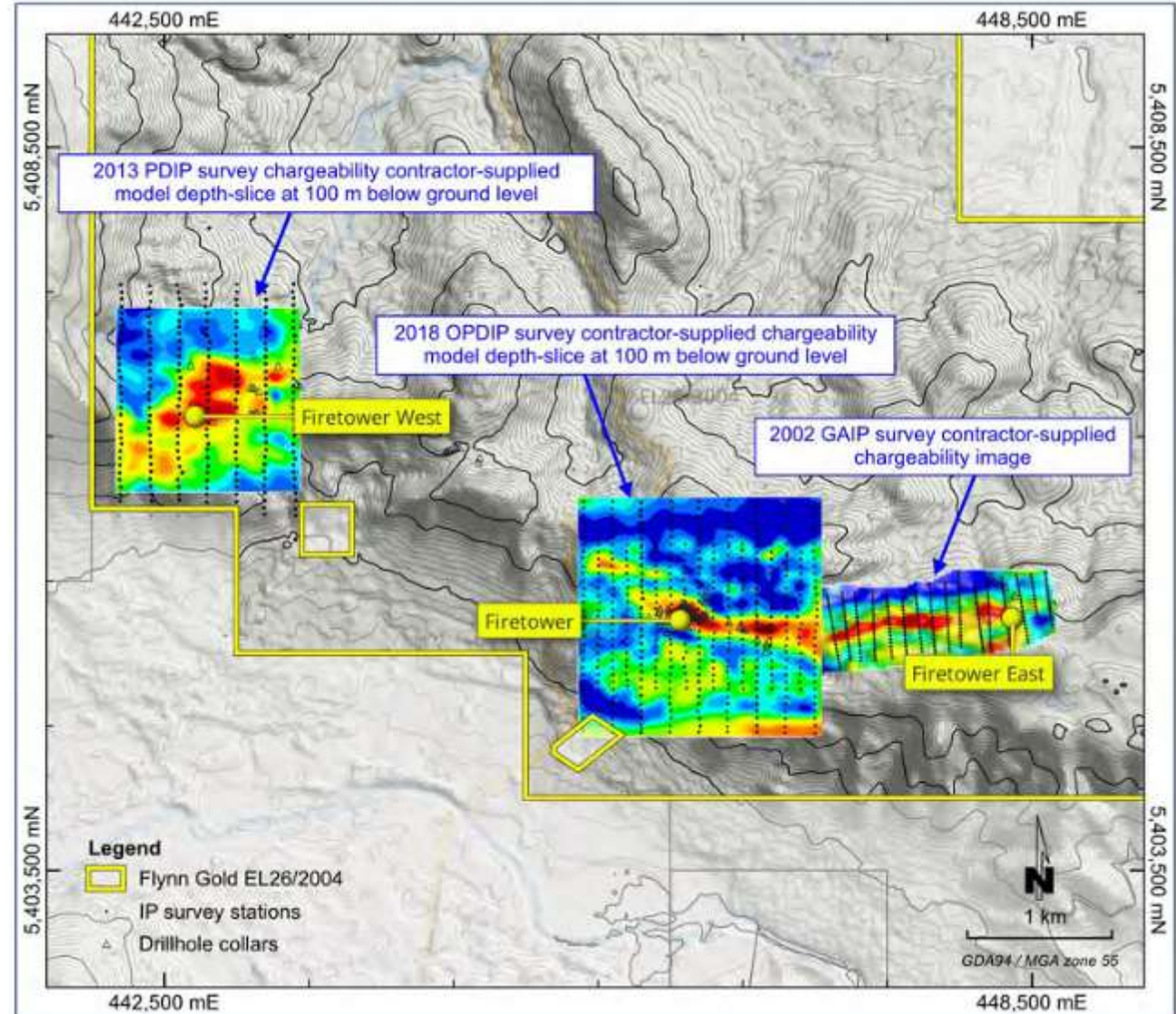
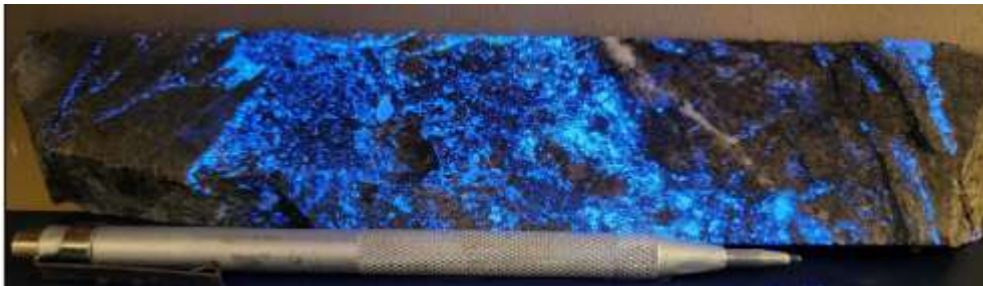


プロジェクト・パイプライン – Firetower Au-Co-W-Cu



タングステン

- 高品位な金およびタングステン
- ターゲット試験
- インターセクション:
 - 17 m (121–138 m) @ 2.31g/t Au, 0.51% WO₃
 - 9.64 m (200.13–209.77 m) @ 2.49g/t Au, 0.29% WO₃ および 0.52% Cu



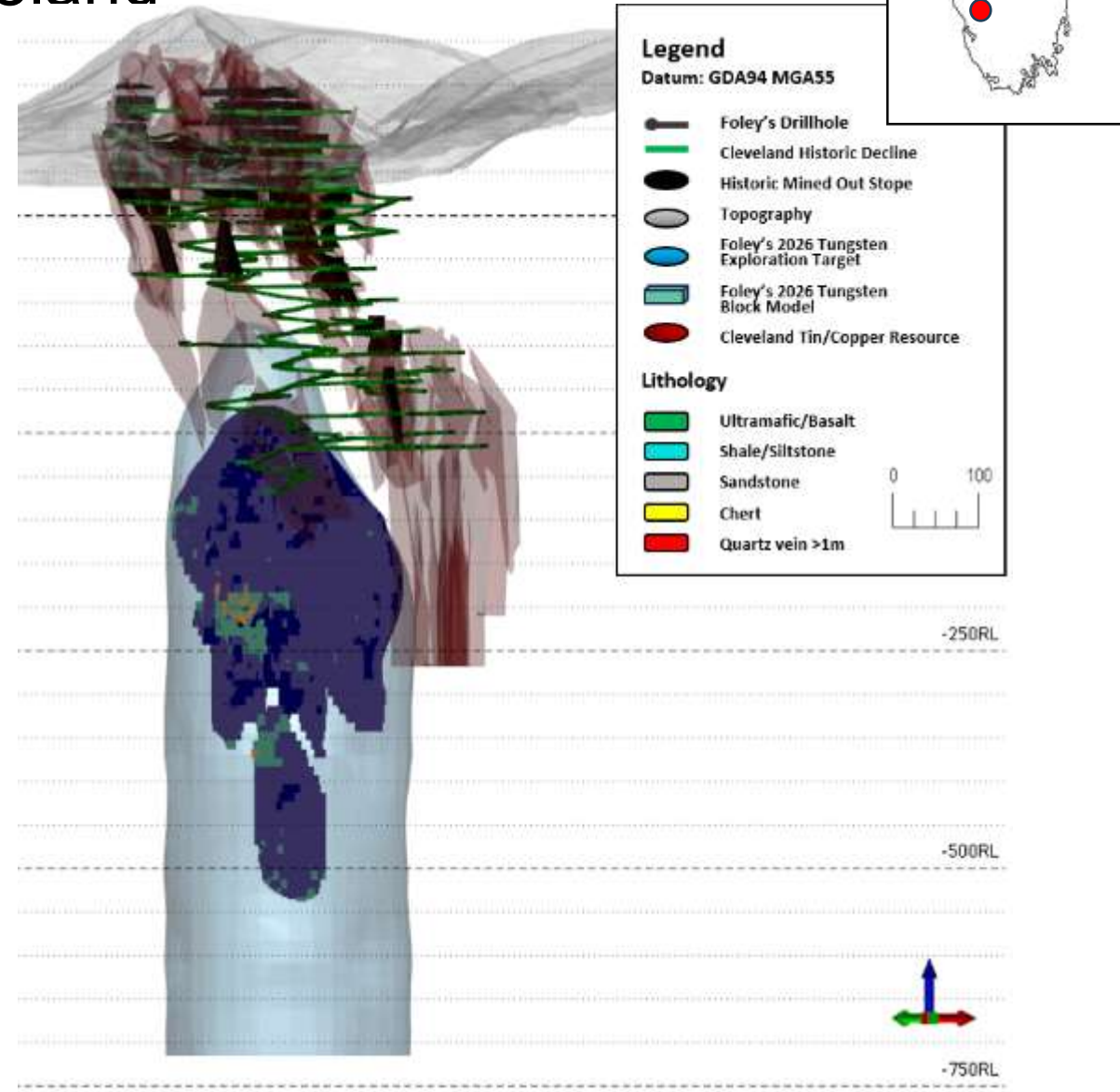
プロジェクト・パイプラインー Cleveland

スズ、銅、およびタングステン

- JORCに基づく鉱物資源量:
 - 7.47 Mt @ 0.75% Sn (および0.30% Cu)
 - 8.49 Mt @ 0.24% WO₃
- 旧集積堆積鉱・JORC可採鉱量
 - 3.70 Mt @ 0.29% Sn (および0.13% Cu)
- 探査ターゲット
 - 32 Mt @ 0.24%WO₃ – 90 Mt 0.17%WO₃
- 深部へ鉱床拡大
- タングステン鉱床内に伴生する重要鉱物
 - ルビジウム (Rb), 蛍石 (F), モリブデン (Mo)
- 選鉱によりタングステン品位が411–680%向上



タングステン (鉄マンガング石) (ELT社ASX発表2024年10月3日)

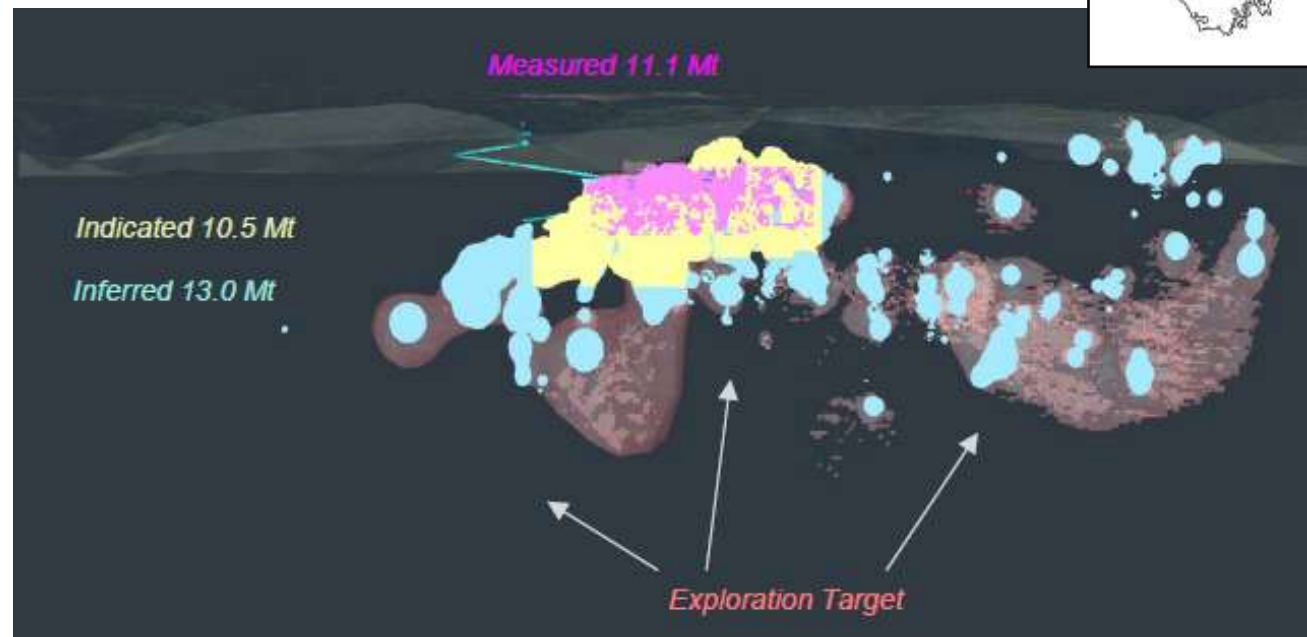


ケア & メンテナンスー Avebury

ニッケルおよびコバルト

- 操業即応体制
- 高品位・近代的地下ニッケル硫化鉱山、精鉱中ニッケル量年産6,000トン規模
- 20年間の採掘権保有、JORC資源量3,000万トン（上振れ余地あり）
- 年間90万トンの処理設備能力 / 120万トンまで拡張可能

Hartree



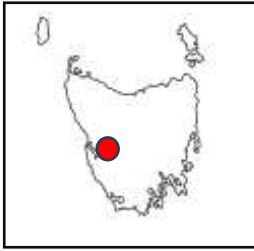
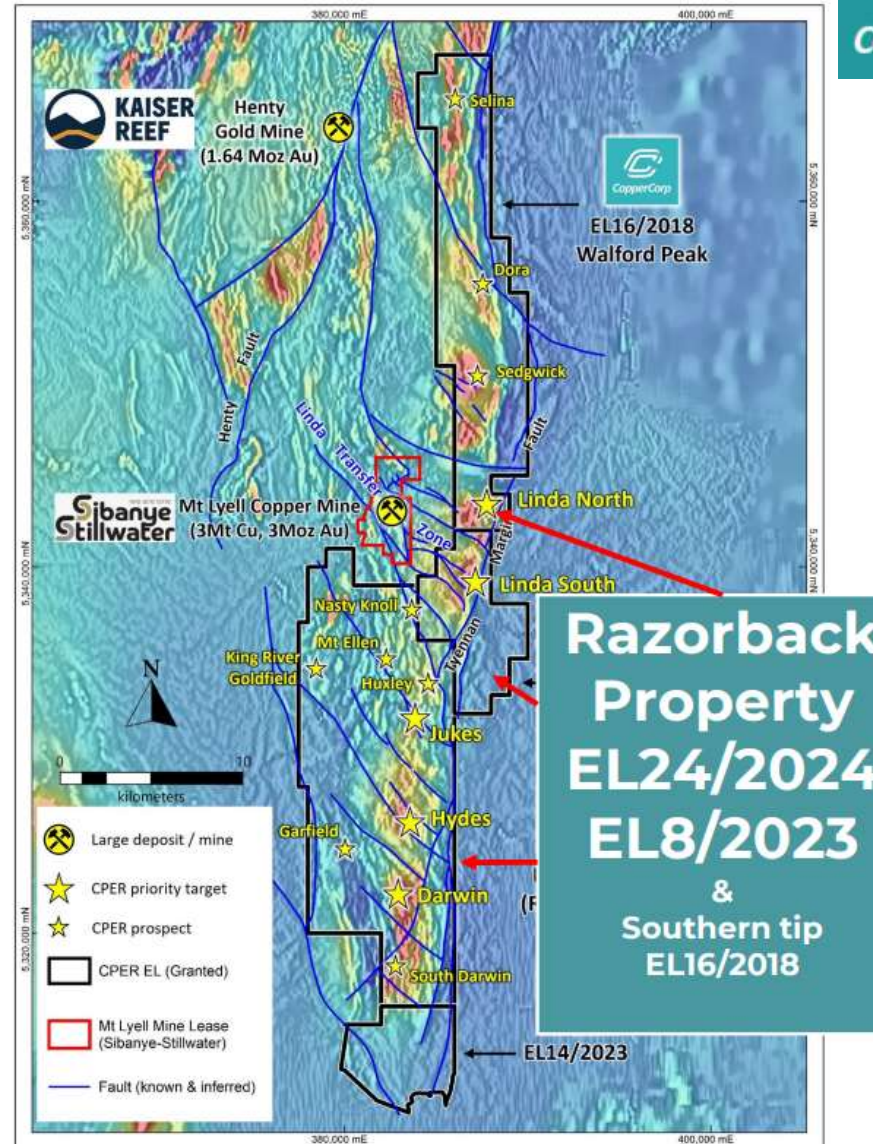
Avebury Nickel Mine



プロジェクト・パイプラインー CopperCorp

銅、金および銀

- SkylineおよびRazorback プロジェクトは世界有数のMt Lyell Cu-Au鉱床帯に沿って展開 (FID 目前)
- 走向長23 km
- 初期探査段階
- 最優先ターゲットはJukesとHydes
 - Jukes採掘
 - 132 m @ 0.35% Cu & 0.19 g/t Au
 - 50 m @ 0.66% Cu & 0.27 g/t Au
 - 12.6 m @ 0.78% Cu, 0.15 g/t Au
 - Hydesチャネルサンプリング
 - 24 m @ 0.74% Cu および 0.36 g/t Auを含む



Jukes 高品位

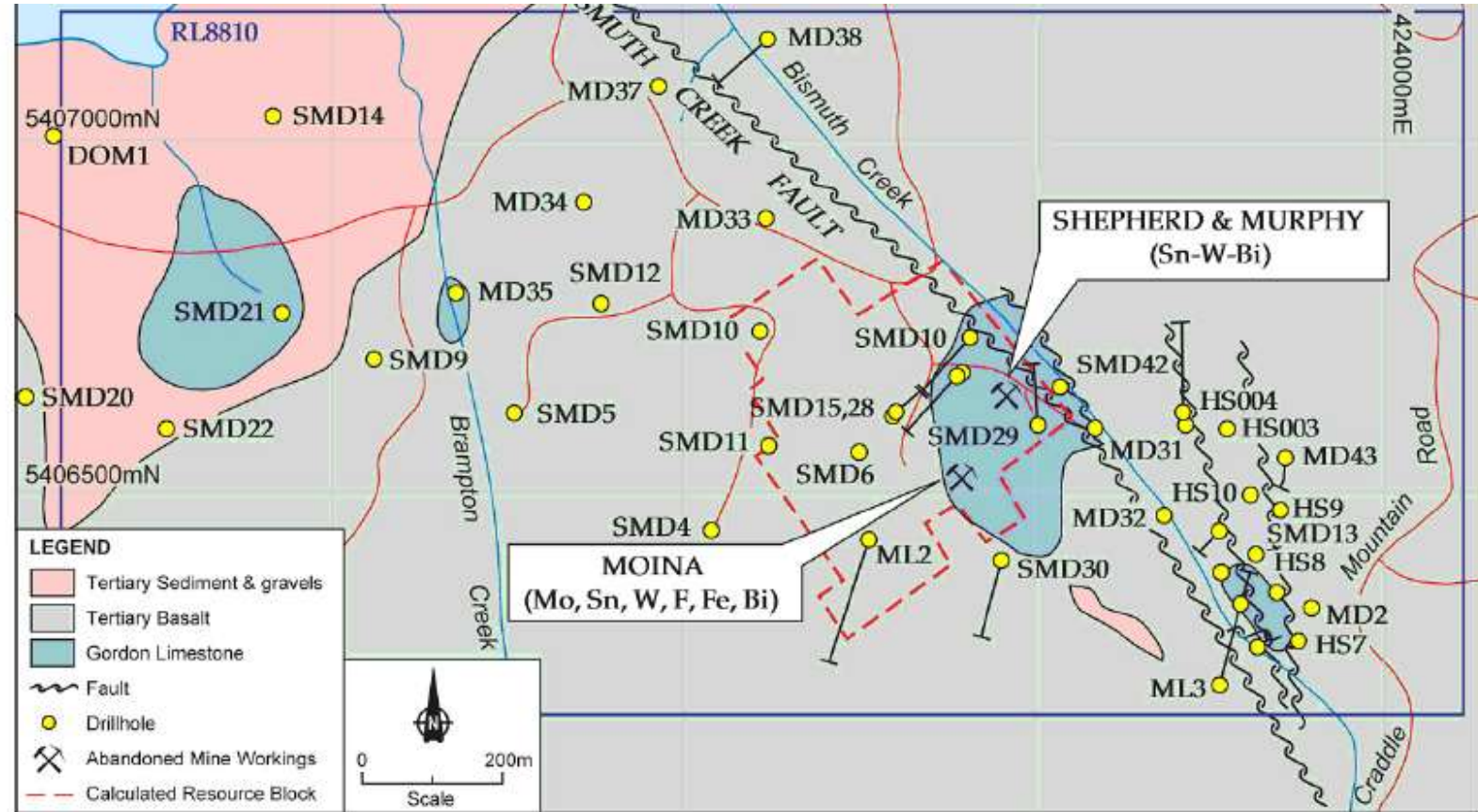


プロジェクト・パイプラインー Moina Wrigglite Skar



蛍石

- 過去の掘削、および最近の掘削により、Moina Wrigglite Skarnの資源量は以下のように定義されている
 - 59.2 Mt at 6.0% Fに加え、0.11% Sn、595 pm Wを概測
 - オーストラリア最大のF鉱床とされる
- 予測資源量を概測資源量とするための掘削が計画されている
- PFSを実施中



Tasmania州・鉱物資源の優位性

Joe Gayton
Trade Advocate
Trade Tasmania



AUSTRALIA MINERALS

REALISE THE OPPORTUNITY

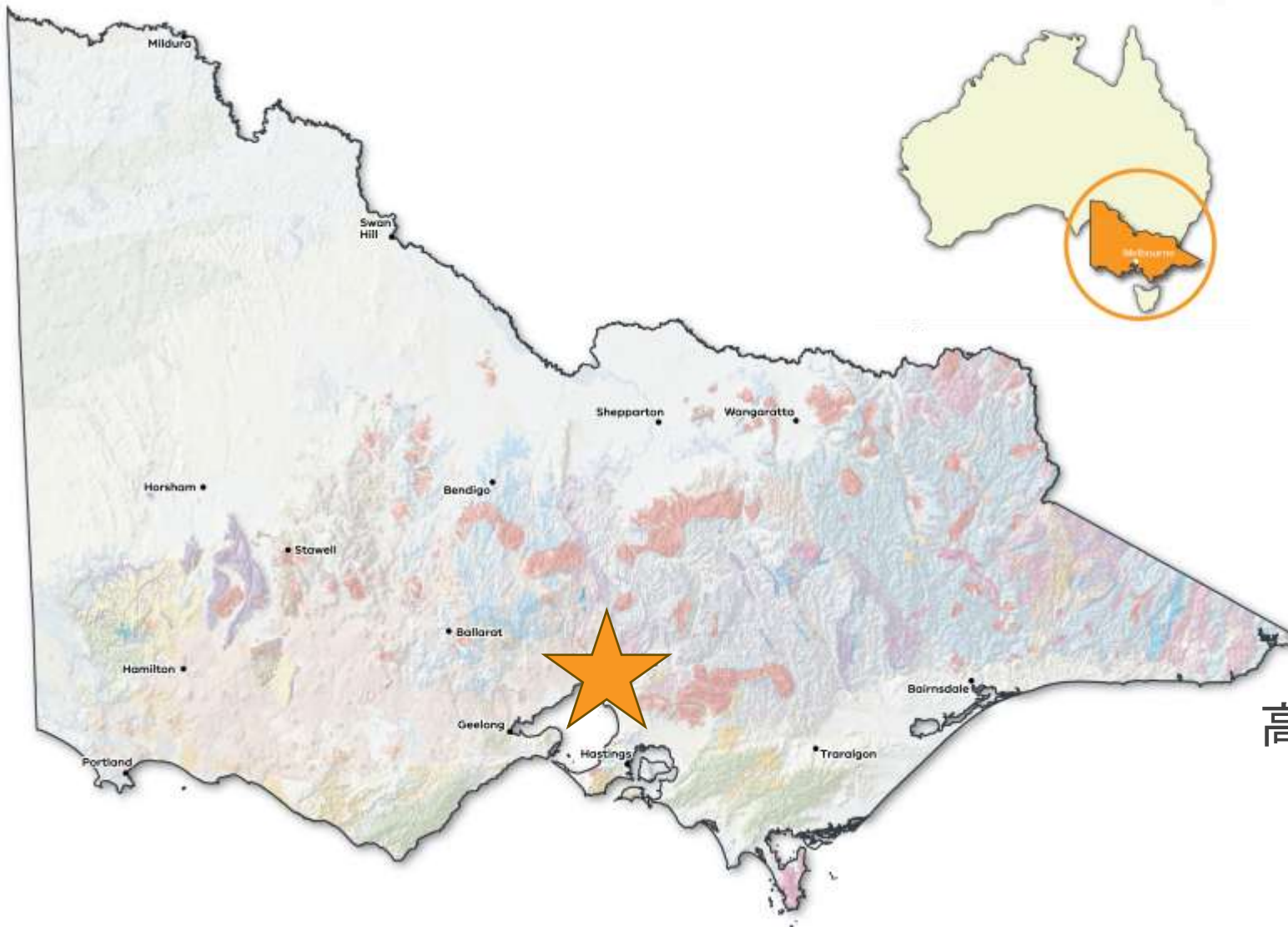
Victoria州の一大好機 レアアース、アンチモン、およびその他

Shannon.Brown@deeca.vic.gov.au

Manager – Resources Development and Investment
Resources Victoria



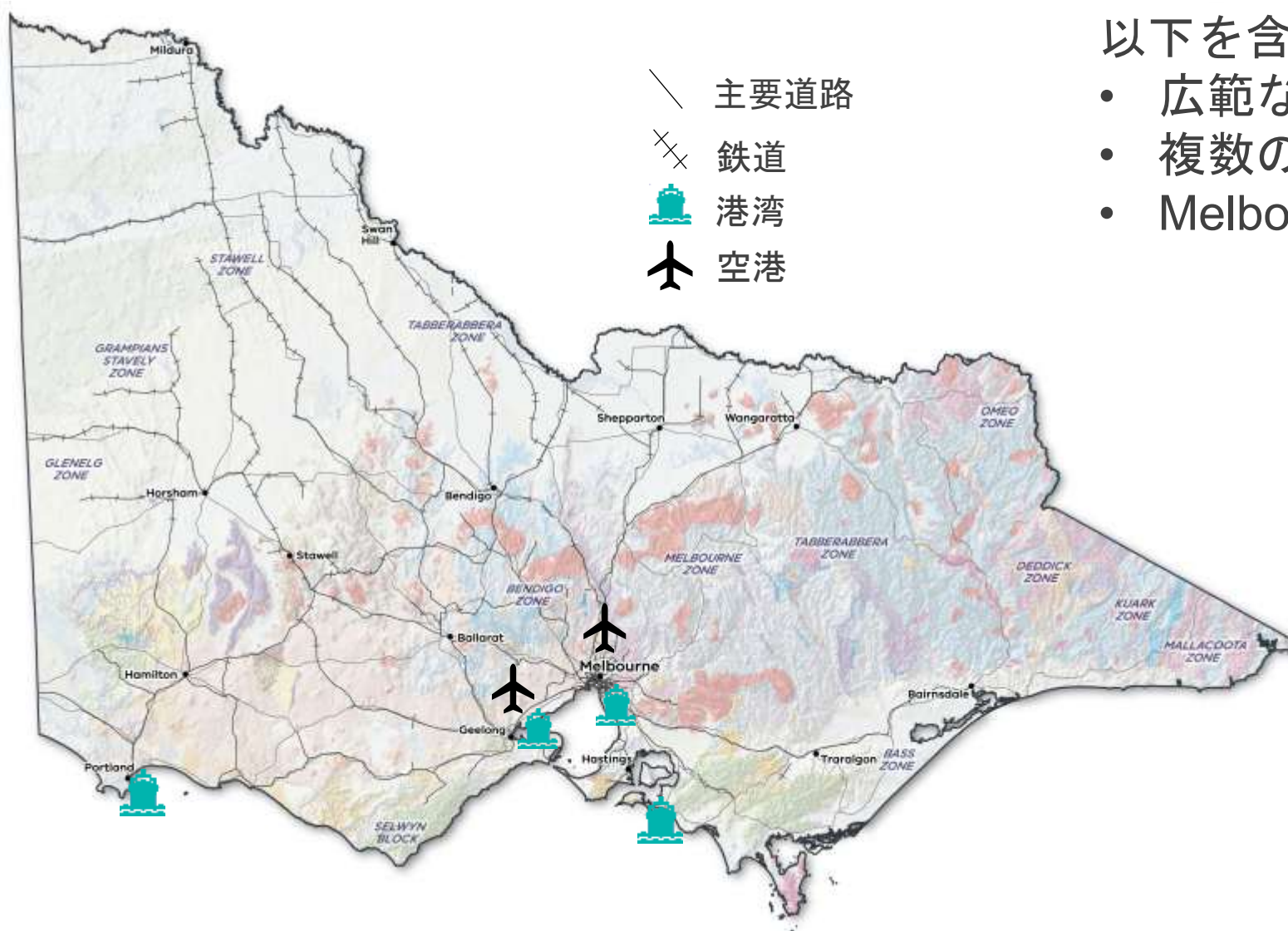
Victoria州：世界的に名高い州



州都: Melbourne
Victoria州人口: 710万人

高い技能を持った現地在住の労働力
世界有数の研究期間および大学
盛況なMETS部門

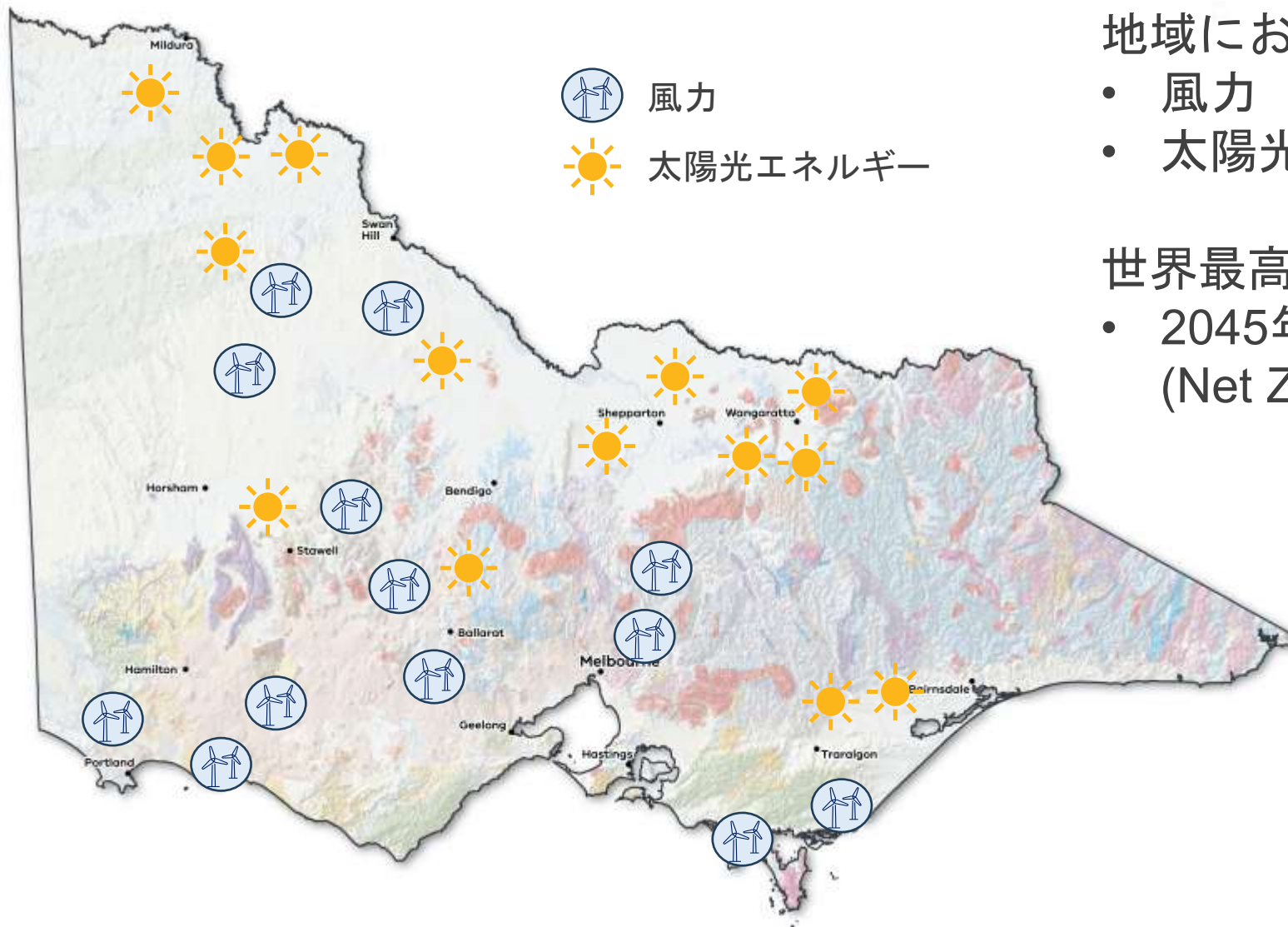
交通網



以下を含む高度なインフラ基盤:

- 広範な鉄道／道路網
- 複数の主要港湾
- Melbourne空港およびAvalon空港

再生可能エネルギー



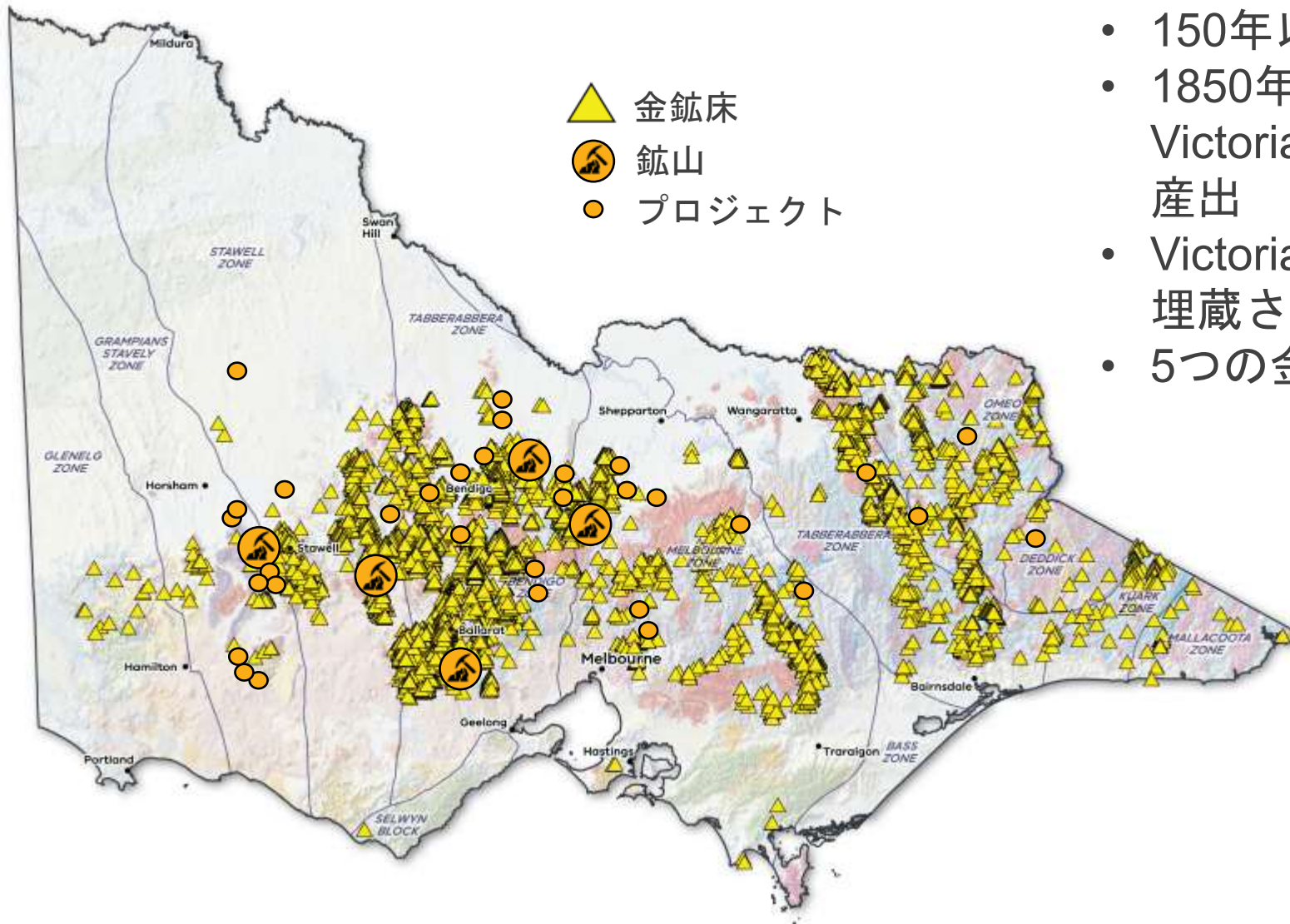
地域における再エネ基盤

- 風力
- 太陽光エネルギー

世界最高水準の排出削減目標

- 2045年までに排出実質ゼロ (Net Zero)

金



- 150年以上にわたる金採掘の実績
- 1850年代のゴールドラッシュ以降、Victoria州は累計8,000万オンス以上の金を産出
- Victoria州北部に7500万オンスの金が未だ埋蔵されていると予測
- 5つの金鉱山が稼働中

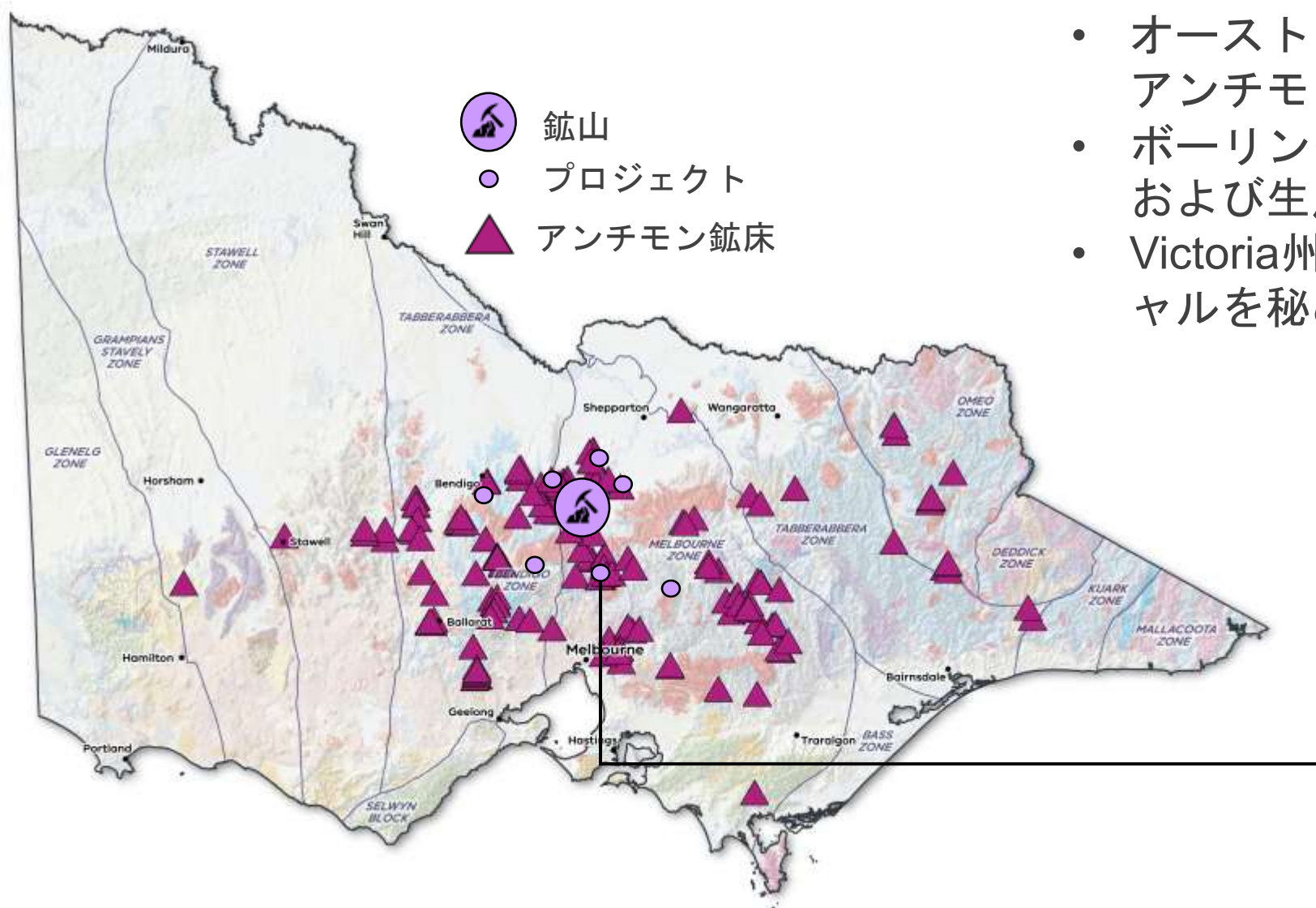


Fosterville Gold Mine
 Alkane Resources社
 平均58.8 g/t Au、'Swan Zone'にて



Blue Moonプロジェクト
 Falcon Metals社
 1.2 m at 543 g/t Au

アンチモン



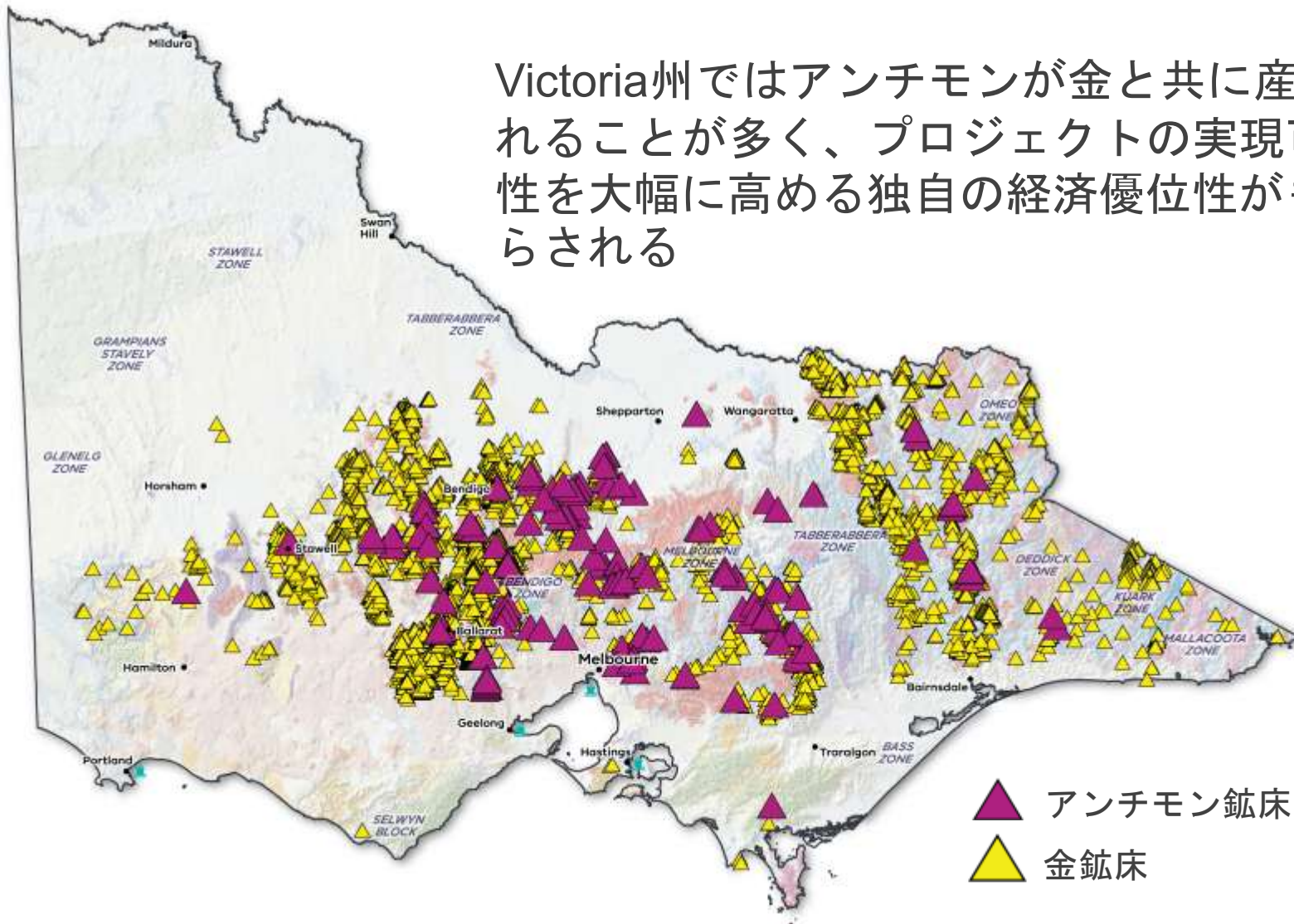
- オーストラリアで最も長い歴史を持つ金-アンチモン操業鉱山
- ボーリング探査により資源量の追加拡大および生産増強が見込める新領域提示
- Victoria州中部に位置する、高いポテンシャルを秘めた複数の探査プロジェクト

Sunday Creekプロジェクト
Southern Cross Gold社
2026年、坑道掘進工事



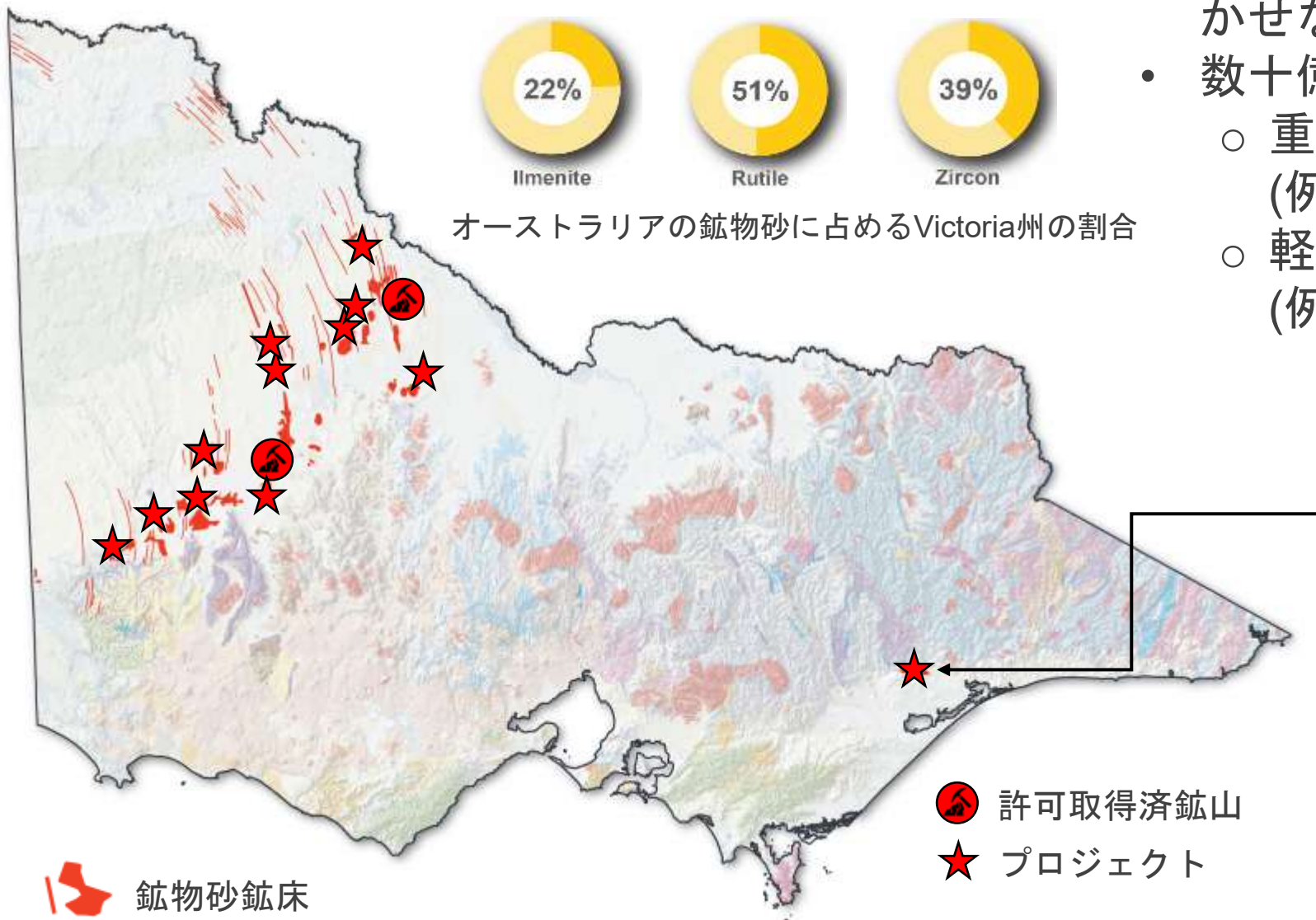
Victoria州における金・アンチモン事業の優位性

Victoria州ではアンチモンが金と共に産出されることが多く、プロジェクトの実現可能性を大幅に高める独自の経済優位性がもたらされる



画像提供: Southern Cross Gold社
0.2 m @ 4,700 g/t Au および 0.26% Sb

鉍物砂

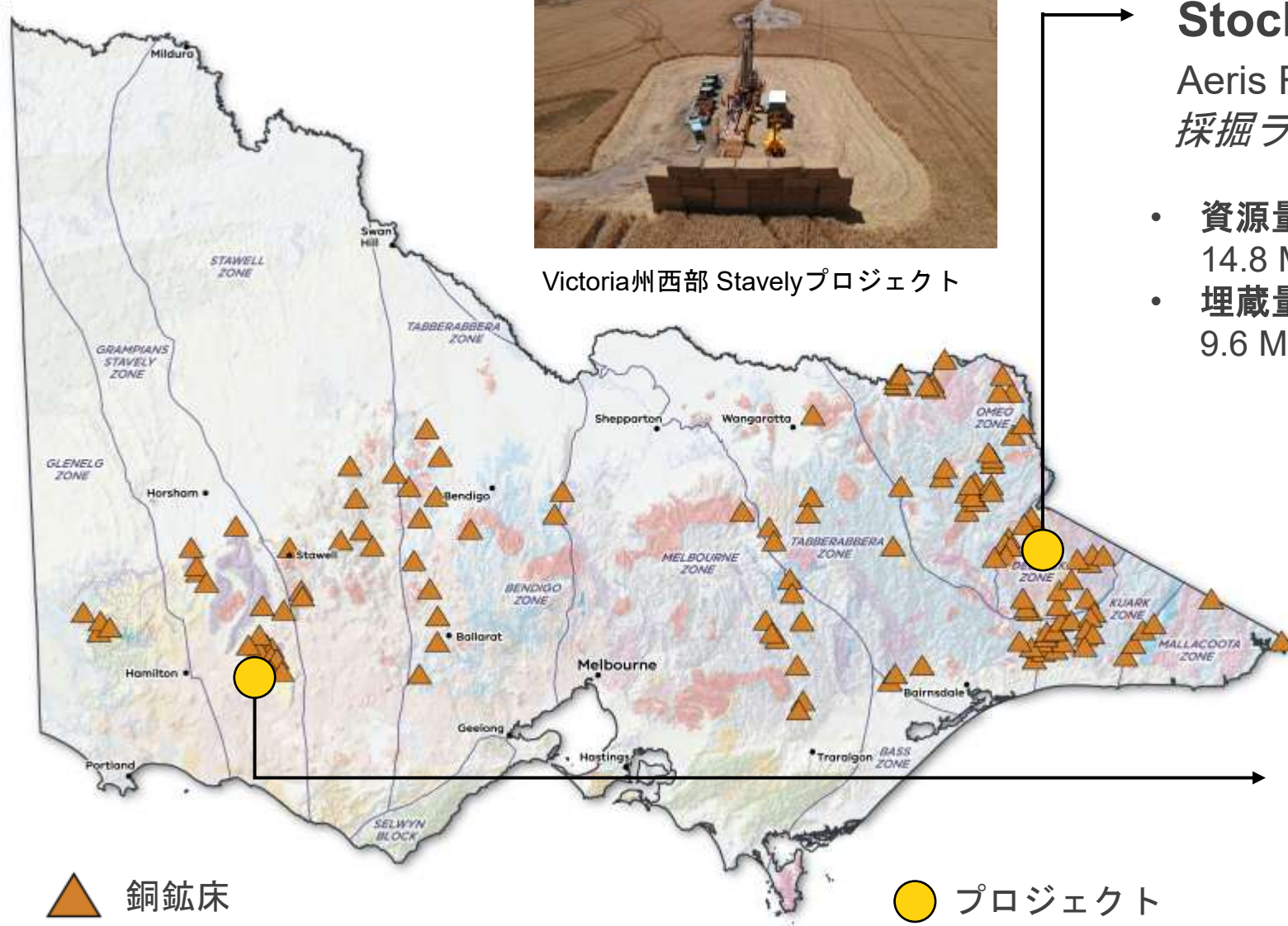


- Victoria州北西部は電化と脱酸素に欠かせない重要鉍物が豊富
- 数十億トン規模の複数の長寿命鉍床
 - 重希土類元素
(例: ジスプロシウム、テルビウム)
 - 軽希土類元素
(例: ネオジム、プラセオジム)



Fingerboards プロジェクト実証ピット
Gippsland Critical Minerals社、2026年

銅



Stockmanプロジェクト

Aeris Resources社
採掘ライセンス承認済

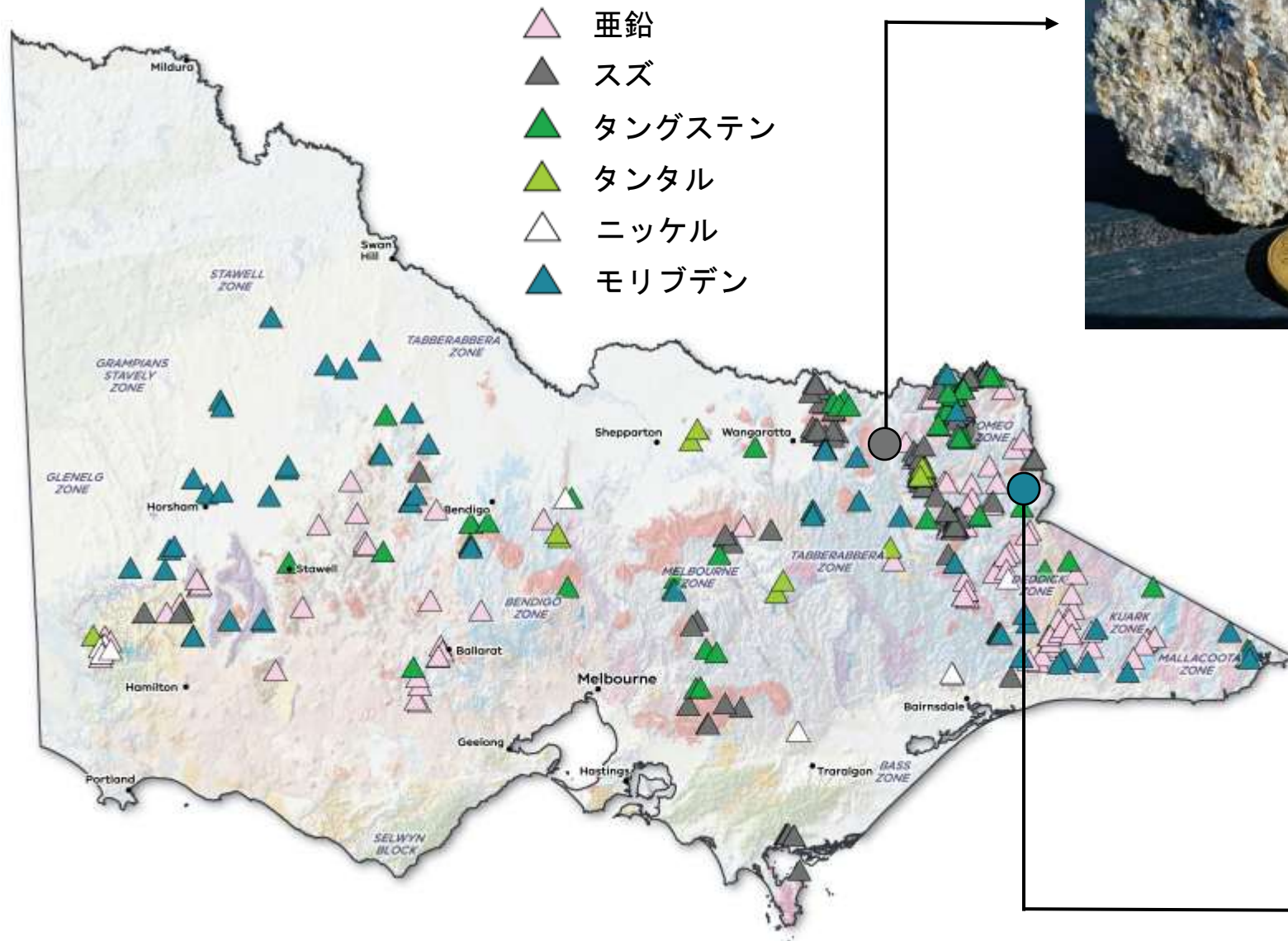
- 資源量:
14.8 Mt @ 2.09% Cu, 4.0% Zn, 0.94 g/t, 36 g/t Ag
- 埋蔵量:
9.6 Mt @ 1.9% Cu, 4.3% Zn, 1.0 g/t Au, 36 g/t Ag

Stavelyプロジェクト

Stavely Minerals社

- 2026年8月、スコープ調査完了
- 資源量
60 Mt @ 0.46% Cu, 0.09 g/t Au および
2.8 g/t Ag

その他のクリティカルミネラル



Southern Lachlanプロジェクト
Kali Metals社
スズを含む手選標本

Indigo Metals
Unicornプロジェクト
モリブデン含有の手選標本



Victoria州の重要鉱物ロードマップ



テーマ1：機会のマッピング

重要鉱物に関する新たな機会を特定、推進



テーマ2: 最新の規制体制

Victorian Approvals Coordinator (許認可調整局) の設置による許認可期間短縮



テーマ 3: 重要鉱物の採掘と選鉱

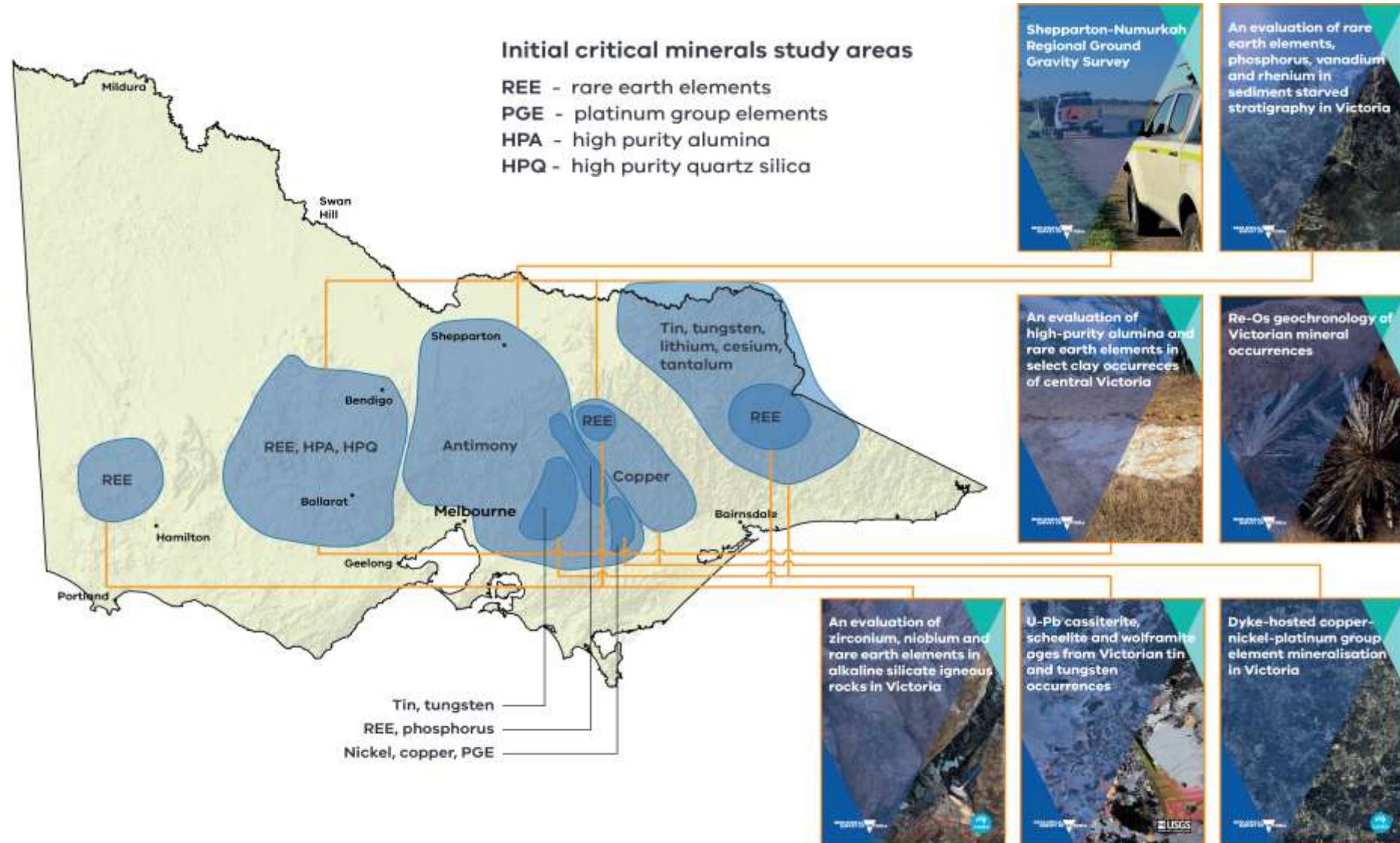
下流処理施設が経済と国の鉱物資源供給確保に与える潜在的な影響を研究



テーマ 4: Victoria州の鉱物資源がもたらすメリットを共有

地域コミュニティおよび先住民族のための利益共有モデルを検討

テーマ1: 機会のマッピング



テーマ1: 機会のマッピング

- 新着アンチモンレポートはQRコードよりダウンロード可能
- Victoria州全域の重要・戦略鉱物のポテンシャルに関する10の追加レポート

さらなる研究が進行中:

- 白金族元素
- リチウム
- 高純度石英シリカ

Download the reports here:
earthresources.efirst.com.au



テーマ2: 産業と投資家をサポートする許認可システム

- リソース・ビクトリア許認可調整局 (Resources Victoria Approvals Coordination Office) を開設
- 事業者とのダイレクトな連携、スムーズな許認可取得をサポート
- 許認可取得期間を**40%短縮**
- 過去18ヶ月の実績:
 - 新たに二つの鉱山が許認可を取得建設着手
 - 新たに二件の坑道開発案件を認可
 - Victoria州最大の金鉱山に10年の操業期間延長を認可

VHM secures federal approval for Goschen project



Astron Corporation's Donald Project given green light by Victorian government

By Angus Verley | ABC Rural | Mineral Sands

Posted 25 Jun 2025 at 6:53pm, updated 28 Jun 2025 at 11:55am



Federal government approves expansion of Victoria's largest gold mine near Bendigo

By Anna Molloy, Sarah Lawrence and Luke Probert

ABC Central Victoria | Mining Environmental Issues

Posted 6 Nov 2025 at 3:23pm, updated 6 Nov 2025 at 3:24pm



重要鉱物開発プロジェクト一覧

プロジェクト名	所有者	資源量	初期・最終的 事業化調査	環境影響 評価	採掘権	操業計画書 (最終承認)
Donald Mineral Sands	Astron Corporation	2,634 Mt @ 4.6% HM	✓	✓	✓	✓
Goschen	VHM Limited	684 Mt @ 2.9% HM	✓	✓	✓	✓
Avonbank	WIM Resource	311.8 Mt @ 4.3% HM	✓	✓	 審査中	
Fingerboards	Gippsland Critical Minerals	1,170 Mt @ 0.5% Zr, 1% TiO ₂ , 0.05% TREO + Y ₂ O ₃	 進行中	 進行中		
Wimmera	Iluka Resources	2,272 Mt @ 5.6% HM	 進行中	 進行中		
Goschen Central	ACDC Metals	620 Mt @ 2.2% HM, 1.7% TREO	 2025年概念調査完了			
Stavely Project	Stavely Minerals		 2026年概念調査完了			

テーマ3: 重要鉱物の採掘と選鉱

アンチモンに関する初期事業化調査

- Victoria州が三酸化アンチモンまたはインゴットを含めた高価値アンチモン生産の経済効果分析を実施
- 投資即応型プロジェクトの支援および自律型サプライチェーンの強化に向けた100万豪ドル規模のアンチモン加工助成金プログラムの策定に寄与



レアアースの金属化に関する調査

- オーストラリアでの完全統合型レアアース・サプライチェーン構築を目指す事業機会に州の支援をもたらす評価
- 先進的かつ持続可能な技術を用いたレアアース下流加工 (down stream) における有望な原料供給ポテンシャルおよび事業化プロセスを特定



共創に向けて

世界をリードする重要鉱物部門を目指す

私たちの責務:

- ✓ 開発を適時に承認
- ✓ 地域コミュニティに大きな経済的恩恵をもたらす
- ✓ 環境に責任をもつ
- ✓ 将来の下流産業への機会を創出する
- ✓ 地域コミュニティおよび先住民族との強固かつ持続的なパートナーシップを築く



お問い合わせ先

東京オフィス

Victorian Government Trade and Investment
Level 12, Fukoku Seimei Building
2-2-2 Uchisaiwai-cho, Chiyoda-ku
Tokyo 100-0011, Japan



Mr Josh Riley
Commissioner for Victoria to North Asia

Email: josh.riley@global.vic.gov.au



Ms Kiyoko Ozawa
Senior Investment Director

Email: kiyoko.ozawa@global.vic.gov.au

メルボルンオフィス

Resources Victoria
Level 8 & 9, 8 Nicholson St
East Melbourne, 3001
Australia



Ms Jacqueline Leahy
Director, Critical Minerals

Email: jacqueline.leahy@deeca.vic.gov.au



Ms Shannon Brown
Manager, Resources Development
and Investment

Email: shannon.brown@deeca.vic.gov.au

AUSTRALIA MINERALS

REALISE THE OPPORTUNITY

ありがとうございました。

shannon.brown@deeca.vic.gov.au

Manager – Resources Development and Investment

Resources Victoria

resources.vic.gov.au



AUSTRALIA MINERALS

REALISE THE OPPORTUNITY

選ばれる投資先 西オーストラリア州

世界クラスのレアアース・ニオブ資源

西オーストラリア州政府駐日代表部
駐日代表
フィル・ゴーリー博士



Invest & Trade
WESTERN AUSTRALIA



**Department of Mines,
Petroleum and Exploration**

世界クラスのレアアース・ニオブ資源

操業中の事業から先進プロジェクトへ

そして新たなフロンティアへ

西オーストラリア州

世界が選ぶ投資先

西オーストラリア州のレアアース統計データ（2024～25年度）

Western Australia REE statistics data (2024–25 financial year)

販売量
33,850t



フルタイム
従業員数
830人



生産量
世界第3位



投資
プロジェクト額
45億2,700万豪ドル



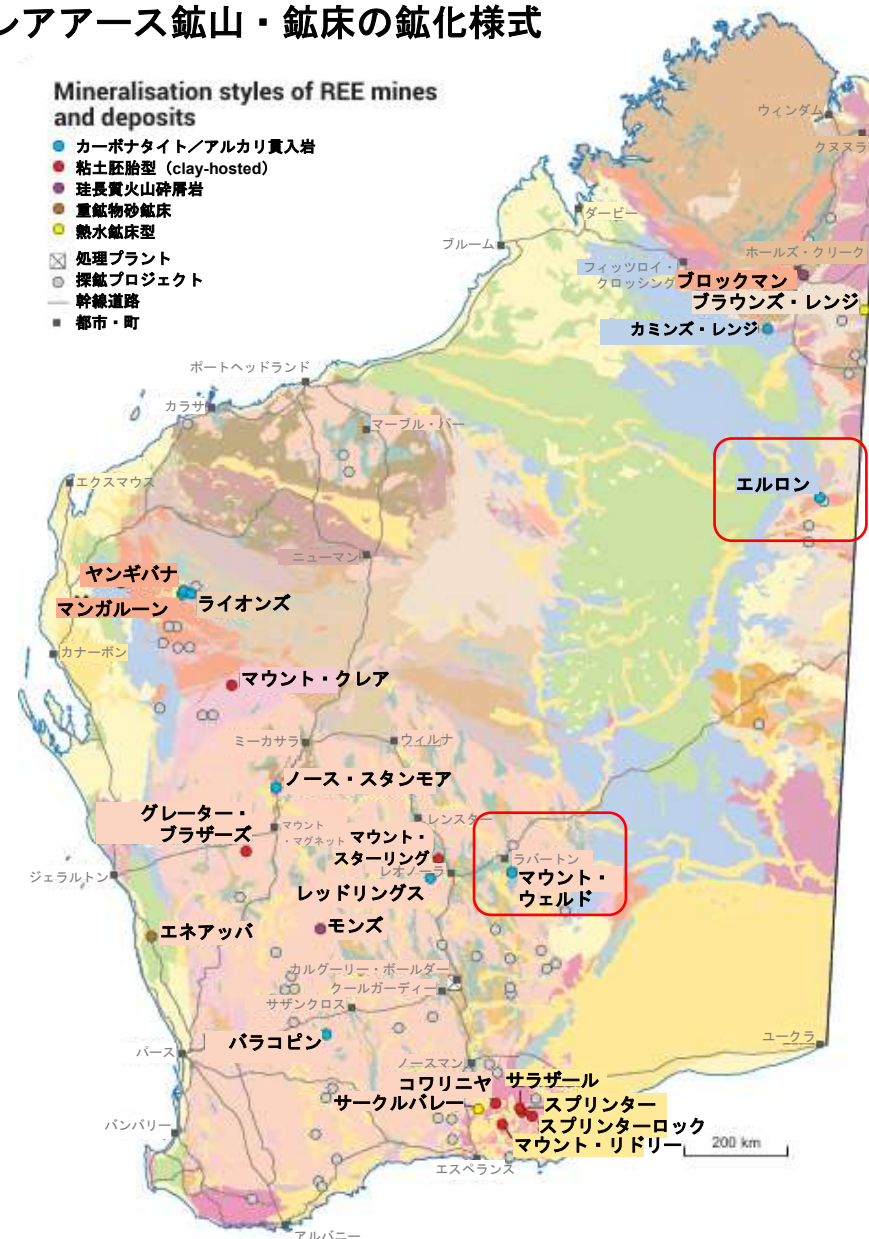
ロイヤルティ率
2.5%



† Includes projects planned, possible, committed or under construction as of September 2025

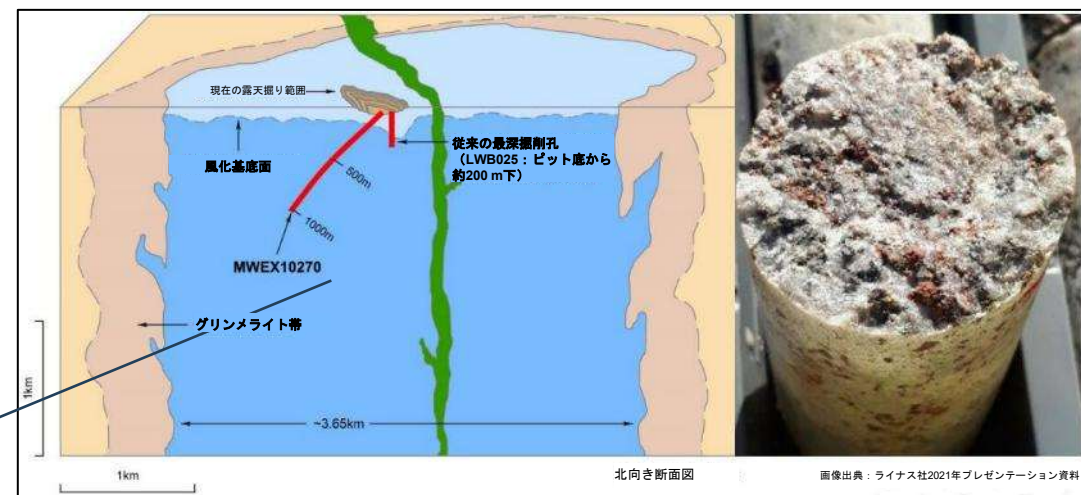
† 2025年9月時点で、計画中、実施の可能性のあるもの、実施決定済み、または建設中のプロジェクトを含む

レアアース鉱山・鉱床の鉱化様式



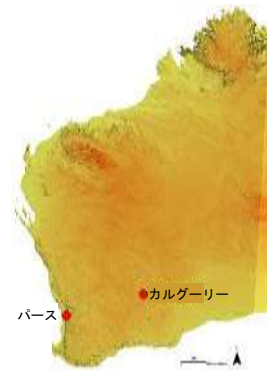
操業中の鉱山：ライナス・レアアース社（マウント・ウェルド鉱床）

- 世界最高水準(Tier 1)の高品位レアアース鉱床
- 20年以上の可採年数
- ネオジムおよびプラセオジムを含む軽希土類・重希土類を産出
- 65MWのハイブリッド電源システム（風力発電機4基、7MWの太陽光発電、12MW/12MWhの蓄電設備を導入）
- パイプライン（鉱床資源量）のごく一部のみを開発中



共同出資による掘削孔

操業中の鉱山 ライナス・レアアース



- 2022年初頭に建設に関する全ての認可を取得
- 2024年6月に初の混合レアアース炭酸塩（MREC）の生産を達成
- 生産されたMRECはマレーシアへ輸送され、最終分離・精製を経てレアアース製品として出荷される

カルグーリー・レアアース処理施設



カルグーリー・レアアース処理施設

画像出典：ライナス社公式サイト

開発段階のプロジェクト群 ― 次の成長フェーズに向けて



Iluka Resources (イルカ・リソーシズ)

- 下流処理 (Downstream processing) プロジェクト
- 2027年の操業開始を予定
- オーストラリア政府の重要鉱物支援制度の後押しを受けるプロジェクト
- 16.5億豪ドルのノンリコース融資を確保
- 官民でのリスク分担により事業の安定性を確保
- ネオジム、プラセオジム、ジスプロシウム、テルビウムなどの分離・精製を実施予定

エネアッパ精製所の建設



画像出典：イルカ・リソーシズ公式サイト

新たな開発フロンティア — 先行参入による成長機会

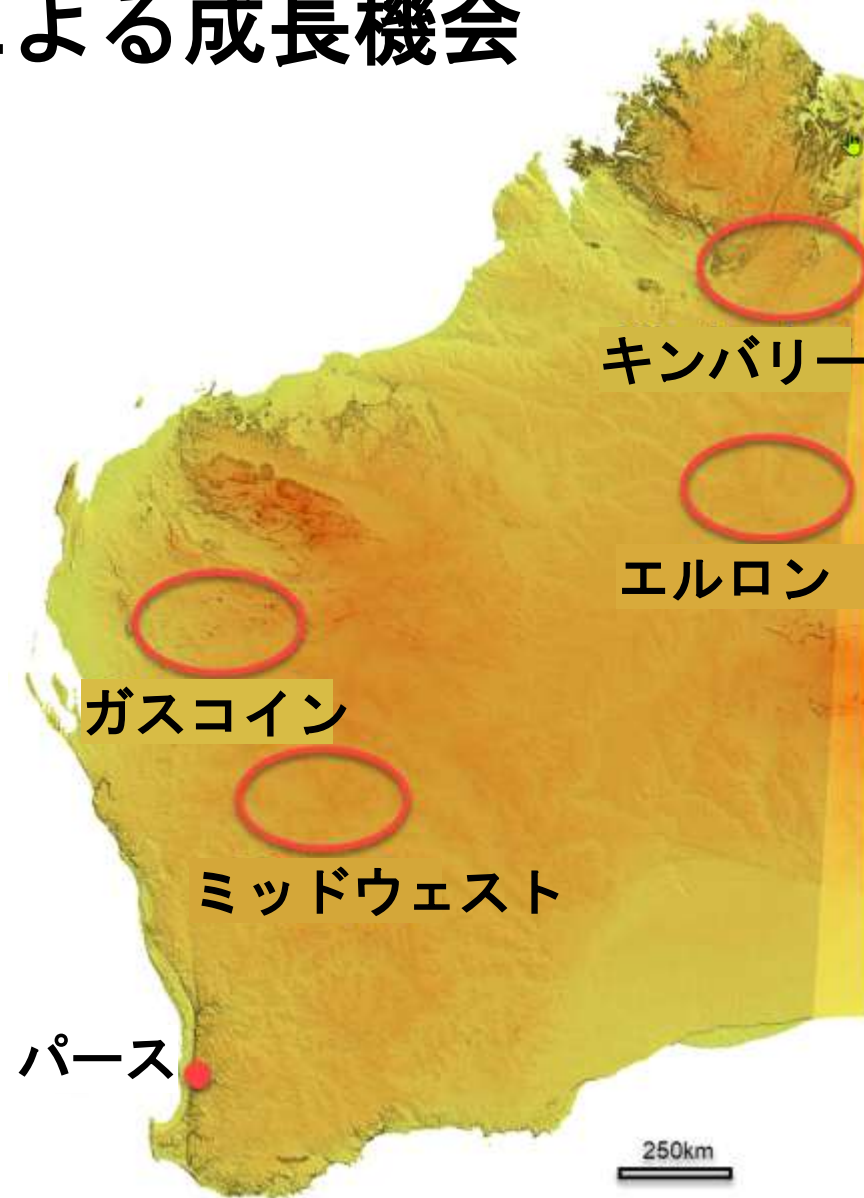
見過ごされていた地域・資産

有望な鉱床ではないと考えられてた

当初は別の鉱物資源を対象に探鉱していた

市場の注目を集める有望鉱区

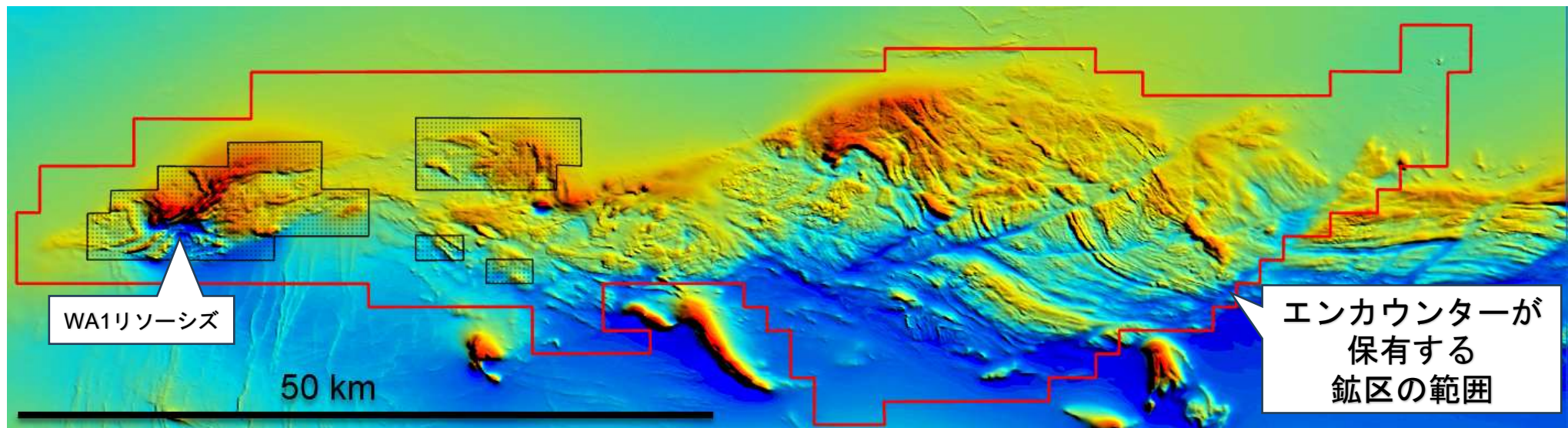
HOT PROPERTY



金探鉱から生まれたニオブ・レアアースの発見

エンカウンター・リソーシズ Encounter Resources

2019年のゼロベースから事業を構築

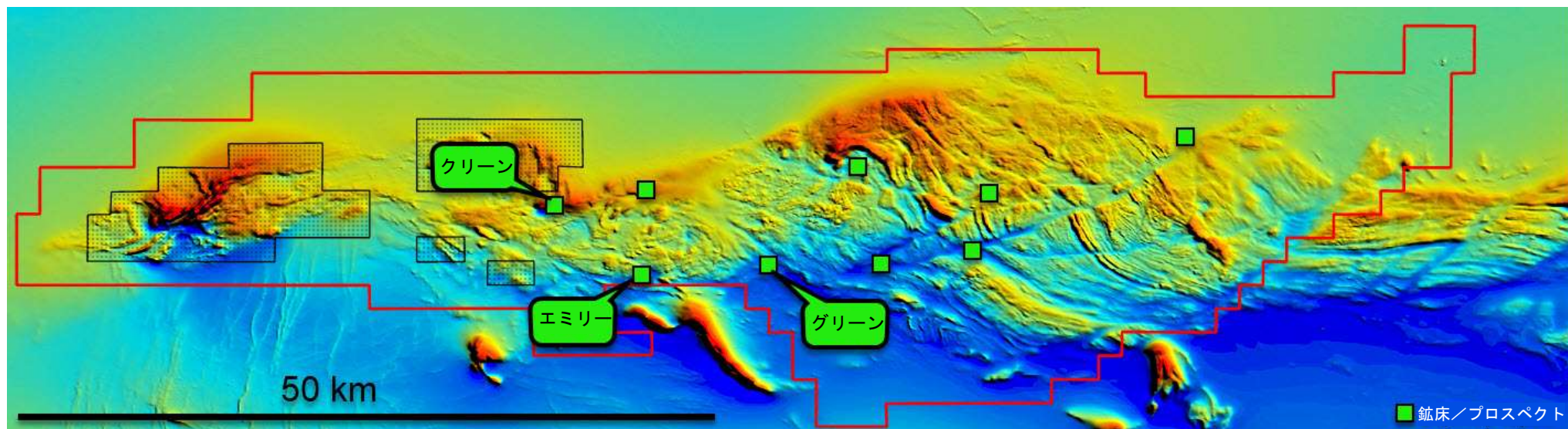
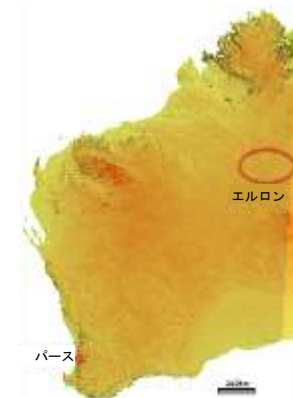


金探鉱から生まれたニオブ・レアアースの発見

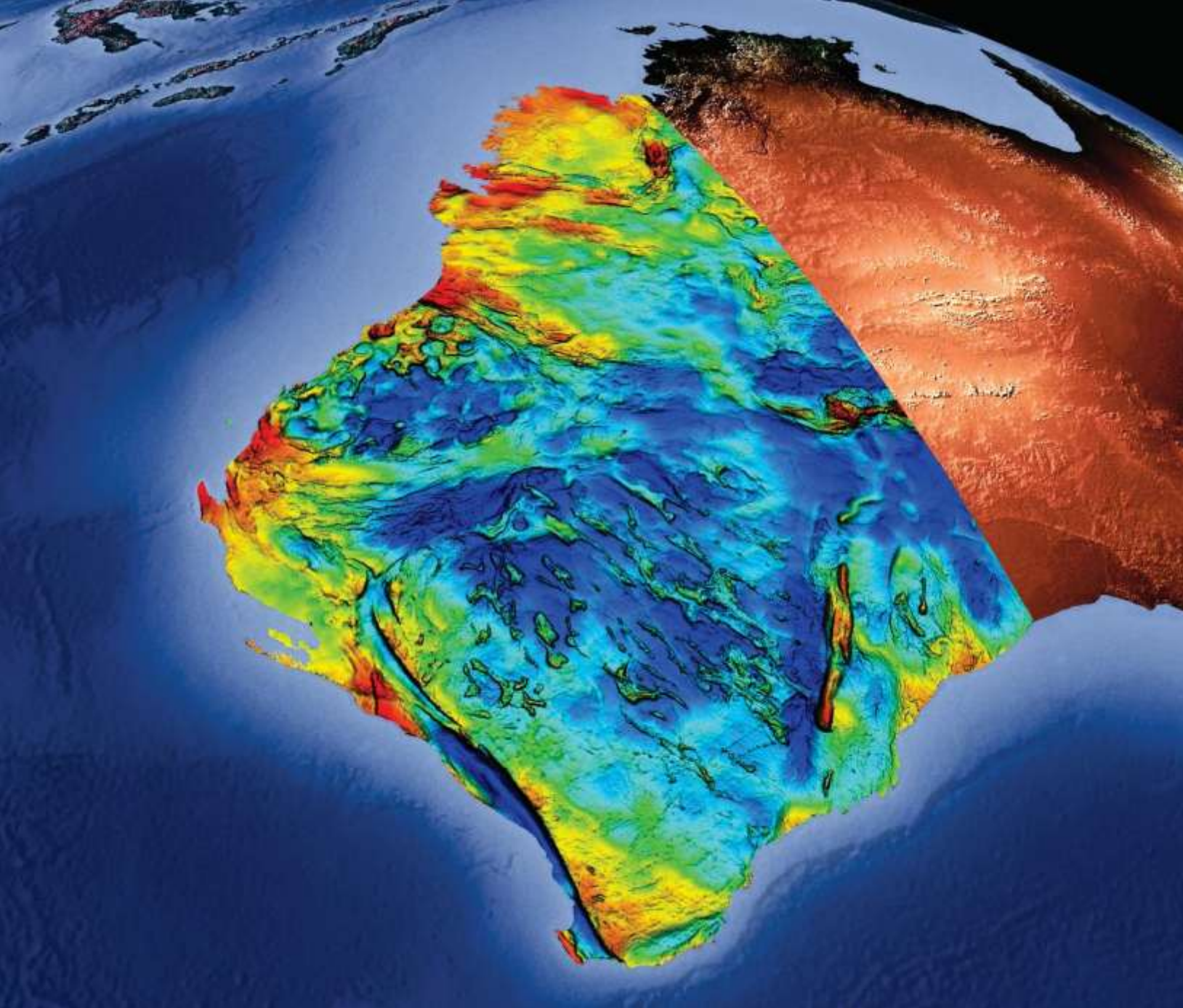
エンカウンター・リソーシズ Encounter Resources

2019年の白紙状態から

2026年には複数の鉱床と有望な探鉱案件を有するまでに発展



カットオフ品位1.0%以上で、合計資源量1,920万トン、 Nb_2O_5 平均品位1.74%



西オーストラリア州 鉱物資源に関する情報



メール :

Minerals.Investors@dmpe.wa.gov.au